

銚子市
防災対策に関する住民意識調査
報告書

2013年3月
銚子市

目次

1	はじめに	1
2	調査方法等	3
3	調査結果(単純集計)	7
3-1	防災意識・意向について	7
3-2	家庭の防災対策(自助)について	12
3-3	地域防災力(共助)について	22
3-4	銚子市の将来像について	24
3-5	東日本大震災について	25
4	調査結果(自由記述)	27
4-1	「ヒト」に関する問題点	27
4-2	「モノ」に関する問題点	30
4-3	「カネ」に関する問題点	34
4-5	「情報」に関する問題点	37
5	調査結果(クロス集計)	41
付録1	調査票	119
付録2	中間報告会	129

1 はじめに

2011年3月11日に東北地方太平洋沖で発生した地震・津波は、千葉県銚子市を含む東日本地域に甚大な被害をもたらしました。銚子市は、過去、1677年延宝地震、1703年元禄地震、1960年チリ地震などの津波により被害を受けています。また、近い将来、首都直下地震の発生も懸念されています。今後、銚子市に被害を及ぼすような地震・津波などの災害が発生した場合に備えて、どのような対策をすべきかについて考えておく必要があります。

銚子市では、今後、住民の皆さんとともに、防災対策のあり方について考え、大地震・大津波などが発生した場合の被害をできるかぎり小さくするための対策を推進していきたいと考えております。

この度のアンケート調査は、銚子市にお住まいの住民の皆様が、災害や防災に対してどのような考えをもたれているか、また、ご家庭でどのような防災対策をされているか等について把握したく、危機管理学部を有する千葉科学大学との共同研究により実施する次第です。

災害に強いまちづくり、安心して暮らせるまちづくりのための一助となれば幸いです。

銚子市

2 調査方法等

① 調査方法

- 調査対象：銚子市在住の満20歳以上満75歳未満の市民
- 標本数：2,500人
- 抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出
- 調査期間：平成24年8月6日～平成24年9月3日
- 調査方法：郵送発送・郵送回収、期間中に一度督促状を送付

② 調査項目

- 防災意識・意向について
- 家庭の防災対策（自助）について
- 地域防災力（共助）について
- 銚子市の将来像について
- 東日本大震災について

③ 回収率

- 配布標本数：2,527人
- （不達）：8人
- 有効回収標本数：1,382人
- 有効回答率：54.9%

回答者の属性

F1-1：あなたの年齢をお答え下さい。

n=1382

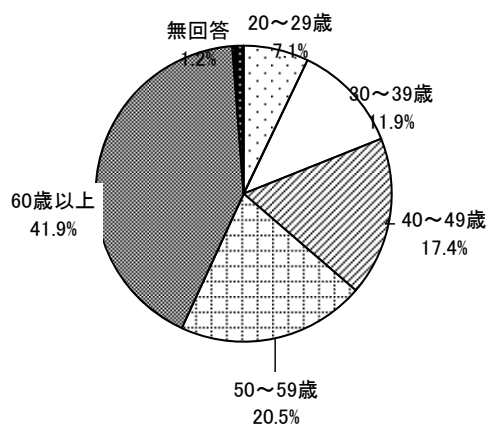


図 2-1 回答者の年齢

- ・回答者の年齢構成は、20代が7.1%、30代が11.9%、40代が17.4%、50代が20.5%、60・70代(75歳未満)が41.9%であった。・住民基本台帳による2012年8月1日時点での住民の年齢別の人口構成比は、20代が12.7%、30代が14.1%、40代が18.3%、50代が20.8%、60・70代(75歳未満)が34.2%である。
- ・これらのことから、回答者の年代の割合としては、60・70代が多く、反対に、20代が少ないことがわかる。

F1-2：あなたの性別をお答え下さい。

n=1382

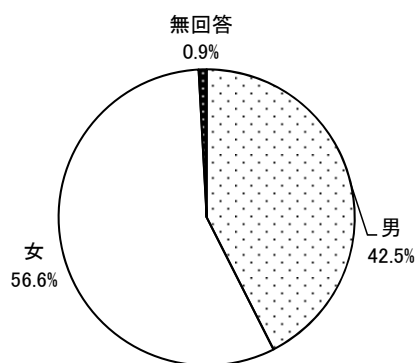


図 2-2 回答者の性別

- ・回答者の性別は、男性が42.5%、女性が56.6%であった。・住民基本台帳による2012年8月1日時点での住民の性別による人口構成比は、男性が50.5%、女性が49.5%である。
- ・これらのことから、回答者の性別の割合としては、女性の方が高いことがわかる。

F2：あなたのご職業をお答え下さい。(SA)

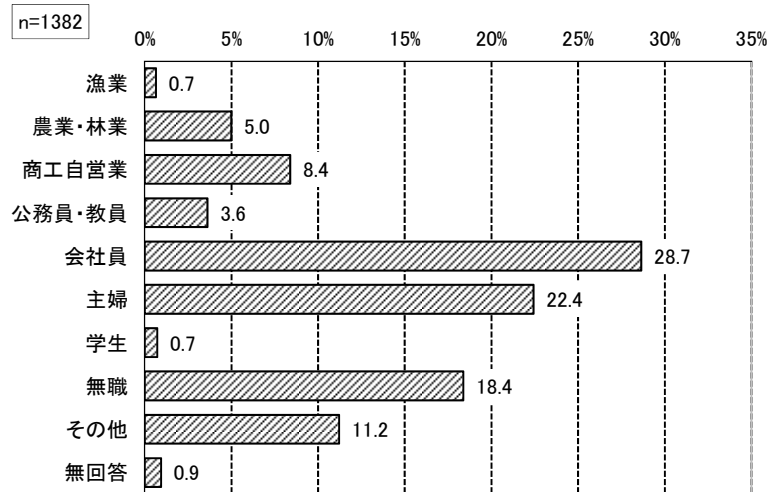


図 2-3 回答者の職業

・回答者の職業としては、多い方から、会社員：28.7%、主婦：22.4%、無職：18.4%の順であった。

F3：あなたの世帯の構成をお答え下さい。(SA)

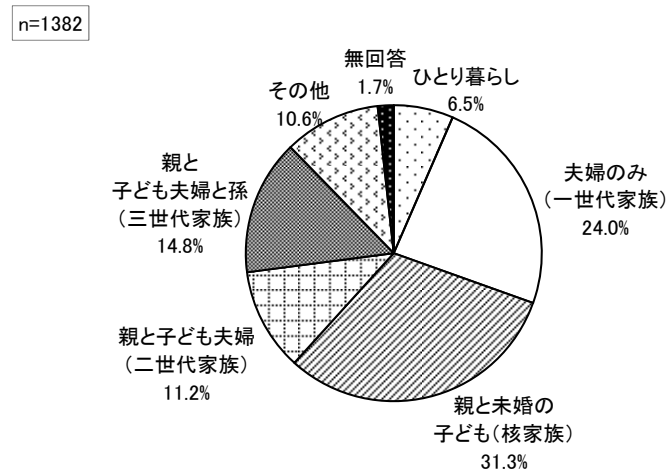


図 2-4 回答者の世帯構成

・回答者の世帯構成としては、「親と未婚の子ども(核家族)」：31.3%、「夫婦のみ(一世代家族)」：24.0%が多く、反対に、「ひとり暮らし」：6.5%は少ない。

・国勢調査(2010年)によれば、全国では、「ひとり暮らし」の世帯が最も多く、初めて全世界の3割を超えた。

F4：お住まいに高齢者の方はおられますか。(SA)

n=1382

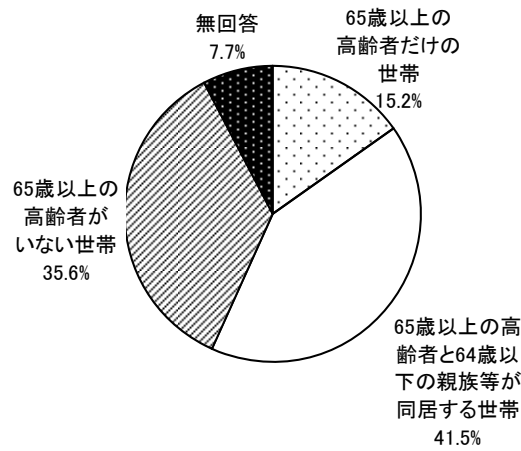


図 2-5 回答者世帯の高齢者の有無

・高齢者のいる世帯(「65 歳以上の高齢者だけの世帯」：15.2%+「65 歳以上の高齢者と 64 歳以下の親族等が同居する世帯」：41.5%)が全体の 6 割を占めていた。

F5：あなたのお住まいは戸建てですか。集合住宅ですか。(SA)

n=1382

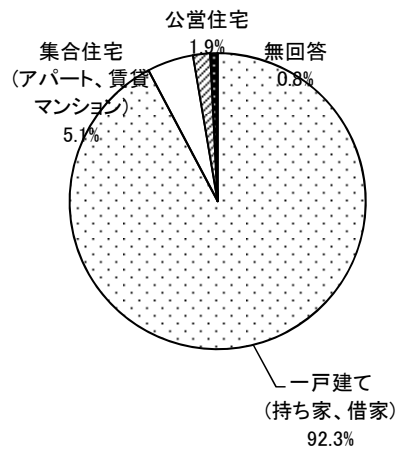


図 2-6 回答者世帯の住居形態

・「戸建て」が 92.3%を占め、「集合住宅」：5.1%に比べて、圧倒的に多かった。

3 調査結果(単純集計)

3-1 防災意識・意向について

問 1-1 : あなたは、銚子市の付近で、今後 10 年くらいの間に大地震が起こると思いますか。
(SA)

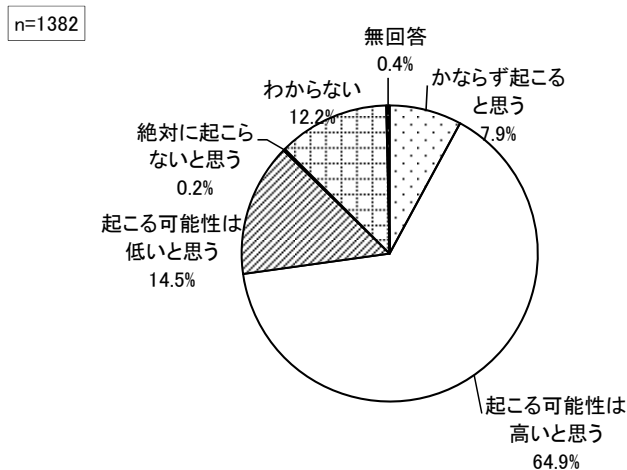


図 3-1 大地震の発生可能性の認識

・大地震が発生する可能性に関して、起こる可能性が高いとの回答(「かならず起こると思う」と「起こる可能性は高いと思う」の合計)は 72.8%である。

問 1-2 : 【問 1-1 で 1、2 と回答の方】 そのような大地震が発生した場合、あなたの自宅はどの程度の強さの揺れに襲われるかかもしれないと思いますか。(SA)

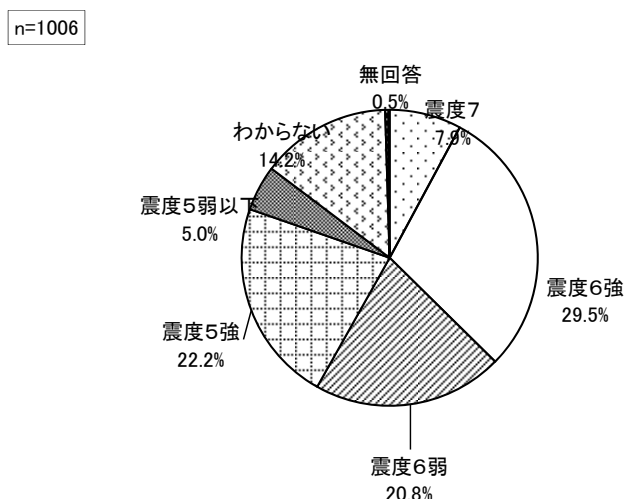


図 3-2 大地震による自宅の予想震度

・大地震が発生した場合に、自宅が震度 6 弱以上の揺れに襲われるとの回答(「震度 6 弱」、「震度 6 強」、「震度 7」の合計)は 58.2%である。

問 1-3 :【問 1-1 で 1、2 と回答の方】 将来、地震で自宅が全壊した場合、自宅をどこに再建すると思いますか。(SA)

n=1006

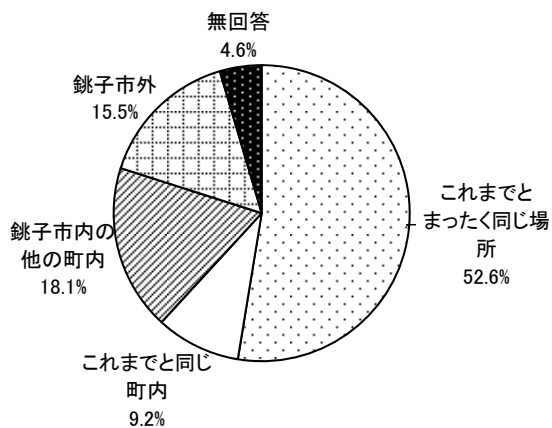


図 3-3 大地震後の自宅の再建意向

- ・将来、大地震が発生した自宅が全壊した場合の再建場所としては、「これまでとまったく同じ場所」(52.6%)が最も多く、銚子市内で再建するとの回答(「これまでとまったく同じ場所」、「これまでと同じ町内」、「銚子市内の他の町内」の合計)は 79.9%である。
- ・これに対して、「銚子市外」で再建するとの回答も 15.5%ある。

問 1-4 : あなたは、銚子市の付近で、今後 10 年くらいの間に大津波が起こると思いますか。(SA)

n=1382

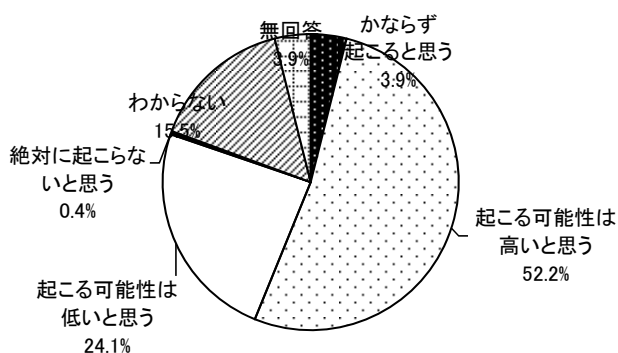


図 3-4 大津波の発生可能性の認識

- ・大津波が発生する可能性に関して、起こる可能性が高いとの回答(「かならず起こると思う」と「起こる可能性は高いと思う」の合計)は 56.1%である。
- ・大地震が起こる可能性(72.8%)に比べて、大津波が起こる可能性を低く評価していることがわかる。

問 1-5 : 【問 1-4 で 1、2 と回答の方】 そのような大津波が発生した場合、あなたの自宅はどの程度の高さの津波に襲われるかかもしれないと思いますか。(SA)

n=776

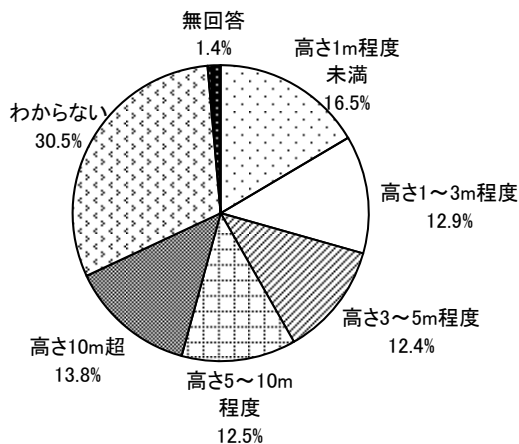


図 3-4 大津波による自宅の予想津波高さ

・大津波が発生した場合に、自宅が高さ 3m 以上の津波に襲われるとの回答(「高さ 3~5m」、「高さ 5~10m」、「高さ 10m 超」の合計)は 38.7%である。

問 1-6 : 【問 1-4 で 1、2 と回答の方】 将来、津波で自宅が流出(全壊)した場合、自宅をどこに再建すると思いますか。(SA)

n=776

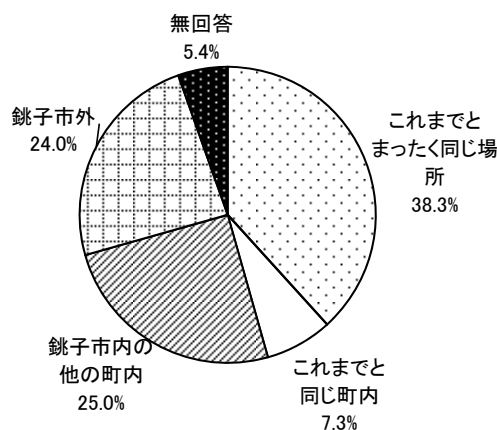


図 3-6 大津波後の自宅の再建意向

・将来、大津波が発生した自宅が流出(全壊)した場合の再建場所としては、「これまでとまったく同じ場所」(38.3%)が最も多く、銚子市内で再建するとの回答(「これまでとまったく同じ場所」、「これまでと同じ町内」、「銚子市内の他の町内」の合計)は 70.6%である。
 ・これに対して、「銚子市外」で再建するとの回答も 24.0%ある。

問 1-7：銚子市が作成した地震のハザードマップ(地震災害の予測・防災地図)を見たことがありますか。(SA)

n=1382

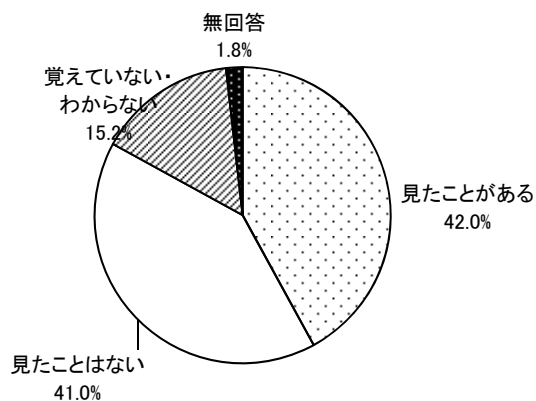


図 3-7 地震ハザードマップの認知状況

・「見たことがある」：42.0%に比べて、「見たことはない」：41.0%と「覚えていない・わからない」：15.2%の合計の方が上回っていた。

問 1-8：銚子市が作成した津波・洪水のハザードマップ(津波・洪水災害の予測・防災地図)を見たことがありますか。(SA)

n=1382

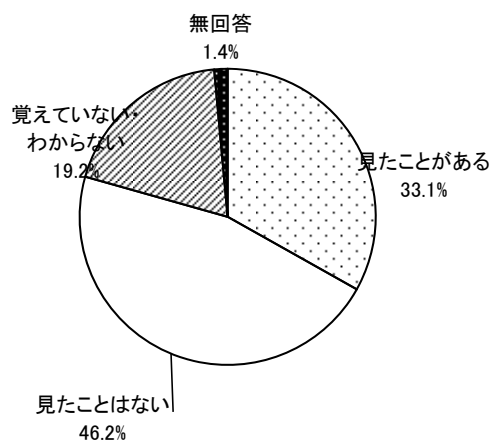


図 3-8 津波・洪水ハザードマップの認知状況

・「見たことがある」：33.1%に比べて、「見たことはない」：46.2%と「覚えていない・わからない」：19.2%の合計の方が上回っていた。

・地震ハザードマップに比べて、津波・洪水ハザードマップの認知度の方が低い。

問 1-9：あなたは、津波に関する次のことについてどのようにお考えですか。(SA)

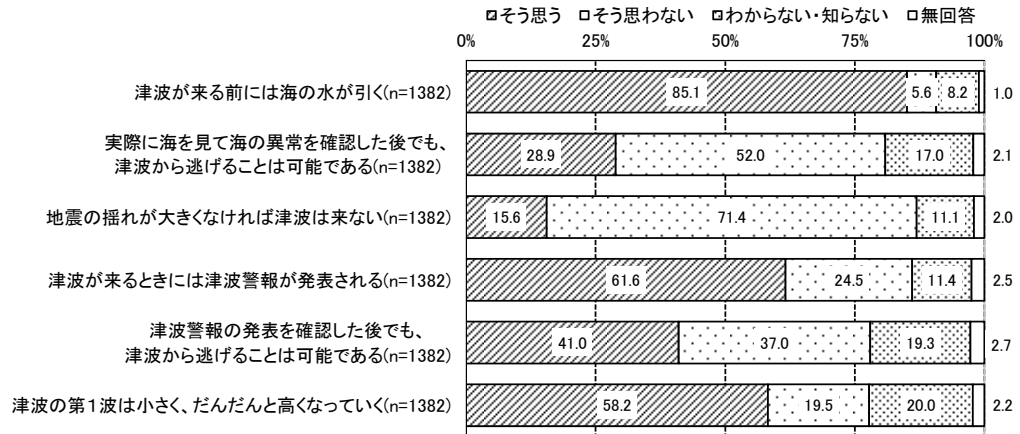


図 3-9 津波に伴う現象の理解度

- ・「津波が来る前に海の水が引く」：85.1%、「津波の第1波は小さく、だんだんと高くなっていく」：58.2%など、津波に関する現象に関して正しくない知識を持っている住民が多いことがわかる。
- ・「津波が来るときには津波警報が発表される」：61.6%の場合、警報が発表されてからでないと避難を開始しないことが懸念される。

3-2 家庭の防災対策（自助）について

問 2-1：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。（SA）

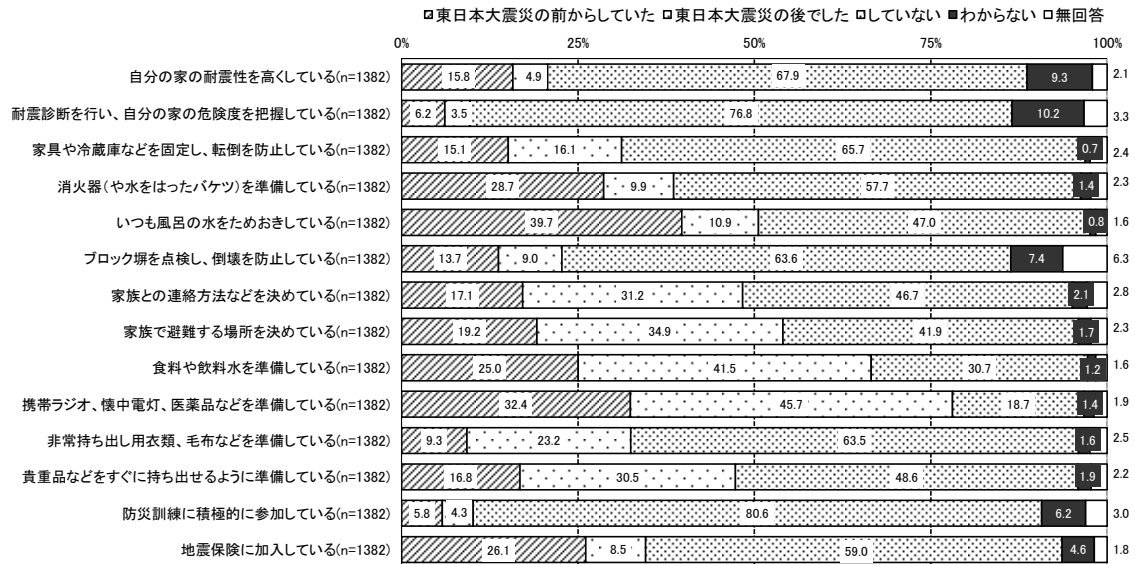


図 3-10 家庭での防災対策の実施状況

- ・震災前から実施されていた対策は、多い方から、「いつも風呂の水をためおきしている」：39.7%、「携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している」：32.4%、「消火器(や水をはったバケツ)を準備している」：28.7%、などであった。
- ・震災前に比べて、震災後に大幅に増加した対策は、「非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している」(震災前：9.3%、震災後：32.5%、3.5倍)、「家族との連絡方法などを決めている」(震災前：17.1%、震災後：48.3%、2.8倍)、「家族で避難する場所を決めている」(震災前：19.2%、震災後：54.1%、2.8倍)、「貴重品などをすぐに持ち出せるように準備している」(震災前：16.8%、震災後：47.3%)、などであり、東日本大震災の経験を踏まえた対策を特に実施している傾向が確認できる。
- ・つぎに、防災対策(14項目)の実施状況を、中学校区別に集計した結果を図 3-11～図 3-24 に示す。なお、学校区と町丁目名との対応は、表 3-1 の通りである。

表 3-1 学校区と町丁目名の対応

学校区	町丁目名
第一中学校	川口町、植松町、明神町、笠上町、黒生町、海鹿島町、榑町、愛宕町、清水町、幸町、弥生町、本町、仲町、通町、橋本町、港町
第二中学校	外川町、外川台町、長崎町、犬吠埼、君ヶ浜、犬若、潮見町、高神東町、高神西町、天王台、小畑町
第三中学校	小畑新町、内浜町、竹町、和田町、田中町、新地町、浜町、後飯町、飯沼町、東町、馬場町、南町、陣屋町、前宿町、東小川町、高神原町、粟島町、西小川町、南小川町、北小川町
第四中学校	春日町、春日台町、上野町、三崎町、松岸見晴台、垣根見晴台、見晴台、名洗町、新生町、中央町、双葉町、東芝町、末広町、妙見町、台町、西芝町、栄町、若宮町、大橋町、三軒町、唐子町、清川町、八幡町
第五中学校	今宮町、松本町、本城町、長塚町、松岸町、垣根町、柴崎町、四日市場町、余山町、三宅町、赤塚町、高野町、四日市場台、白石町、猿田町、茶畑町
第六中学校	芦崎町、高田町、岡野台町、三門町、中島町、正明寺町、船木町、野尻町、小船木町、塚本町、忍町、長山町、小長町
第七中学校	富川町、森戸町、笹本町、豊里台、桜井町、諸持町、宮原町
第八中学校	新町、八木町、小浜町、親田町、常世田町

問 2-1-①：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／自分の家の耐震性を高くしている（SA）

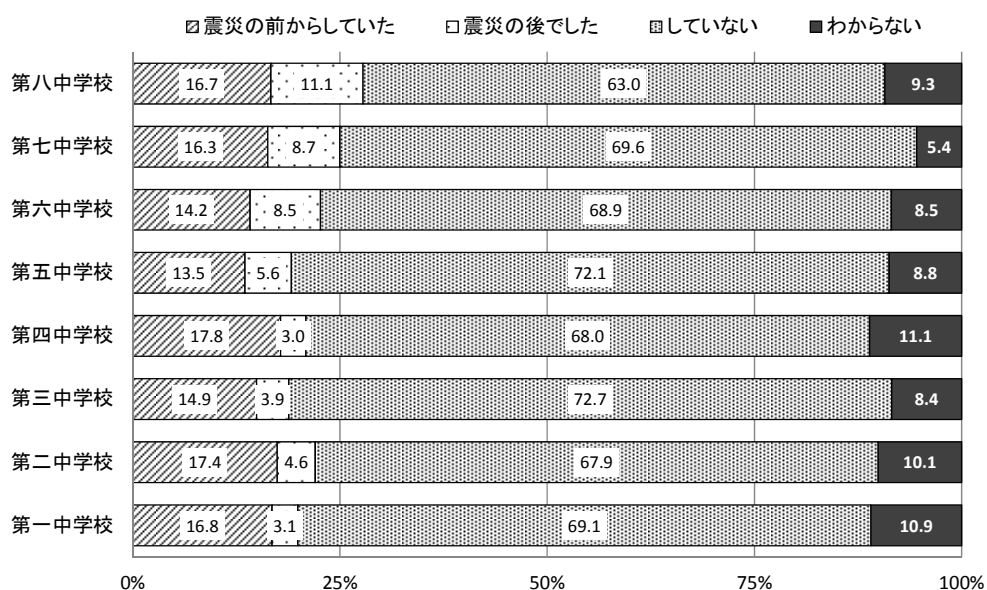


図 3-11 家庭での防災対策の実施状況
（自分の家の耐震性を高くしている）

問 2-1-②：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／耐震診断を行い、自分の家の危険度を把握している（SA）

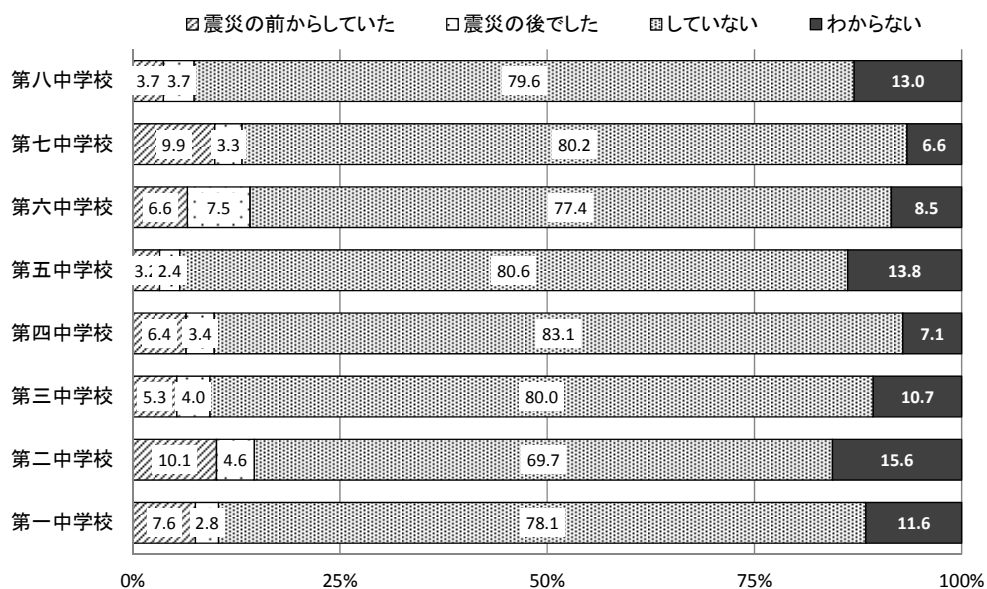


図 3-12 家庭での防災対策の実施状況
（耐震診断を行い、自分の家の危険度を把握している）

問 2-1-③：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している（SA）

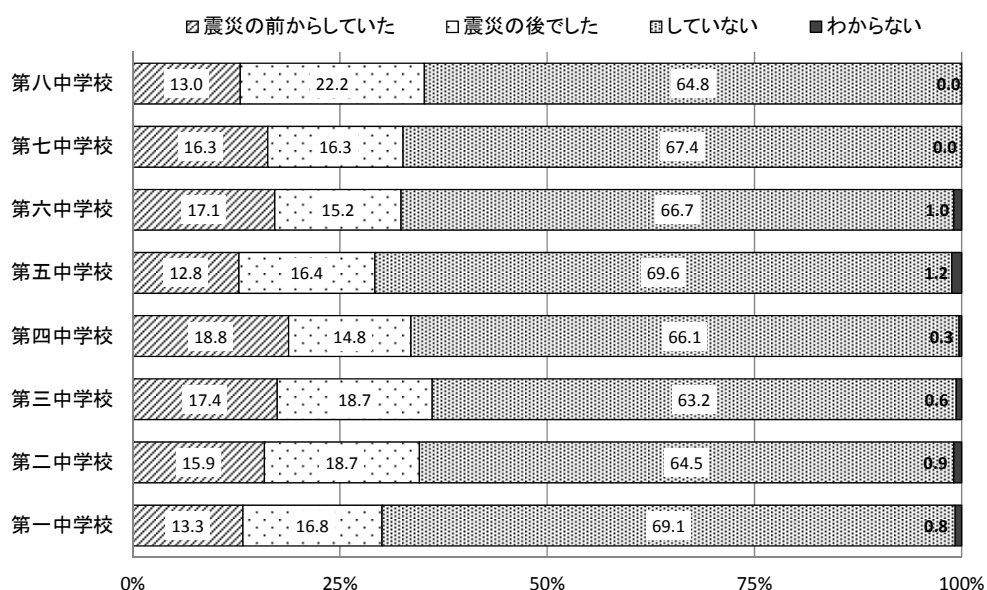


図 3-13 家庭での防災対策の実施状況
(家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している)

問 2-1-④：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／消火器（や水をはったバケツ）を準備している（SA）

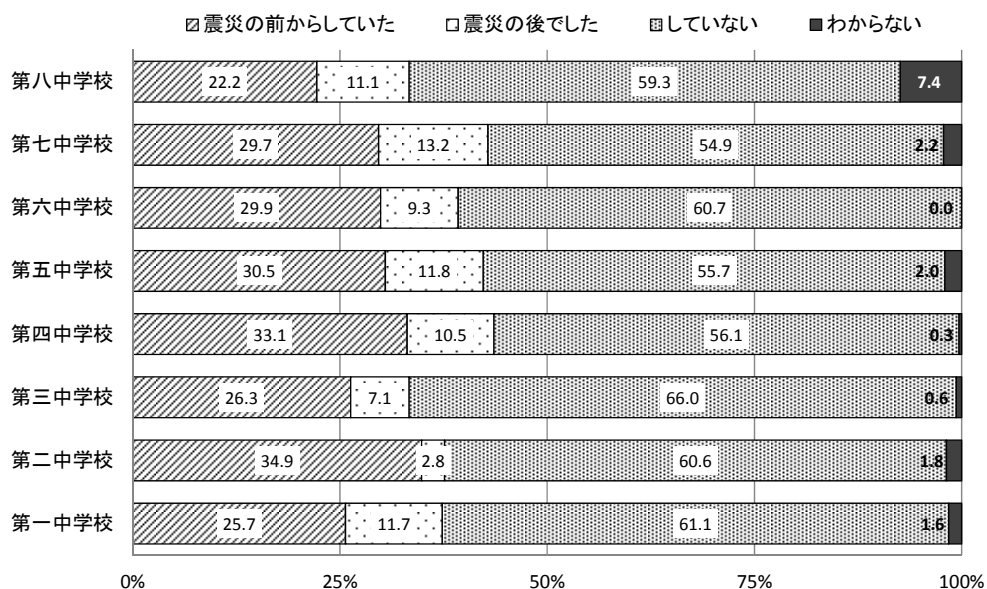


図 3-14 家庭での防災対策の実施状況
(消火器（や水をはったバケツ）を準備している)

問 2-1-⑤：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／いつも風呂の水をためおきしている（SA）

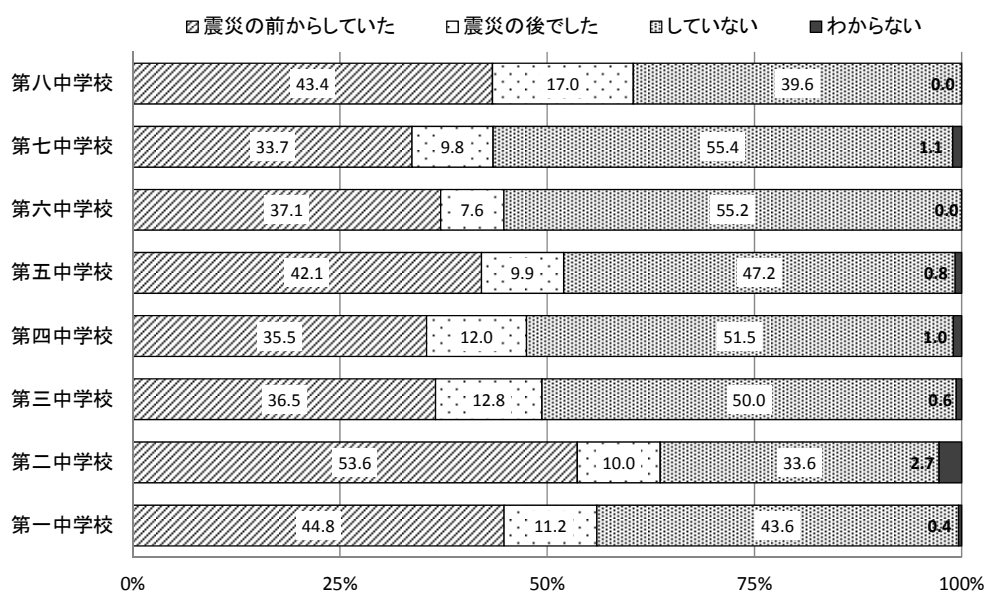


図 3-15 家庭での防災対策の実施状況
（いつも風呂の水をためおきしている）

問 2-1-⑥：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／ブロック塀を点検し、倒壊を防止している（SA）

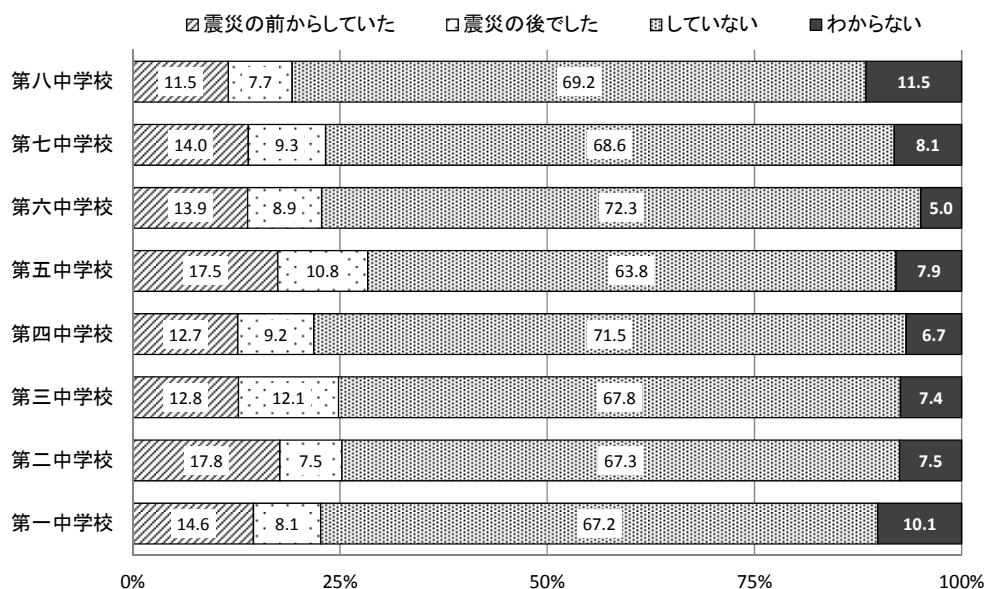


図 3-16 家庭での防災対策の実施状況
（ブロック塀を点検し、倒壊を防止している）

問 2-1-⑦：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／家族との連絡方法などを決めている（SA）

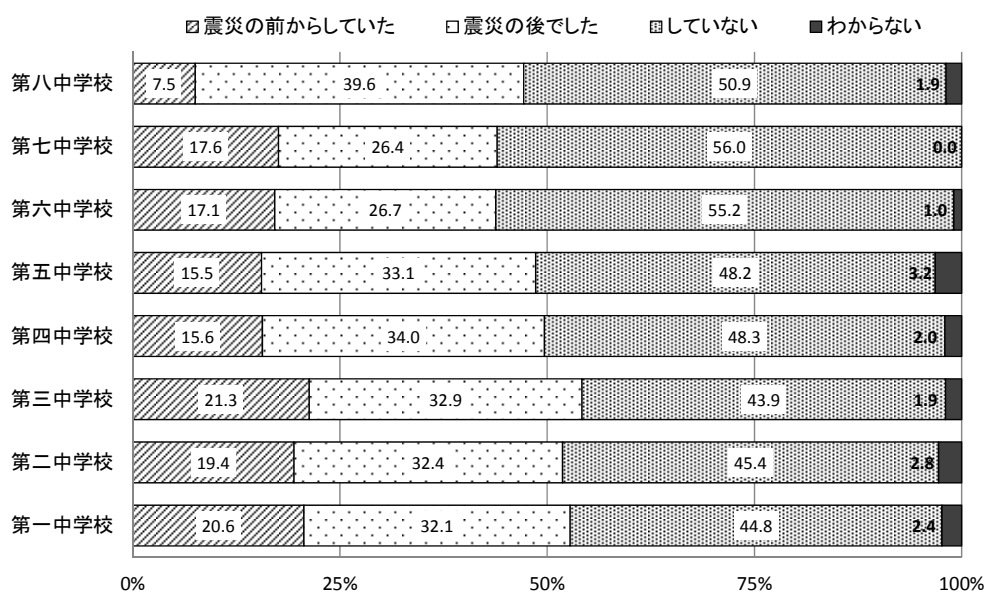


図 3-17 家庭での防災対策の実施状況
(家族との連絡方法などを決めている)

問 2-1-⑧：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／家族で避難する場所を決めている（SA）

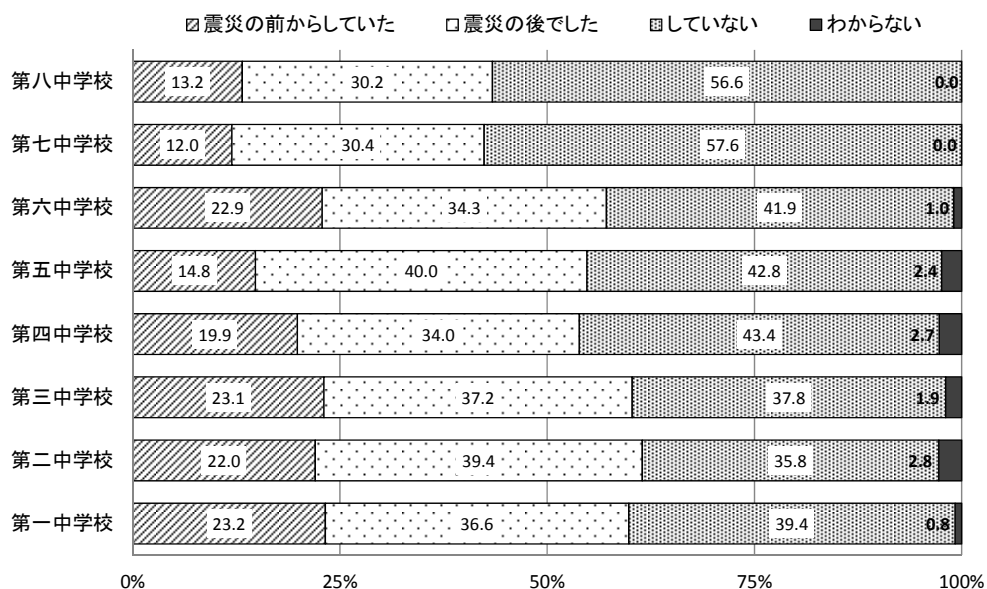


図 3-18 家庭での防災対策の実施状況
(家族で避難する場所を決めている)

問 2-1-⑨：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／食料や飲料水を準備している（SA）

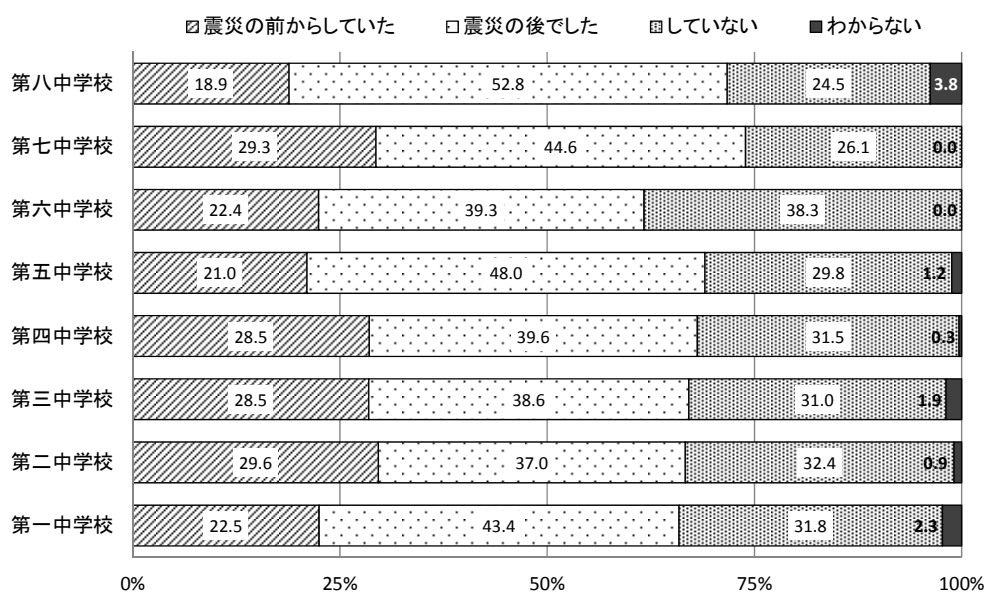


図 3-19 家庭での防災対策の実施状況
（食料や飲料水を準備している）

問 2-1-⑩：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している（SA）

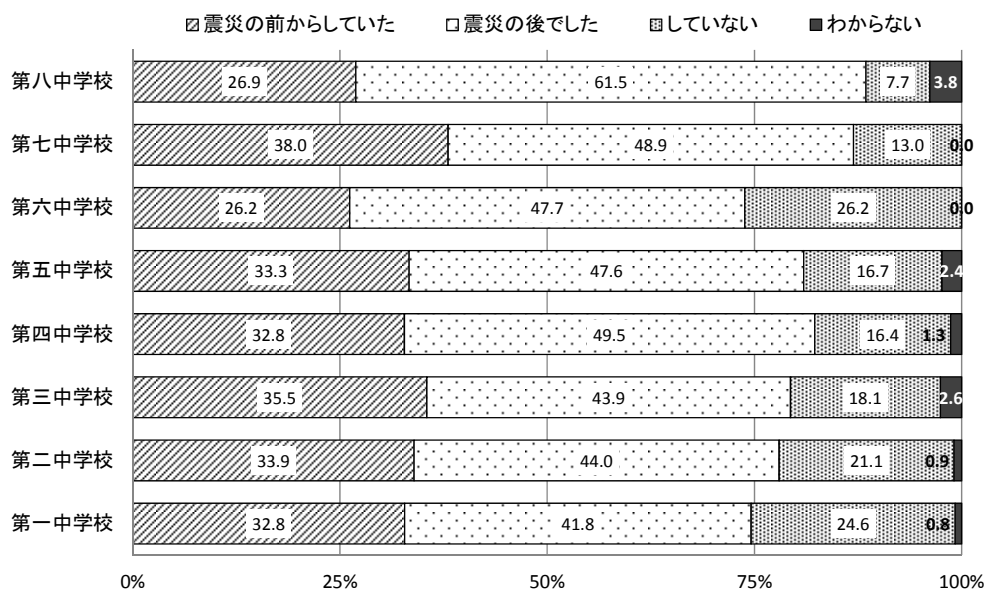


図 3-20 家庭での防災対策の実施状況
（携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している）

問 2-1-⑪：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している（SA）

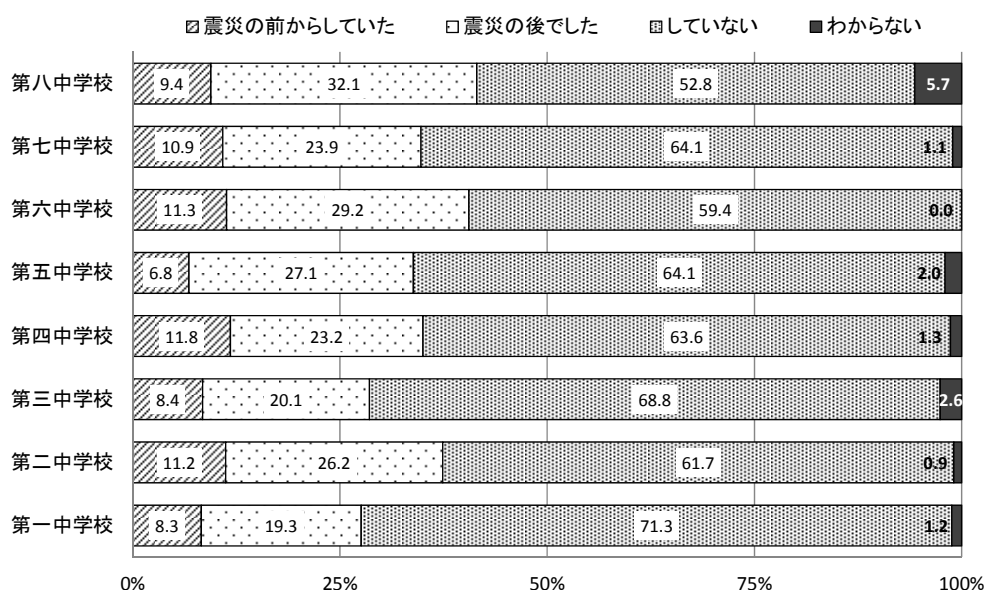


図 3-21 家庭での防災対策の実施状況
（非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している）

問 2-1-⑫：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／貴重品などをすぐに持ち出せるように準備している（SA）

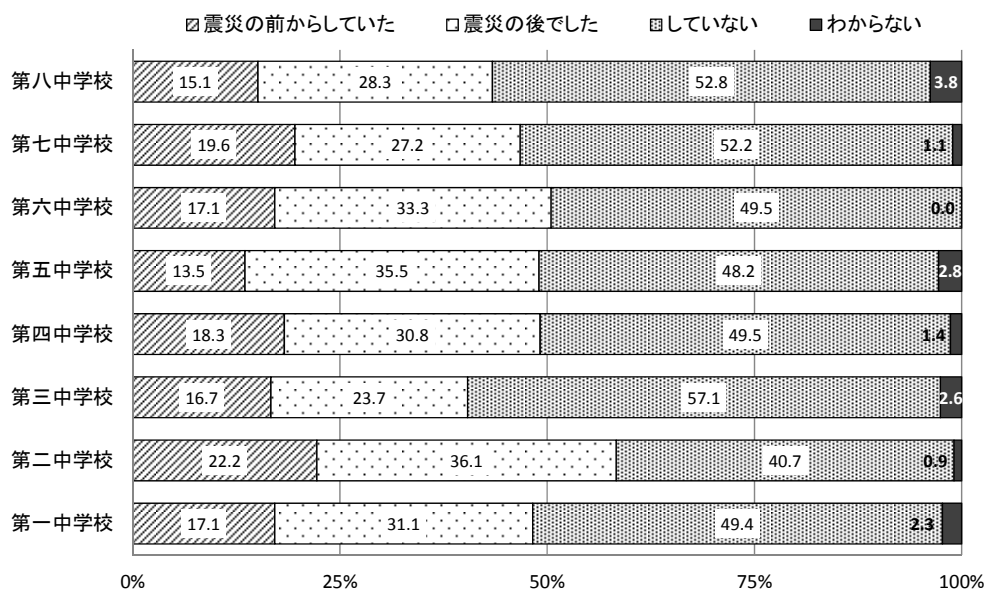


図 3-22 家庭での防災対策の実施状況
（貴重品などをすぐに持ち出せるように準備している）

問 2-1-⑬：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／防災訓練に積極的に参加している（SA）

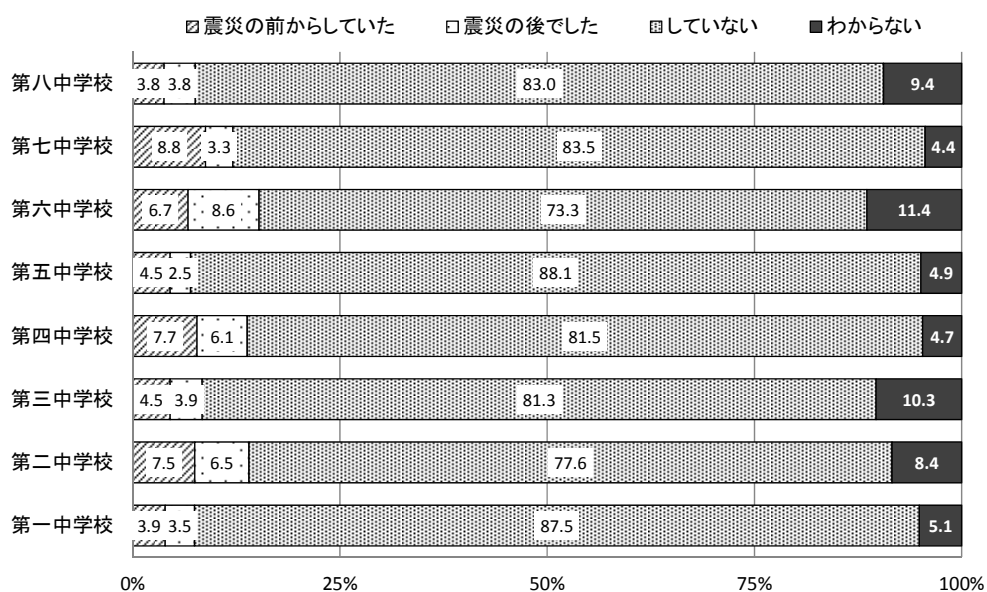


図 3-23 家庭での防災対策の実施状況
(防災訓練に積極的に参加している)

問 2-1-⑭：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／地震保険に加入している（SA）

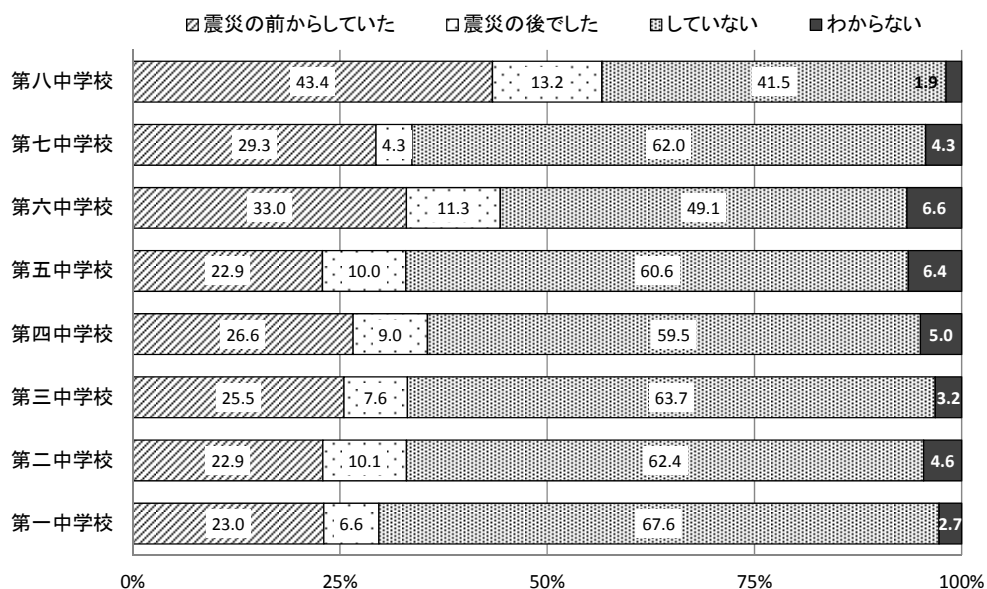


図 3-24 家庭での防災対策の実施状況
(地震保険に加入している)

問 2-2：【問 2-1-①で 3 と回答の方】耐震性が低い（危険な）住宅については、耐震補強工事を行って安全にする方法が考えられます。耐震補強工事を実施していない理由は何ですか。（MA）

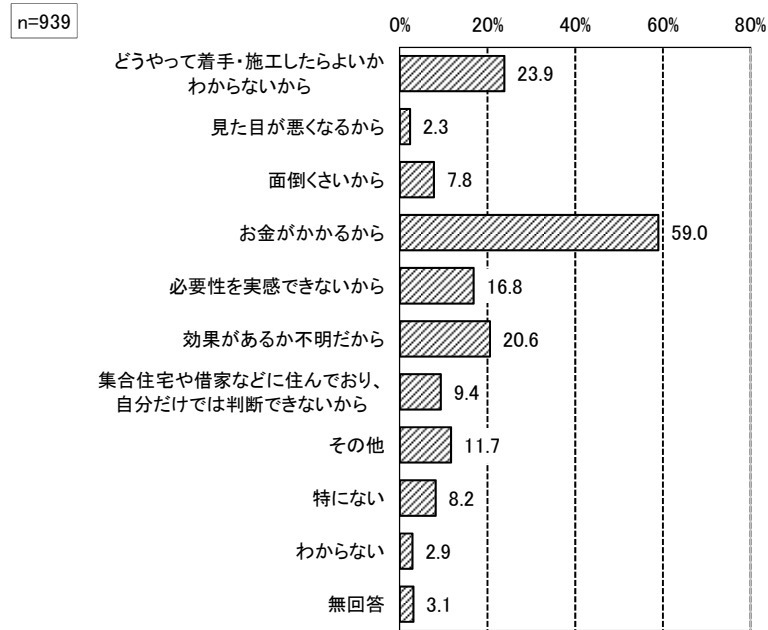


図 3-25 耐震補強工事をしていない理由

・耐震補強工事をしていない理由は、「お金がかかるから」：59.0%が圧倒的に多く、次いで、「どうやって着手したらよいかわからないから」：23.9%、「効果があるか不明だから」：20.6%が続いていた。

問 2-3 : 【問 2-1-③で 3 と回答の方】 家具等の固定・転倒防止策を実施していない理由は何ですか。(MA)

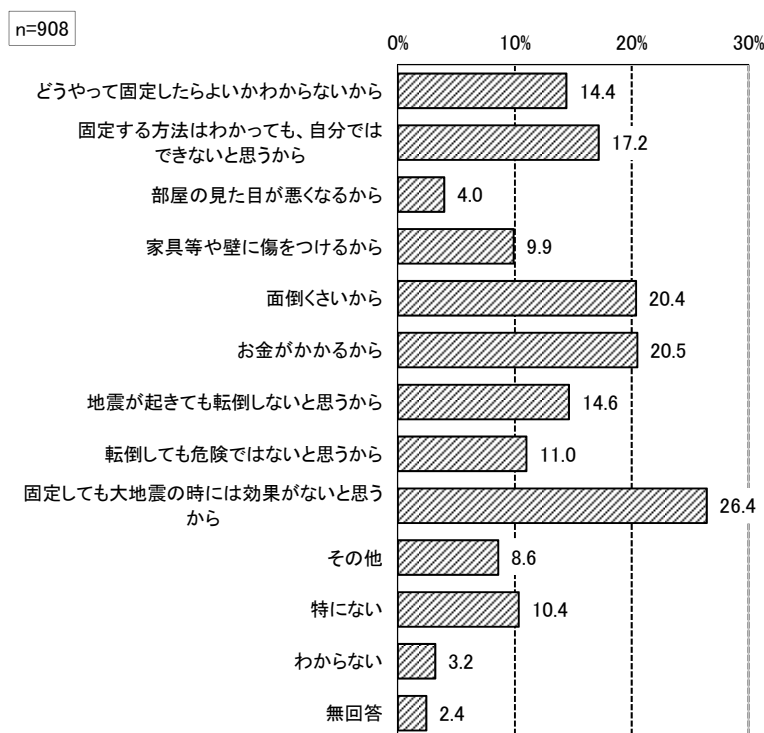


図 3-26 家具等の固定・転倒防止策を実施していない理由

・家具等の固定・転倒防止策を実施していない理由のうち、最も多かったのは「固定しても大地震の時には効果がないと思うから」:26.4%であり、次いで、「お金がかかるから」:20.5%、「面倒くさいから」:20.4%、「固定する方法はわかっても、自分ではできないと思うから」:17.2%が続いていた。

3-3 地域防災力（共助）について

問 3-1：あなたは、銚子市の地域の防災力についてどのように思いますか。（SA）

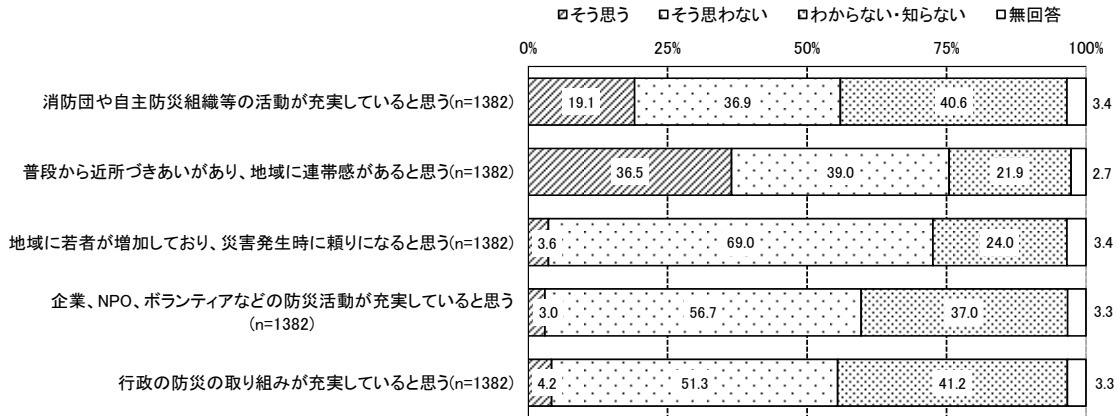


図 3-27 地域防災力に対する考え

・銚子市の地域防災力に関して、「そう思う」と回答した割合は、「普段から近所づきあいがあり、地域に連帯感があると思う」：36.5%が最も高く、次いで、「消防団や自主防災組織等の活動が充実していると思う」：19.1%であった。

・一方、「そう思わない」と回答した割合は、「地域に若者が増加しており、災害発生時に頼りになると思う」：69.0%、「企業、NPO、ボランティアなどの防災活動が充実していると思う」：56.7%、「行政の防災の取り組みが充実していると思う」：51.3%が高かった。

問 3-2：あなたは、日頃、社会の一員として、自主防災活動や災害援助活動のために役立ちたいと思っていますか。それとも、あまりそのようなことは考えていませんか。（SA）

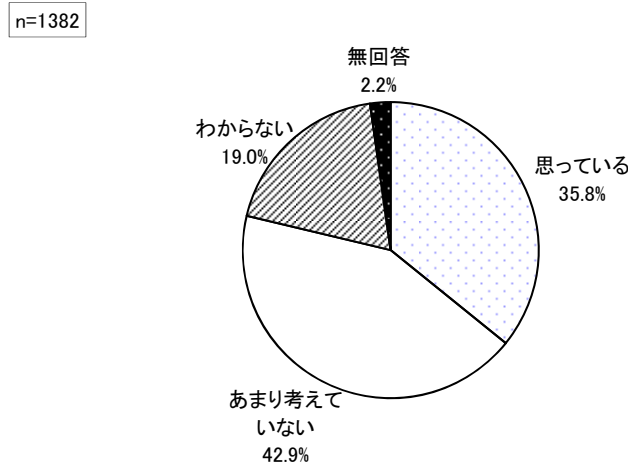


図 3-28 自主防災活動・災害援助活動への協力意向

・自主防災活動や災害援助活動のために役立ちたいと「思っている」：35.8%との回答を、「あまり考えていない」：42.9%との回答の方が上回っている。

問 3-3：災害が発生すると、救援・医療活動や復旧活動、物資の搬送や情報伝達といった様々な活動が必要となってきます。あなたは、災害が発生したとき、このような活動にボランティアとして参加したいと思いますか。(SA)

n=1382

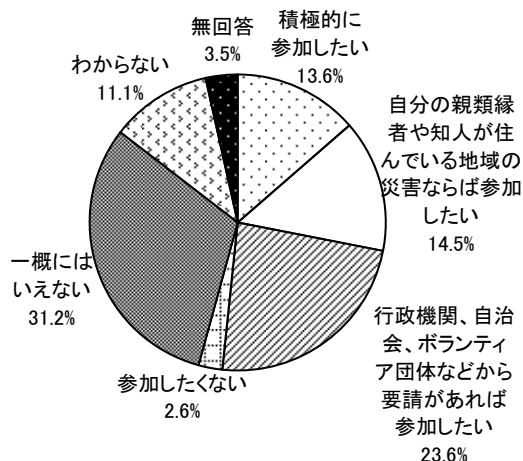


図 3-29 災害ボランティア活動への参加意向

・「積極的に参加したい」：13.6%、「自分の親類縁者や知人が住んでいる地域の災害ならば参加したい」：14.5%、「行政機関、自治会、ボランティア団体などから要請があれば参加したい」：23.6%など、災害ボランティア活動に何らかの形で参加したいとの回答は 51.7%であり、「参加したくない」：2.6%を大幅に上回っていた。

問 3-4：銚子市の地域防災力を高めるために必要な視点は何かと思いますか。(MA)

n=1382

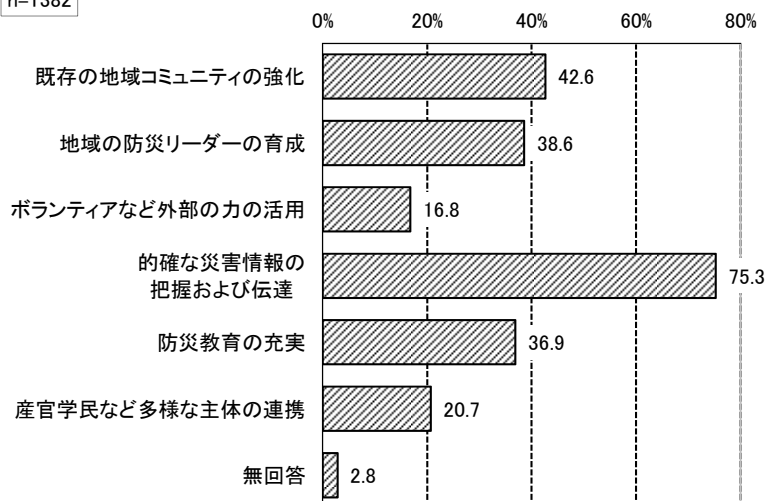


図 3-30 地域防災力を高めるために必要な視点

・銚子市の地域防災力を高めるために必要な視点としては、多い方から、「的確な災害情報の把握および伝達」：75.3%、「既存の地域コミュニティの強化」：42.6%、「地域の防災リーダーの育成」：38.6%、「防災教育の充実」：36.9%、であった。

3-4 銚子市の将来像について

問 4-1：今後の人口減少・少子高齢化時代を見すえて、将来の銚子市のまちづくりとして、どのような「まち」が望ましいと思いますか。(MA)

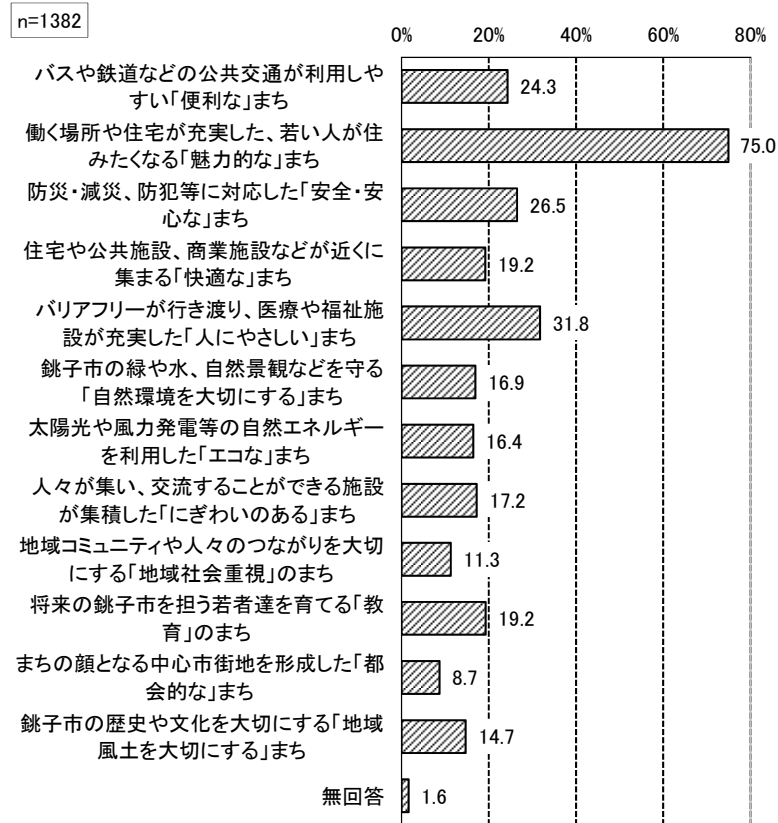


図 3-31 銚子市の望ましい将来像

・将来の銚子市の望ましい将来像としては、「魅力的なまち」：75.0%が圧倒的に高く、次いで、「人にやさしいまち」：31.8%、「安全・安心なまち」：26.5%、「便利なまち」：24.3%、などであった。

3-5 東日本大震災について

問 5-1 : あなたのご自宅は、東日本大震災で被災しましたか。(SA)

n=1382

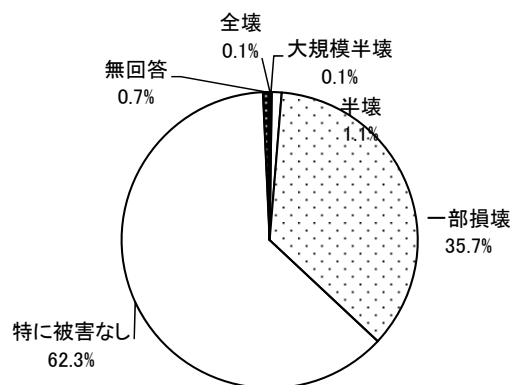


図 3-32 東日本大震災による自宅の被災程度

・何らかの被害(全壊、大規模半壊、半壊、一部損壊)を受けた世帯は 37.0%であった。

問 5-2 : 【問 5-1 で 1~4 と回答の方】 ご自宅が被害を受けた主な要因は何ですか。(SA)

n=511

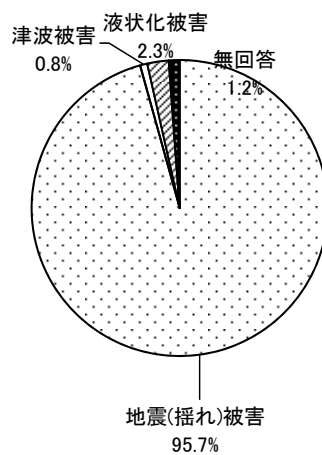


図 3-33 東日本大震災による自宅の被災要因

・被害を受けた要因は、「地震(揺れ)被害」: 95.7%が圧倒的に多く、「津波被害」は 0.8%に過ぎなかった。

問 5-3：あなたは、東日本大震災に関して何か支援活動をしましたか。(MA)

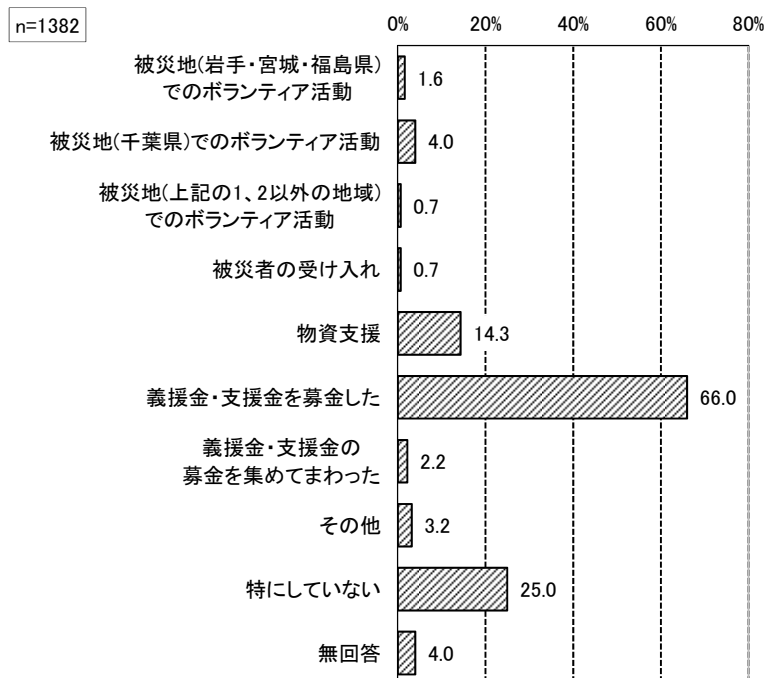


図 3-34 東日本大震災の支援活動への協力状況

- ・東日本大震災の際に協力した支援活動として、最も多かったのは「義援金・支援金を募金した」：66.0%であり、次いで「物資支援」：14.3%、「被災地(千葉県)でのボランティア活動」：4.0、などであった。
- ・「特にしていない」も 25.0%を占めていた。

4 調査結果(自由記述)

問2-4：あなたのご家庭において、防災対策に関して何か問題点（困っていること、不安なこと）がありましたら、ご自由にお書き下さい。

・上記の質問に対して、297名から問題点に関する回答が得られた。これらの問題点を、「ヒト」、「モノ」、「カネ」、「情報」、「環境」の5つの項目に分類した。その際、1人の回答者が複数の項目に関する問題点をしているケースがあったため、合計で334件の問題点が抽出された。次ページ以降に、項目別に細分類した回答を掲載する。なお、各回答(原文のまま)の先頭の数字は、回答者の通し番号である。

4-1 「ヒト」に関する問題(67件)

避難の不安(7件)

- 2 私達は70才以上の高齢者夫婦だけの世帯ですので何かをやるのにもすべておっくになります。常に備えをしておく事は良いですけど、わかっている、何をすることもおっくになってしまいます
- 196 日中は、高齢者二人だけになってしまう。3. 11のような事があった時二人だけでは避難できないだろうと思う。
- 573 一人の時だと不安
- 691 身体的な不安がある
- 887 ・一応の準備は、しているが、腰・足が悪いので不安 また町内の人独居や高齢者に対して直ちに援助がとどくか心配
- 938 高齢者世帯にて二人共に行動が不自由
- 947 今家族がはなれて住んでいる 今は夫婦二人 70代に入りました。これから先のことはわからない

家族の心配(子供、高齢の親、介護者、障害者など)(40件)

- 10 病気の後遺症の為少々不自由で(体が)すぐに動けない為。常に主人と一緒にいる様にしている
- 45 両親が高齢になっていき、一緒にいない時に、大地震が起きたらと思うように行動できるか。具体的にはよくわかりませんが、心配です。
- 111 清水小学校が指定避難所になっているが、要介護の人をつれて徒歩では遠くて行けない。
- 158 もしもの時に小さい子供をかかえて逃げれるか不安。
- 244 発生する時間帯が日中の場合、職場、学校など、家族がバラバラになる不安がある
- 245 日中に災害が起これば家族が広域に散らばっているため避難場所が分かれてしまう事が不安
- 269 私達5人家族は、元々、銚子出身者ではなく、身寄りも遠いため、心細く、又、身体障害者がいるため、避難時には他人や行政の方々の助けが必要と感じますが、いざ、その災害時になった場合、果してどうなのか不安を感じます(昨年の震災で)。私達5人家族だけで助け合い、又、即時の判断を私家主が決めなければならない不安。昨年の震災で身にしみました。とにかく絵に書いた餅ではない役に立つ対策を行政に

望みます。

- 271 主人がベットの上での生活なので家からの移動が無理だと思います
- 296 体が不自由な同居人がいるので避難するのに時間がかかる
- 310 今現在、小学生の子供がいて、学校の決めている避難場所・方法など意見の相違があるので不安に思っています。
- 399 高齢者（要介護者）が居るので避難が容易にできない問題がある。
- 449 一人暮らしをしている高齢者（病人も含む）や高齢者と住んでいる家族の避難時での対策
- 452(1)子供が学校など、外へ出ている時、親が仕事ですぐ向かえなく、連絡手段が無い場合どの様にしたら良いか。
- 518 子どもと年寄りをしっかり守れるかが心配。家具の転倒がなければ、確実に逃げ道は確保できるが、場所によっては、避難に時間がかかりそうなこと、また、家に年寄りと子どもだけだった時、パニックを起こしてしまい（普段の地震からその傾向がある）落ち着いて避難できるのか
- 526 日中は、バラバラなのでその時に大地震や大津波が来たらうまく逃げられるのか又連絡は取れるのか…とか子供達が鹿島で働いているのでとても不安です。津波、洪水のハザードマップがあるのさえ知りませんでした。友達に聞いてみたらやはり知らないと言っていました。銚子は7mの津波の高さになるとTVで言っていました…
- 560 ・日中、学校、職場へ出ている時に災害が起きてしまった場合の、高齢者の避難について、とても不安に思っています
- 589 共働きの為、日中、足の不自由な義母が自宅に1人の為、避難に困る。
- 591 防災対策としては特にやってない。親を介護しているため、災害グッズはそろえてあるがいざその時は荷物か、親といったら親でしょう 又、高台も遠くにあるので、むずかしいです
- 595(2)小さい子どもがいるので何かあったとき守れるか不安。
- 614 酸素や、人工呼吸器を使用している傷者がいる為、停電になる事が不安。
- 630 年寄りや障害者がいるし逃げ出すのは無理 運を天に、任せるしかない
- 701 義父が24h酸素吸入をしているので、停電になったり、避難する事になると、酸素ボンベをもち歩く事となり、足も悪いので、人手が足りないし、予備のボンベもかぎりがある。酸素の人と連絡がとれないと、ボンベも足りなくなる。その場合の対処をどうしたらよいかわからない。
- 742 81才の主人が介護を受けているためどうしようもありません。目の前が学校、又高台なので少しは良いかと思ってます。いざの時はいつもバックの中にくすりと身分を表明するものは持ってます。それと少しの現金を持つようにしてるつもりですが、主人をつれて逃げるのにいっぱいだと思います
- 755 子供が在宅時や、学校（中学）に居る時は、確認方法が決められているが、登下校途中の場合、最寄りの駅に待期させてくれる等の取り決めがあったら良いと思う。（中学2年、JR線通学）
- 870 子供が3才と小さく、波崎の保育園へ通っている為大地震の後、銚子大橋+かもめ大橋が通行止めになってしまわないか不安…。通行止めになってしまったら困る。子供1人を波崎にいて迎えに行ってもあげられない。
- 942 97才になる母親が同居しているため、災害発生時に不安である。
- 1003 防災対策をしていたんですが、東日本大震災の時100才に近い母を連れて逃げるのが精一杯でした。もしもの時を考えると不安です。
- 1043 障がいをもつ子がいるので、集団で行動する際、皆に迷惑かけるのではと思っています。
- 1074 ・子供が小さいので、助け出せるか守りきれぬか不安です。 ・予測がつかない

事なので不安

- 1151 日中は、年寄一人が残るので、不安
- 1169(1)自宅に障害者が居り非難する時の事を考えると不安である
- 1175 息子（私）が仕事に出ており、残っているのは老人ばかりなので、何か起きた時に対応できるか不安
- 1199 主人に持病があり、自分も親の介護疲れで足をリハビリ中なので、その大地震が起きた場合に、避難できるか、不安があります。それでもがんばるつもりですが、車がないと少し心もとなくなります。
- 1217(1)母親が高齢で、避難の時にどう移動させるかが問題となっている
- 1220 いざという時に足腰の弱い祖父母をどの様にして高台等に連れて行けるかどうか
- 1232 日中高齢者（母）が1人で過ごしているため、対応ができるか不安
- 1246(2)年寄りと、別居なので、その人達を、どう助けられるかが不安
- 1276 寝たきりの祖母がいるので着の身着のまま逃げるしかない
- 1301(2)家族との連絡がとれなくなる事。
- 1340 母の体が不自由な為、私が自宅にいない時、地震や津波が起きた時に母が無事に避難できるか心配です。

ペット(8件)

- 47 ペットがいるので、避難所で迷惑をかけてしまうと思うと心配です
- 379 我が家では、犬猫を飼っています。避難となればもちろん連れて逃げますが、万がいち自宅に住めないような状況になってしまったら…考えると心配です
- 543 動物はどうするか？犬 熱帯魚など
- 588 避難場所にペットを連れていく事が、できるかどうか、心配。
- 894(1)飼っている犬をどうするか？
- 1189(1)借家で犬もいる。犬のために新しい借家に引越できません
- 1252 愛犬がいるが、(小型犬)一緒に避難出さるのか？
- 1383 動物（犬、猫）を飼っている。犬はくさり、猫は家の中であり、人間が留守時ににげられない。

危機意識(4件)

- 29 家族が防災対策の重要性を理解してない。
- 17 ある程度の備えはしているが、危機意識がうすれているのか、詰めができていない。(3. 1 1の際にも、室内の落下物等は非常に少なくすんだこともあるせいか。津波の警報が出されたら近くの台地へ移動できると思っているせいか。よほどでないとなら場所的にこないと考えている) これではいけないとは思っている
- 716 家の人々が、感心ないので、とても不安。言っても行動しないので、かなり不安
- 1256 東日本大震災直後は、不安に思うことはあったが、月日がたつと、防災意識も薄れつつあります。

近隣の住民(5件)

- 39 近隣に住んでいる高齢の両親について、車が使用できないと自分1人ではどうしようもない。
- 132(2)アパート住いなので町内会に入っておらず、緊急時は、近隣の人達との対策等に不安がある
- 306(2)高齢者などが避難する場合の移動手段。
- 606 年寄りの近くにいない時に災害に襲われたら逃げ足の遅い年寄りを守ってあげられなく、現状、近所に民家も少ないのでその点が不安

- 949(2)近所付き合いもあまりないので大きな地震が起きたらほんとうに困ります。いつもその事を考えて生活を日々しております。それに年を、とっているので毎日が不安です。

その他(3件)

- 161 全てに関して不安に思うことが多いのですが耐震性を調べるにも信頼出来る業者等がわからずに耐震強度などの調査が出来ずにあります。高齢者の銚子市、町内、ではお互いに助け合う事も出来ずに暮らしている毎日。これから先の銚子市のためにも若者の暮らせる街にしてゆくための企業の誘致などに力を入れて戴きたいと思えます。
- 164 独居なので不安はたくさんありますが、最小限の対策はしています。年令や健康に自信がなくてはどうしようもないと思えます。
- 780 非常持ち出し袋を東日本大震災の後に準備していたが、子供がいると荷物も多く置き場所もとるのでやめてしまった。

4-2 「モノ」に関する問題点(85件)

住宅(41件)

- 12 賃貸の一軒家であり、あまり詳しいことを把握していない。まだ住み始めて半年程であり、市内の防災について知識があまりない
- 63 お風呂のタイルがひび割れや、カベのひび割れ等が有り、時間がたってから、気が付き、不安が有り、どうしようかまよう。
- 85 築43年位になり昔の家の建築なので困っています
- 132(3)アパートが建築年数が古い為、常に不安がある
- 167 各部屋の窓ガラスが割れた場合
- 230 昨年の地震では持ちこたえたけど家が築50年以上たっているのが不安です。
- 284(2)地震のあと、かべのひびわれ(室内、室外)家のゆがみ等、どの位が危険な状態なのかが正直わからない中で生活をしています(見た目はなんとか大丈夫だと思うので)その大丈夫という判断が正しいのかどうか、様子をみていいのかどうか不安になります
- 298 家が古いのですがなかなか耐震補強はたいへんなのではと思います
- 336(1)木造住宅なので大きな地震がきたら全壊してしまうのではと不安になります。(住む場所を探すのは大変だと感じている)
- 382 瓦屋根なので心配です。
- 464 震災後建具の開閉が悪くなった
- 529 何度直しても瓦がずれ、雨もりがする!
- 539 田んぼをうめて家を建てたので、今回は問題はありませんでしたが、もっと大きな地震がきたらどうなるかと心配です。
- 565 屋根が落ちたので修理、全取かえました。又、落ちないでほしい。
- 575(1)震災以後の大小複数回の地震にて、建物の外壁の一箇所が、徐々にひび割れが拡大しているので、今はまだ小さいひびですが、今後不安を感じています。
- 659 家の耐震がどの程度か知りたい
- 690 建物の基礎、土台が、コンクリートではないので、(ひいてない)土なので、強さは、どうか、心配しています。平成2年に建てました。2階建て
- 704 建設してから35年経過しているので是非々耐震性自宅にしたいのですが経済的に困難で困っています

- 723 屋根の瓦の様なのは心配だけど昔の古い家なので土台がしっかりこんでいるし、家も平屋であるしこの家がこわれたら他の事は全滅だと思うし家も古いので300年以上建っていると思うのでこわれたらそれまでだと思うからそういう地震対策などはしません
- 743 家が古いからつぶれると思う
- 771 0メートル地帯に住んでいる以上、地震の耐震性を強くしても、津波で家が壊されてしまうのではと、心配です。
- 775 家が築40年以上なので不安
- 840 窓が大きいので、ガラスでの損傷が心安
- 842 団地のかべに亀裂があるが治してもらえるかきいたところ部屋ごとに調査しなくてはならぬと思うのでそのままだと長期震動か？ゆれが長時間つづく
- 853築40年余りの古い家なので大地震が来たら倒れてしまうのではないかと心配だ。しかし来たら来たまでの事で、あまり心配していても仕方ないのでなる様にしかならない…と楽観している。
- 897 震災後、家のあらゆる所にガタがきてます。いろいろ困ってますが、生活をするにはまだ大丈夫なので…不安はつねにあります
- 916 賃貸物件なので思い通りに施策できない。貸主に対し、防災のガイドラインを定め、義務化して欲しい。
- 925 もともと平屋だった家を買って、2階を乗せたので、重量的に、しなり方など、どうなのかと思います
- 927 築135年の古い家 耐震補強したくてもお金が無いです。
- 946 現在不安である(2)の8(築後24が過ぎ全面的に見直す時期に来ている。東日本大震災で建物にダメージを受けている。今後5~6年で新築するか修繕(耐震)するか迷っている)である。専門家に相談する必要がある
- 1001 家が大きいので、しかも古いのですべての部屋の耐震化は難しい
- 1066 津波は心配ないと思う ただ家が古いから…
- 1168(1)家が古いので倒壊が心配。 ・高台に家があるので、津波の心配はそれほどない。
- 1189(2)建物はかなり古いけど、大家さんからは何も連絡ないので、毎日不定な気持ちでいます。
- 1215 家が古いから直してもムダの思います
- 1240 屋根カワラが心配です
- 1266 家を新築してあまりたっていないので耐震補強の工事等をして家にガタがこないか心配でもありなかなかふみきれないでいる。
- 1277 家が築18年経つので、大地震がきた時、倒壊のおそれがあるが、最新の住宅のような、耐震、免震が当たり前ではないので、補強したいが、皆が皆、お金をかけられないと思うし、心のどこかで、大丈夫という、気持ちもあると思う。
- 1301(1)家の倒壊、(古い家、手抜き工事等)耐震補強をする方が良いとわかっていても現実問題できないし、成すすべがありません。
- 1306 団地に住んでいるので勝手に出来ないのどうしていいかわからない 耐震性が高いか低いかわからない
- 1397 マンションに住んでいるが、耐震性が低そうで不安だ。ヒビも結構入っている為、大きい地震がきたらくずれてしまいそう。

ライフライン(28件)

- 133 去る震災3.11の時は4ヶ月の孫が家にいた為、ミルクの為の水が足りず、夜

中にも買いたしに行きましたがすべて売れ切れ。給水車からの水も並んでいたのに、もらえずじまいで帰宅した次第です。ご近所からの気づかいの水をいただき、どうにかなりました。今では常時、水は買い置きしています。

- 216 自宅について、立地上津波の心配はほぼいらぬものの電気については停電時にかなり困った。また銚子市内については震災時交通渋滞等で家族に心配をかけた
- 240(2)電気、水
- 251 家が高台にあるため、ライフラインが寸断してしまった場合の不安がある。救援物資が届かなかつたり、傷病者の搬送等孤立したりするおそれがあるのではないかと
- 265 トイレの水が出なくなったらとても不安です
- 325 3. 11の時、町内によって、(水・食料)が、配布された、との事。何を基準にして、行政が、行っているか？私達は、何も、頂きませんでした。
- 340(1)飲食物と衣類それに飲料水等の確保が難しい。
- 400(1)水の確保
- 432 高台にあって安心(津波に対して)していたが、停電があると、情報が入手できない。また家の電話は停電すると使えない。井戸があっても電気ポンプなので使えない。断水と停電は、数時間ならなんとかがまんでできるが長くなると大変だと気づき、震災直後は急いでできる限り炊飯をして食料や水を確保した。
- 442 家が倒壊した時の、食事・排泄、居住する場所が心配です
- 451 1, 水 自家用井戸あるも電気が止まると不可 2, トイレ 水道が止まると不可 3, ガス 使用不可になると七輪等従来のカマド等がない。薪、炭の確保が未
- 452(2)水や食糧の確保(長期で被災の時)
- 479 震災のあと、我家でも、食料・水・衣類他、必要と思われるものを準備しましたが、水や食料には、期限があり、衣類も季節によってかわってしまう為、続けるのが、たいへんです。前に用意した、水は2年～3年はもつ水でしたが、タンスのおくで、賞味期限が、きれていました。
- 595 停電した時水道が使えなくなり困ったが、毎日風呂に水をためておくのは様々な理由により難しい。
- 622 3. 11大震災以前は、食品や水を沢山保管しておりましたが、賞味期限が過ぎてしまったり、年寄りには、忘れっぽくて、更新がきちんとできないので、あまり保有はしていません。井戸も掘ってありますが、停電になったら水は、出ません。手動ポンプがあったら助かると思います。近所の役にも立つと思います
- 624 防災用の水、食料の維持管理
- 750 3. 11の時も、自宅に損傷もなかったもので、特に対応してくても、大丈夫と思っている。又、自宅が、高台(上野町)で津波の心配もなく、地盤が、かたいとの、情報も有るので、あまり心配していない。心配は、ライフライン、特に水の確保を心配している。3. 11の時、断水で、苦労した。
- 826 昨年3月の地震の際、断水した。翌日、給水車が来ていたが町内に情報がなく、知らない人が多かった。豊里台は世帯数が多く、全員に、供給できないと不安
- 894(2)薬を常用している家族に、どうやって薬を確保するか？
- 904 水道一断水(トイレ使用事の時など)
- 964 銚子では、高台に自宅が有るので、津波が上がる、可能性は、低いと思うが道路寸断など思ってもない事が有りえるので、水・食料品・医療品・その他は1週間分ぐらいの保存はしているが、昨年の地震で風呂が入れずライフラインが、不便が有ったとの●。最低必需品はそろえたつもりだが現実になったら、たりない品物がなにか、わからない。
- 975 水道水と電気である。町には、風力発電が34基あるのに市でつかう事は出来ないのか

- 1007 水がでなくなったら困ってしまう
- 1073(2)水の確保が心配（買い置き程度ではもたない）行政側からの防災情報はどうなっているのだろうか？
- 1168(2)停電が心配。
- 1239 電気の確保
- 1314 ライフラインが停止した際、銚子市として簡易トイレ等の早急な設置対応は出来るのでしょうか？
- 1315 電力、水、ガソリンの確保

避難場所(8件)

- 59 津波が、一番こわい。銚子は、避難するところがないと思う。体育館や、市民センター、商業市立高、など合わせても収容できる人数が相当少ないと思う。
- 306(3)避難所での生活（食料、衣類、等）
- 340(3)避難場所の整備
- 452(4)避難場所での安全性。
- 512 避難場所が銚子商業高校であるが、東日本大震災の時でも、高校は普通に授業を行っており、すぐに避難できる状況ではなかったと聞いております。また昭和53年仙台沖地震でブロック塀がたおれて死亡3名（仙台）となっていますが、そのような塀が銚子市内に多いと思います。（鉄筋が入っていない状態と思われます。）
- 660 津波等の場合近くの病院屋上など解放して頂けたら有難いと思います
- 963 指定されている避難場所が遠く、もしもの際、地域の方との関係が不安。地元の人達だけで団結して、他の人には不公平が出そうです。
- 1226 小畑新町は市民センターに集まりますが食料や毛布がないようです。用意して下さい。

その他(8件)

- 52 もし、津波が来ていまの住居がなくなったら、次の住居をどこにすればいいのか、わからない
- 93 自宅は耐震性を高くして建てたので心配ないが、勤務先（銚子市内）の店が東日本大震災で天井にかなりダメージの受け、天井柱の接触部分は崩れ落ち、すきまが出来ている。また大きい地震があったら天井が落ちる不安がある。本社に言ってもお金のかかることなので直す気がない。市で消防点検を店舗等で行なっているが、その際にそういった点もチェックして企業に指摘してくれたらいいと思う
- 272 さかいになっているブロックがくずれるかも
- 277(1)いざ地震がおきてもドアの内側に非常時にもちだす物を用意しておいてももちだす事ができるのかどうか？
- 481 地震でこわれたそなえつけの家具は、アパートの大家さんに言ったら取りかえてくれるのでしょうか？？防災対策にコリすぎ。家具を固定すると、日々のソウジがすごくタイヘン。いざという時or日常 その家に物を置く事が悪なのか？？
- 835 避難経路について ・道路、崖等の整備
- 868 満潮時及大雨の時旧公民館（新生町）脇の川が氾濫し床下まで水が出ます。又東日本大震災時の津波も玄関まで水が来ました。津波はともかく、大雨の際の治水対策を早急に対応してもらいたい。
- 896(1)荷物が捨てられない 隣の瓦が落ちて、窓は、強化ガラスで割れないが、サッシの枠に傷が出来た。その後外から枠を取り付けた。

4-3 「カネ」に関する問題点(18件)

工事費(6件)

- 97 ブロック塀を点検の結果、補強したいが、そこまでお金がまわらない。補助金が出ると助かる。
- 340(4)耐震工事への助成
- 915(1)耐震住宅が良い事は皆が承知していると思う。現状ではある程度の資産をもっていないと無理である。
- 949 (1)防災対策をきちっとしておきたいのですが何せお金のかかる事ですので思う様に出来ないのが今の現状です。又いつ来るかもわからないので半信半疑です。
- 1045・耐震補強をするにも、お金がかかる。築35年で屋根の瓦が重く、基礎も弱そうなので、立て替えるしかないと思っています
- 1352(1)屋根、土台等の耐震補強工事をしたいと思うが、費用面で考慮をしてしまう。

保険(4件)

- 336 (2) 地震保険に入りたいけど東日本耐震が起きてから加入は厳しくなったんじゃないかとまだ入っていないので心配でいます
- 430 いまだに、地震保険に加入してないので不安があります
- 1112 地震保険に入っているのに、保険金がもらえない。(被害金が少ないとのこと)かわらが修理費30万かかったのに見舞金として1万円しかこない。
- 1352(2)地震保険に加入したいと思うが、高い金額なので、まよってしまう。もう少し低い金額にしてほしい。(かけすてで、火災保険と合わせると、年金が主な世帯では、無理がある。)

災害後の資金(6件)

- 306(4)こわれた住宅再建などの資金(二重ローン?)
- 452(3)自然災害で通帳など紛失した時の対処法。
- 457・家が、阪神大震災前に立てた古いタイプの日本家屋なので耐震補強工事をするとなるとかなり大掛かりになってしまい、立て直した方が、安上がりだという話なので、当面見通しがたたない。将来的には、小さい家を新築したいと思う。
- 705 老人世帯であり、家を引き継ぐ人はいないので、家にお金はかけられない。
- 913(2)小さい子供を3人かかえ、十分な、対策がねられない。お金もかかる時期なので、生活の他に、いま、お金はかけられません
- 1217(2)家が崩壊した場合に経済的に再建の目途が立てられない。

その他(2件)

- 340(2)非常持出し用品の購入費の助成。
- 1265 家庭内に非常用の水や食料など用意した方が良くと思うのですが、お金が用意するのに、だいぶかかってしまいます。市から少しでも援助があると助かります。

4-4 「環境」に関する問題点(56件)

土地環境(26件)

- 11 後に山があるので土砂くずれが心配です
- 140 利根川が近いが地震時に増水、洪水の程度が予測できない

- 223 自宅は、海拔5.5mですが、仕事先からの帰路のがすごく不安です。銚子市は魚関係の会社が多いです。海に面した所に仕事場があるので自宅より、会社は、銚子市の現状をはあくして対策をたてている様には思えません。もちろん波崎も同じです。防災は、個人より会社経営している人達にもっと強く考えてほしい
- 360 同居の家がキライなので、早く高台に家を建てたいです。なかなか、現実にならないけど…だから、同居している家には、特にキョーミないです。すいません
- 374 津波は、夜中に来たら避難が、遅れると思う。家のすぐ前が利根川なのでどうしようもない。堤防が、こわれてしまう危険があると思う。先の地震で、液状化して、地面もさがってしまっている。かんぼつもしている。道路の下はどうなっているかわからない。今度大きな地震がきたら道路（堤防にそっている）は、かんぼつすると思う。現在も、数箇所あります。側溝もこわれて、補修はしてあるが、応急的なものなので、またこわれはじめています。川に、注いでいるので、高波の時（台風など）は、以前から、逆流して波が、側溝に入ってきて、グレーチングから、1mくらいふきあげていた。地盤が、今度の地震でさがってしまったので、さらに、不安です。漁港事務所と市役所のかんかつの境にあるので、国土交通省、漁港事務所、市役所、警察に連絡しました。市役所に行った時、かんかつが違うから、国土交通省に行けと言われてました。こういう時だからと、自分で国交省に行きましたが、それって市民無視じゃないですか。なかなか補修してくれなかった。市役所は、なかなか動いてくれず、口だけです。
- 392 大津波が発生した時に現在の行政の主要部が川沿いにあり機能を果たすかが不明。
- 436 狭い場所で家が密集しているので逃げるのに不安がある。3.11の地震の時、家にいたが、あまりの揺れに、驚き立ちすくんだ、ままだった。
- 486 老人2人暮らし。高い建物がない所で、津波が来たら逃げる場所はありません。どうしたら良いですか
- 496 利根川に近いので大津波が起きたら襲われるかもと不安です
- 654 家の裏が昔の防風林の大きな木が生えていますががけの様な状態でくずれそう。
- 790 裏の土手が崩れないか不安。家の大きい植木が倒れないか心配
- 836 利根川にとっても近い場所にあるため津波の災害がととても心配であること。東日本大震災の際に家から約250メートル附近の畑に川の水が流れてきており魚や、ゴミが上がってきており、びっくりした。大した山もなく道も狭いため、津波情報があったから、移動が間に合うのか不安である。前回も防災無線での避難命令が遅く、判断、情報をもっと手早く行って欲しいところである。いい教訓にはなっているので活かしていきたい
- 1030 集合住宅の2階なので、どう逃げたらいいのか悩む。
- 1034・急傾斜地に居住しているので、大地震の時崩落しないかどうか不安である。
- 1083 集合住宅5階建ての5階の為腰痛や年令的に不安である
- 1085 家の近くが利根川があり又家の後には川がありますので心配です
- 1086 海に近く、低いため津波が心配
- 1118 津波は全く心配ないが、地震については心配。建物土台の東面が1m程度の段差になっているので地震に弱いと思う
- 1169(2)耐震工事は終わっているが液状化に対する不安がある
- 1204 津波より山くずれが心配
- 1238 液状化
- 1245(1)利根川がととても近い（利根川に注ぐ川が近くにもある）
- 1245(2)地盤が良くない（我が家は大丈夫であったが、利根川沿い（=R356）で瓦が落ちた家がととても多かったと思う）
- 1245(3)液状化現象が起きた

- 1364 家裏が上坂になっており、東日本時少しひびが入っている為、くずれないか心配
- 1400 がけ地に住居があり、大地震の際に、くずれたりしたらと思うと大変心配であり、防災工事を事前にぜひお願いしたいと思います。

道路環境(4件)

- 71 田んぼの埋め立て地と、国道が家の前を走り、車の振動で、少し●つ揺るんでい
るのではないかと。国道の振動補給を望む
- 355 家の前の道路が水はけが悪いため、大雨の時は、床上浸水になってしまうのでは
とあってしまう。大雨は、不安です
- 923 大雨になると、道路の水が庭に流れ込み川状態になり、困っています。良い対策
があったらお願いします。
- 1133 いざ逃げる時、あまりにも路上駐車が困っている、不安に感じている。もっ
と市と警察が連携を取り合い、全ての路上駐車を厳しく取り締まり、路上駐車をゼロ
にしてほしい。特に夜間は、多い。これで避難場所までスムーズに逃げられる。

避難環境(12件)

- 521 私の家は高神小学校の正門の大通りです。大雨の時に家へ入れません。いつか床
下浸水になるんじゃないかと心配です 何度か役所の人が見に来てはくれましたが、
そのままです 大きな下水道があったらと思います
- 544 津波が来ても逃げる場所が無い
- 600 海のそばで津波が来たらとてもこわい所です
- 665 ・火災が起きた場合、消防が間に合わないと思う。住民で対処すれば良いが、若
い人が少なく不安になる ・避難場所が東日本大震災であぶない所があったので信用
がない
- 686 年寄りがいるので交通手段、混乱で車での移動がむずかしいと思う
- 720 高台まで逃げようと思っても、歩足では距離があり、車では、停電による、信号
消灯や、渋滞により、●状態になり、進行できず実際には、逃げ遅れる可能性大と思
われます。3. 1 1で実感しました。近くに逃げ場がありません。銚子大橋も震度5
で通行止めになるので、茨城で仕事していると戻ってこれません。かもめも通行でき
なくなったら、しばらく戻れないかもしれないと考えています。
- 729 近隣住人に老人が多く(自分より年上の人が多く)災害時、他者からの助けは難
しく、5年後、10年後の災害時の対応としてどうしておくべきか心配になる
- 737 大津波が起こった場合、周囲に高い建物がないため高台に避難するまでの時間が
掛かり不安に思っている。徒歩で避難した場合30分程度要する。
- 794 ・避難所がすぐ近くにない(旧飯岡町寄りです)猿田小学校か、いこいセンター
が一番近いが歩いていける距離じゃない(山の中) ・孤立する可能性あり 防衛省
がみつけない限り無理です
- 829 ちょっとした大雨で道路が通行出来なくなって心配です。大雨がふると避難所へ
行けません 津波の時は困ります 高台へ行くのに昔のアカ道がありますが今は通れ
ません 何とかしてほしいと思います 近所中で話し合っ町内会長を通して市へ言
って下さいと言ってます 15戸と学生アパートあり
- 1247・家が10m以下の所にあるため心配 ・50m以上の高い所まで遠い。
- 1287(1)我が家では車がないのでいざ避難という時、どうなるか、不安である。

近隣の住民(7件)

- 87 隣が畑のため自分の家との段差がありブロック塀がいつくずれないかいつも不安で
す。畑に土を入れて段差をなくして、もらいたいのですが受入れてもらえません。地

震のゆれのたびに不安です

- 345 我が家の対策はOKだが、近くからの火災で、我が家が火事になるのでは？
- 633 隣家との間のブロックベいは、どちらが直すのかびみょうな感じです。
- 915(2)最小限の備えはしているが、高齢者世帯も多いので火災を心配しています。屋根瓦、塀等、危険と思われる物があっても、面と向かっては言えない。個人の意識の問題なので
- 1004 近所に空家が多く人が少ない為、出火の発見が遅れ延焼する。危れがある。
- 1221・自分の家だけ、防災対策しても、仕方が、ないと思う。たとえば、大地震がきて、となり、近所、の家が、こわれ、自分の家だけ無事でも…。どうしたら、いいんだろう
- 1323 家の入り口までブロック塀が両方側にあるので、大地震で倒れたら、車が出られないし、となりに古〜い空き家があり、倒壊したら危険だし、そこから火災が起きるかも…。古い家（ほとんどつぶれかけてる）は、どうにかならないものかと思っている。（相続の問題、金の問題もあり現実、そのままになっているようだ。

その他(7件)

- 6 準工業地域で水産加工業者が多く、鉄製のコンテナを高く積み上げている業者が多い。地震の際に横を通っていたら、崩れてきて被害に遭うのではないかと考えている。
- 27 水害防止の水門管理（開閉）は誰が、やるのか判らない。3. 11でも開けっぱなしであった。もっと責任を持って、やってほしい。又は地元にまかせたらどうでしょうか？（利根川に落ちる下水の排水門）
- 82 リーダがない
- 321 昨年の東日本地震で津波の被害にあったので今後地震よりも津波の方が不安です
- 913 (1)家の近くに、ガス会社があり、大地震がおきたときに、ガス会社からの情報もほしいと思う…と家族で不安に思っている。
- 1102 震災になった時の銚子市の対策対応の準備又備えは十分できているのか？
- 1206 銚子市は他地域に比べて、防災対策は、遅れているほうだと思います。今回の件で様々な地域をテレビにて拝見し、考えさせられる、ことが沢山ありましたが自然災害に対してとりくむことは、一人では不可能と思います。市の影響は大きく存在すると思いますが、市の具体的な対策が必要で実行してもらいたい

4-5 「情報」に関する問題点(90件)

防災無線(43件)

- 83(1)普段から、市内、町内の放送・アナウンスが、全く聞こえない。(小畑新町)何か、緊急の放送・アナウンスが分からないと不安。
- 88 震災の時の消防の放送が聞こえづらかった
- 108 防災無線が聞こえない
- 109 防災ムセンが聞こえない
- 132(1)市のサイレンが聞こえずらい
- 136(2)防災の放送がよく聞きとれないこと。対応の遅れにつながります。
- 142 市の防災無線が今でも聞こえません。震災後も。震災前も。東北では“生命”の言葉となったことを知っておりますが、これでよいのかと思っております。やはり避難に関して一番不安を感じているのはお年寄りではないのでしょうか。日中自宅に長

い時間過ごしているわけですから。防災に関してもっとわかりやすく、説明してあげられないのでしょうか。広報などでできることはもっとあると思えるのですが。

- 277(2)防災無線を聞きやすくしてほしい
- 284(1)防災無線のアナウンスが音が聞こえるだけで、内容が聞きとりづらい。
- 285 防災放送が全く聞こえません。何か言っているのはわかるのですが、音が割れてしまって聞きとれません。
- 303 防災無線の感度が悪く、風向きにより、聞えない
- 331 警報が出ている時など無線を流しているようだが、聞き取れない。
- 367(2)防災行政無線が聞けない
- 384 ・防災無線がぜんぜんきこえません
- 581 防災無線が聞けない。年寄がいたので逃げるのにこまる（津波の時など）
- 601 防災無線が何を言っているかわからない。朝夕のチャイムも、この辺（宝満寺の墓の下）では、届きません
- 621 防災無線が聞けない。ラジオを町内で購入と云う事で1000円で買いましたがどのように、役立つのか不安はあります
- 634 銚子市市役所さんより放送（スピーカー）される「ぼうさいちょうし」の音声がほとんど聞きとることができません。（自宅及び庭にいても）（末広町在住です。）
- 753 防災無線が、聞けない
- 754 防災無線が、ききとりにくい
- 768 スピーカーの町内放送が、聞こえにくい スピーカーを近くをお願いしたいです
- 770(1)防災無線がきこえない
- 791 私の住んでいる地方には、防災無線が無い。非常に不安であります。
- 834 ・防災無線が聞けないので防災ラジオを1000円で購入して（9月にくる）いざという時に情報が入るようにと考えているのですが、例えば散歩や買い物などで外に出ている時に災害に合ってしまったら情報がないと不安になり困ってしまうと思うので、どの地域にいても防災無線が聞こえるようにしてほしいと思っています。特に、小中学生など、大人が近くにいない時は、正しい情報が必要かと思えます。
- 884 防災放送の聞えが悪いです
- 903(2)防災などお知らせは何かひびいているが聞けない。
- 955 市役所の防災放送が、聞きとれない。
- 960 防災放送が聞えない（無い？）
- 977 実家は、防災無線が近くにあり良く聞えました。今住んでいる所はまったく聞えないので情報が得られないのではと不安を感じる事があります。
- 983 防災無線がほとんど聞けない
- 985 自分の町内には、防災無線が無いので、どうしていいかわからなくなると思う（津波の時）
- 1127 防災スピーカー風向きによって、聞えない？
- 1172 防災無線がない地域なので災害時は不安です
- 1177 防災ムセンが聞きとりづらい
- 1203 防災無線は聞こえるのか？
- 1207 無線が聞けない
- 1224 防災無線が聞けない。何を言っているかわからない事が多い
- 1287(2)3. 11の地震後、遠くで放送しているらしかったが全然聞きとれず情報不足で不安だった。
- 1310 防災無線が聞けないこと。
- 1324 防災無線が聞けないため防災情報はテレビだけ 停電になったら不安。
- 1355 スピーカーから流れてくる声が聞きとりにくい。（防災ちょうし？）

- 1360 銚子市に放送が流れますが、音が割れて、何を放送しているか聞きにくいです。家の犬、近所の犬等が吠えたとまったく何を流しているか不安です。
- 1394 防災無線 音が割れて、何を言ってるのかよくわからないことがある。

防災対策の知識・要望(37件)

- 31 宮原町に住んでいますが、つなみがかげあがってくるとは思いますが、何m位になるか？わかりません。たか〜い建物もありません！！心配です。
- 83(2)東日本大震災時、給水車の情報が全くなく、HPを見ても（銚子市のHP）何も情報がなく、乳児のミルクの水が手に入らず、本当に困った。震災時、どこで情報が得られるか、決めておいてほしい。
- 136(1)避難方法（場所・てたてなど）がよくわらいので不安に思うことがある。場所への移動で車の混雑がたいへんなものでした。
- 190 家に居る時地震が来た場合、上の部屋が安全なのか下の部屋で様子を見て外へ出るのが安全なのか（上に居た場合）家は木造2F築40年位
- 204 防災対策に対する知識や必要性についての理解がうすい点
- 233 回覧板などもっと有効な情報を役立ててほしいです
- 240(1)情報の取得、防災ラジオがまだこない。
- 252 防災グッズでどんな物を持っていたらいいか知りたい。
- 266 家は2階建てですが1階に寝た方がよいのか2階に寝た方がよいのかわからないあわじ大地震の時2階が1階をおしつぶし1階で寝ていた私の知っている人が死んだと聞きました
- 333 津波・洪水のハザードマップをくわしく知りたい。
- 359 津波対策をどの程度したらよいか。逃げるのはどこへ行ったらよいか。
- 367(1)引越してきたので、避難場所がどこなのかわからない
- 400(2)市としての防災訓練をして欲しい
- 488 地震の時家の中にいた方がよいのか倒れたら困るから外に逃げた方がよいか、わからない。TVでいろんな話があるが、銚子市内で防災についての冊子を作って欲しい。ハザードマップ付きで
- 523 家が古くもう35年位たつんですが、耐震工事をしても、しかたないのではないかと思うのですが、良くわからないです
- 620 防災対策としては、個々の団地では、外の防災放送が聞きにくいので防災ラジオがほしいです。
- 698 津波が発生した場合にどの程度の高さに耐えられるか海拔の高さを知りたい。
- 776 ・防災の時の知らせを早く知らせる方法を考えてほしい ・町内単位で連絡を取り合えないのでしょうか？
- 857 防災ラジオ、一早く配布してほしい。
- 880 津波のハザードマップをもう1度流して下さい
- 896(2)地震で家を出る時は、玄関の鍵はどうしますか？ブレーカーはどうしますか？（避難する時）
- 929 市の方へ注文（隣組にて）した携帯ラジオが届かないので待っています。町内に於いて防災対策が行われていない。不安に思います。
- 972 何を準備したら良いか、どこに置いておくのか 震災後すぐは車の中に入れていたが…
- 1013 避難場所を知りたい
- 1017 銚子では町内放送がないので、災害時の情報の伝達方法が分からない。
- 1073(1)現在、比較的高台（清水小）近くに住んでいるが、地震時に、清水小へは、下の街から多くの人々が避難してきたが、元々そこの近辺に住んでいる人はどこへ行く

べきかよく分からない。

- 1075 津波や洪水のハザードマップを見たことがなく、実際どのくらい危険な場所なのか分かりません。アパートの1Fに住んでいるので、高い場所に貴重品等を置くことも、3m程度の津波が来てしまったら意味がないと思うので…。
- 1113 特になしでも何をどのくらい例えば食料とか水を用意したらよいのか分からない。東日本大震災の時、避難所に荷物を持って行くのに持っていった方が良い物を布製のバックに家族分入れたら、ものすごい荷物になってしまった。
- 1162 どうすればよいのか？資料が欲しい
- 1230 町内の避難場所（中学校の体育館）ですが、安全なのか…耐震性や津波にも、安全なのか…災害時の本当に、安全な地域が知りたい。
- 1263 銚子市の災害対策はどのようになっているのか市民に知らせて欲しい。
- 1269 津波から安全に避難出来る場所はどこなのか？
- 1274 家の中と外でどちらが安全なのかよくわからない。利根川がどうなるのか不安。（海よりも川の方が近いので）
- 1286 地震や津波が起きたらあなたはどのようにすると聞かれたとしても、あまり実感をもって考えられない。それで実際に起きたときどうしていいかわからなくなるだろうと思うということが不安です。
- 1299 市の公報、例えば火災等の知らせが、銚子の一番はずれなので何もわからない。市民税等支払いたくない感じです。
- 1339 3. 1 1 地震の時情報の混乱から正確な情報がほしい
- 1344 もし、津波が来た場合、水がどのような経路で我が家まで押し寄せてくるのか、予想ができないので、不安です。逃げる方向によって、生死が別れると思うので、土地の状況から分析された様な正確な情報がほしいと思います。

家族との連絡手段・方法(8件)

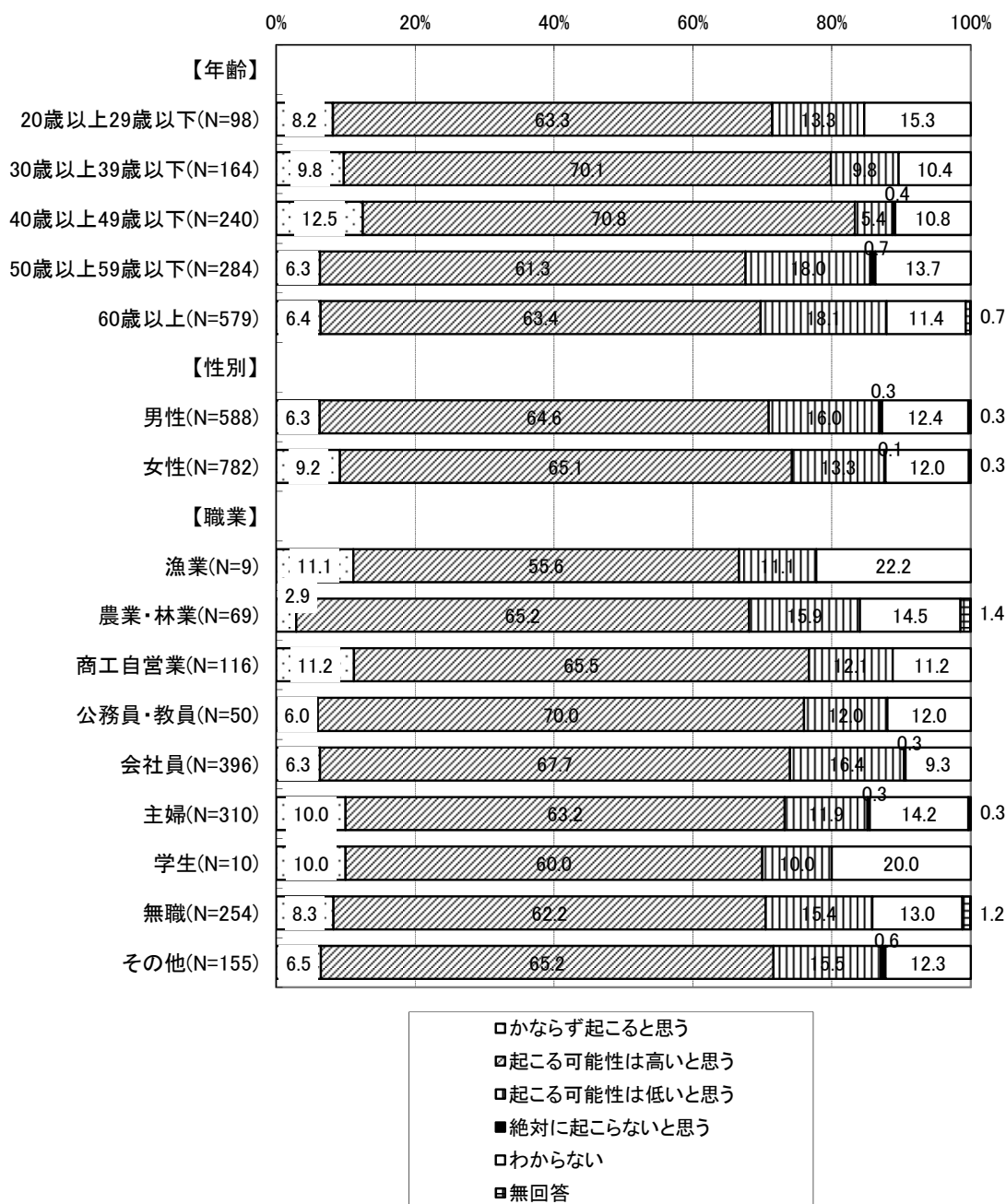
- 538 夫は成田で勤務、娘は東京、父は市内で一人暮らし、私は市内で勤務、地震があった時連絡がとれるか不安です。
- 575(2)親が外出している際に災害が起きた場合、高齢者でも容易に連絡を取れる方法が思いつかない。(伝言ダイヤル等の方法は高齢の親には覚えきれない)
- 679 連絡方法については、携帯電話、家電共に不通になる可能性が高いので不安。
- 819 昼間、自分、妻、子供がバラバラになっている時に避難した場合、子供達との連絡が取れるのか心配です。(携帯電話を所持していない為)
- 894(3)離れて暮らす両親と、どう連絡をとるか？
- 989 私は、現在1人暮らしです。60代ですので、身体は、十分に動けますが、災害時助けを求めたりすることが必要になった時の連絡方法、場所等が、良くわかりません。去年の災害時にも、86才の母が1人暮らし、市内の他町内にいますが気にかけてつつも、自分達のこと一杯で、かけつけることが出来ませんでした。出来れば、自分達の住んでいる町内だけでも、連絡がとれる方法が出来ればと思います。
- 1246(1)実際、起きた場合、家族との連絡が、取れるかが、不安。
- 1358 子供達が大学生で自宅から離れた場所に暮らしており、万一の時連絡をとったり、助けに行けるか心配です。

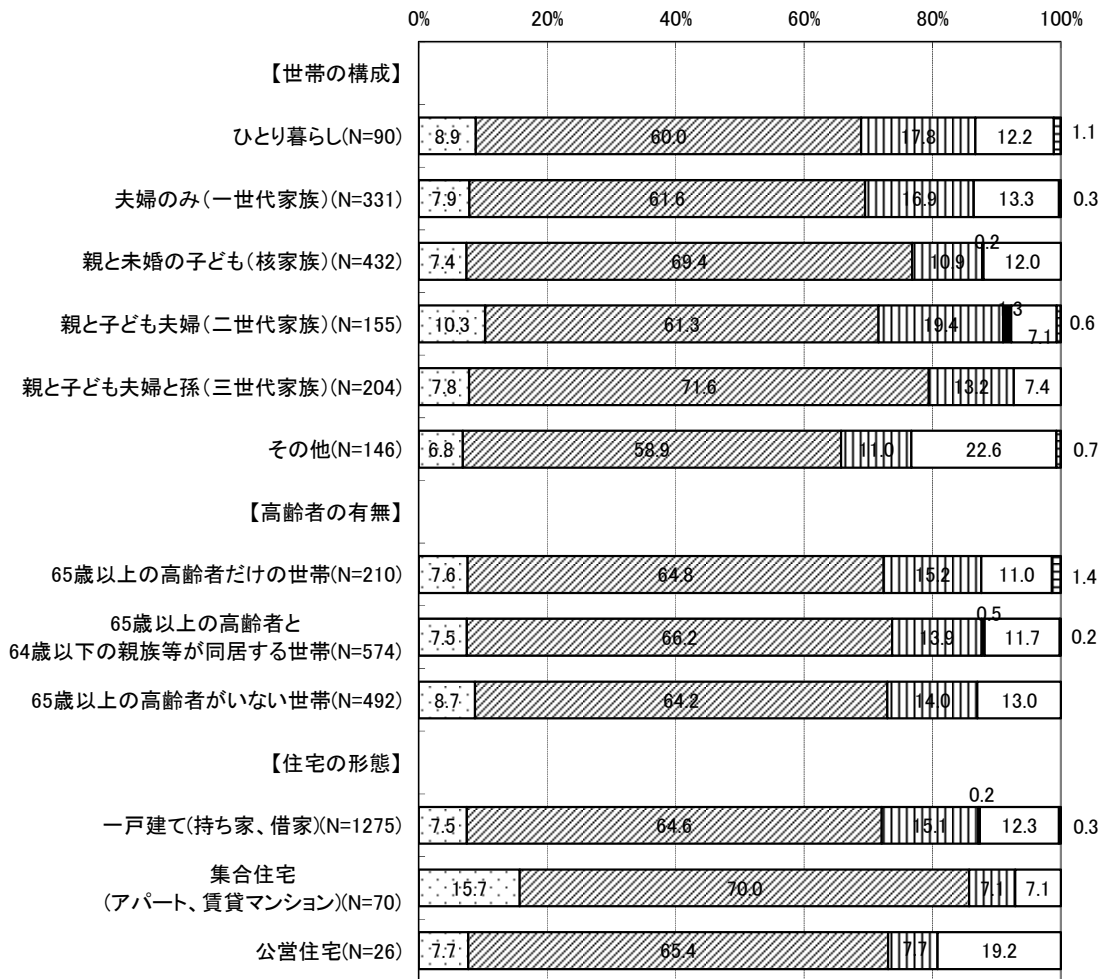
その他(2件)

- 182 借家なので、すぐに判断、実行できない。
- 471 対策というよりももし起きてしまったら後はどうなるかが不安

5 調査結果(クロス集計)

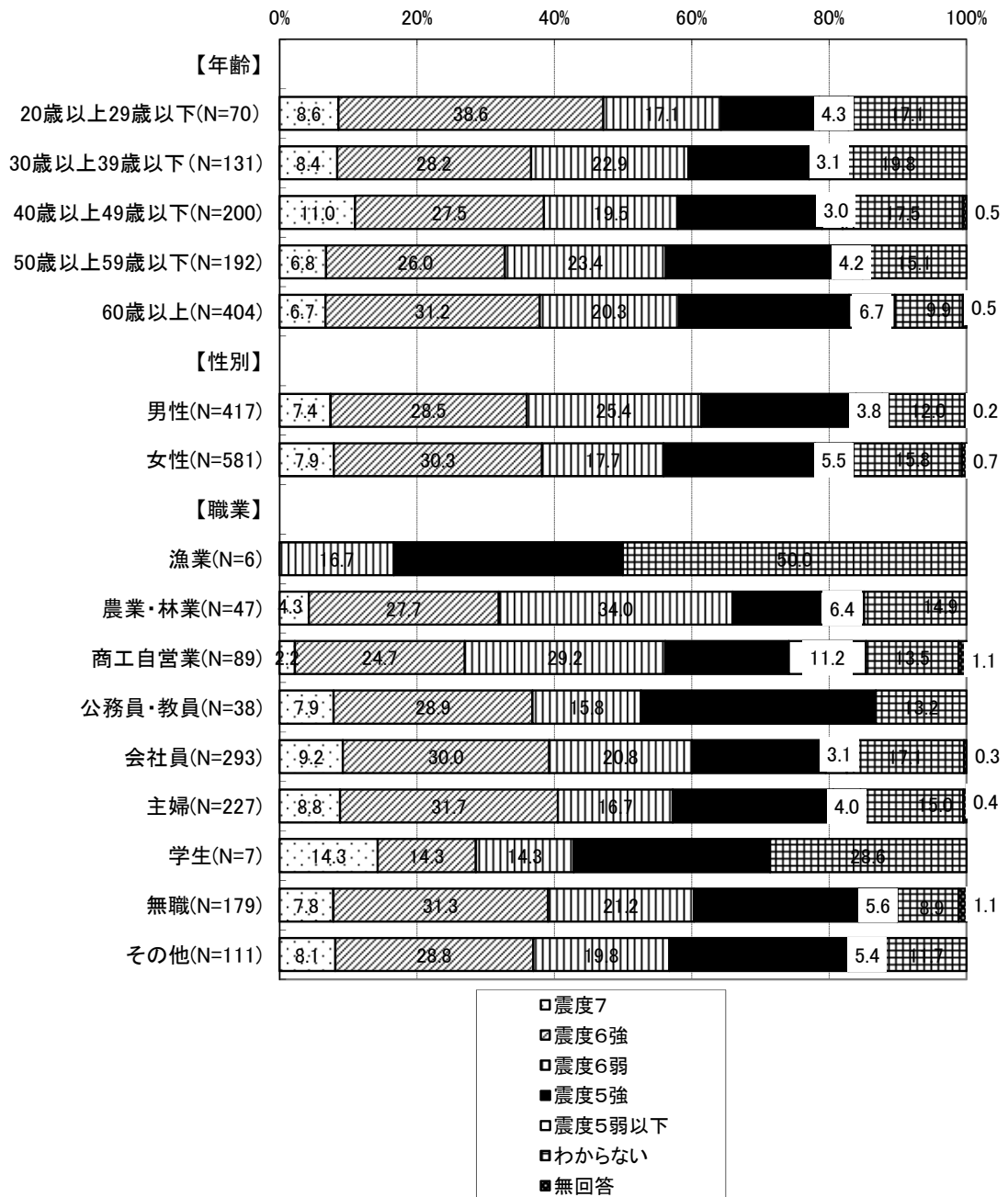
問 1-1：あなたは、銚子市の付近で、今後 10 年くらいの間に大地震が起こると思いますか。
(SA)

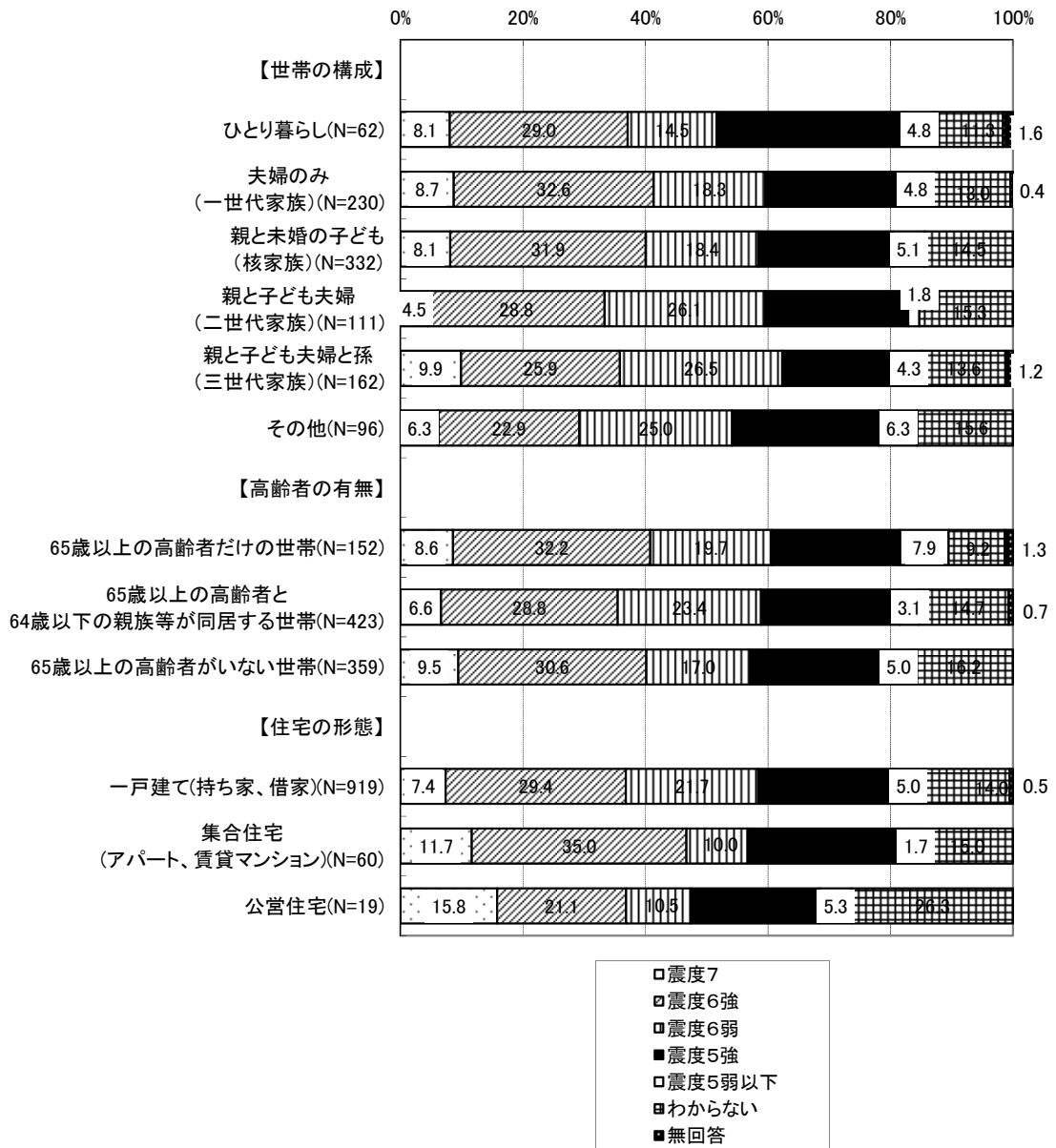




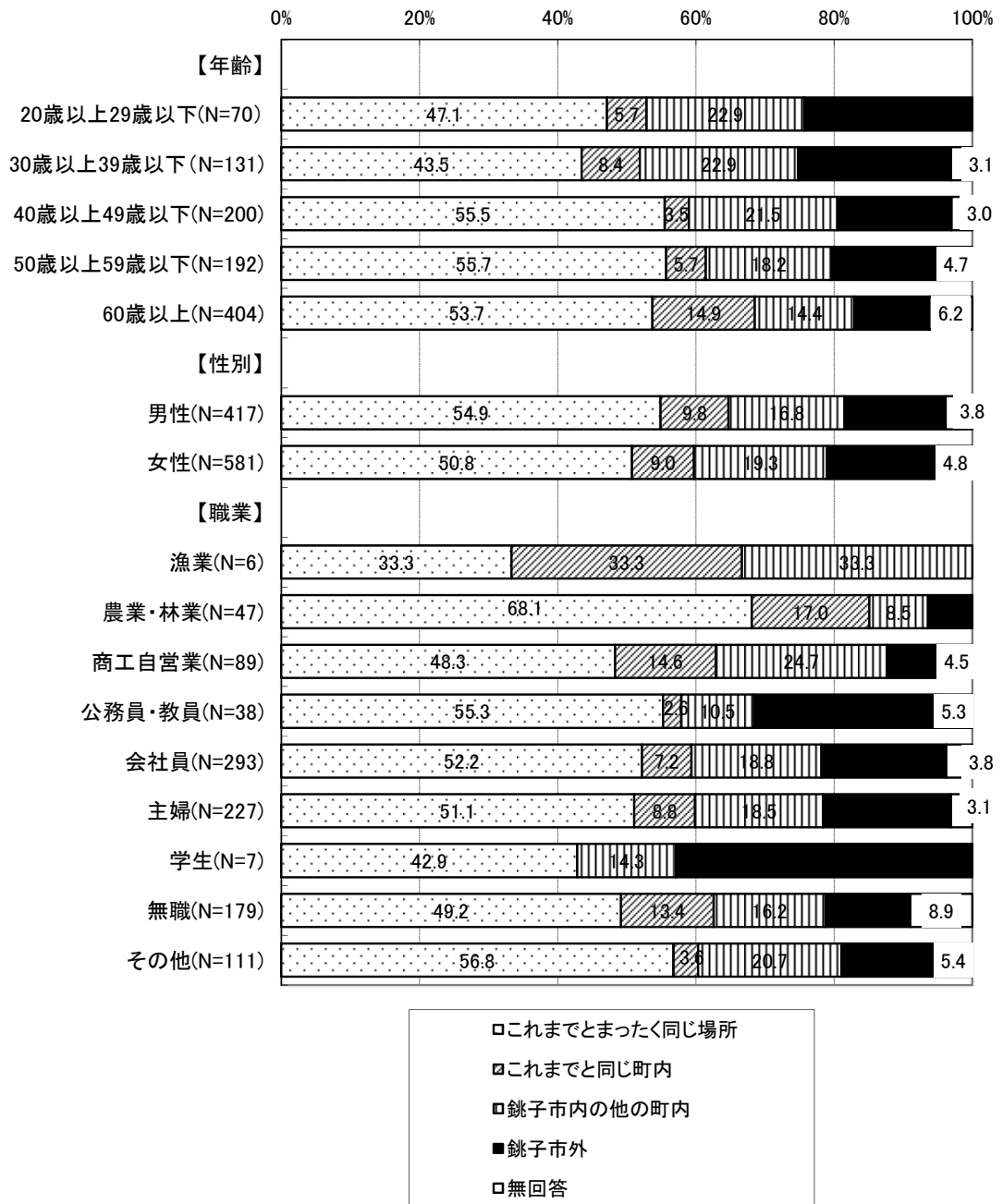
- かならず起こると思う
- ▨起こる可能性は高いと思う
- ▩起こる可能性は低いと思う
- 絶対に起こらないと思う
- ▨わからない
- ▩無回答

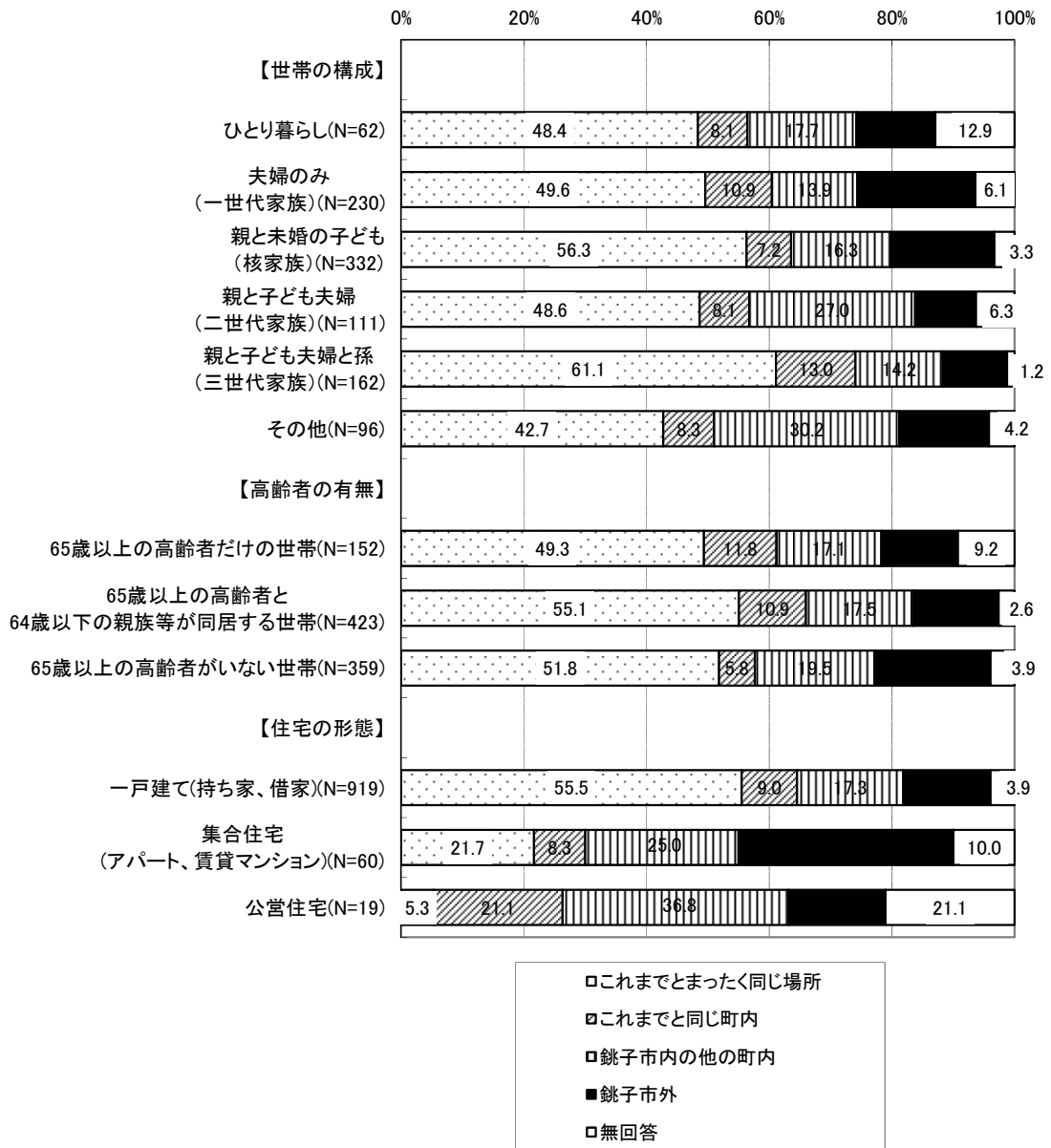
問 1-2 : 【問 1-1 で 1、2 と回答の方】 そのような大地震が発生した場合、あなたの自宅はどの程度の強さの揺れに襲われるかかもしれないと思いますか。(SA)



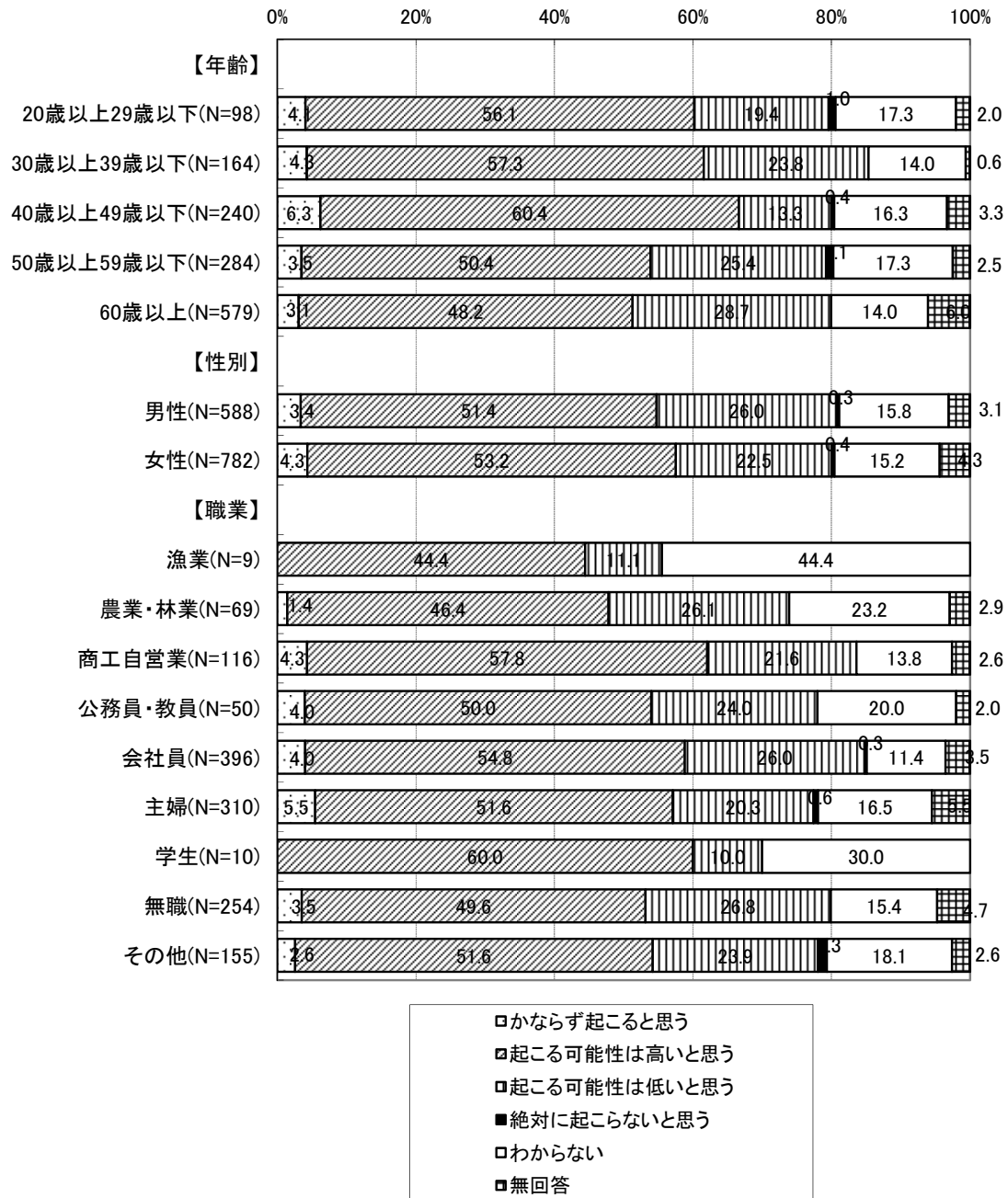


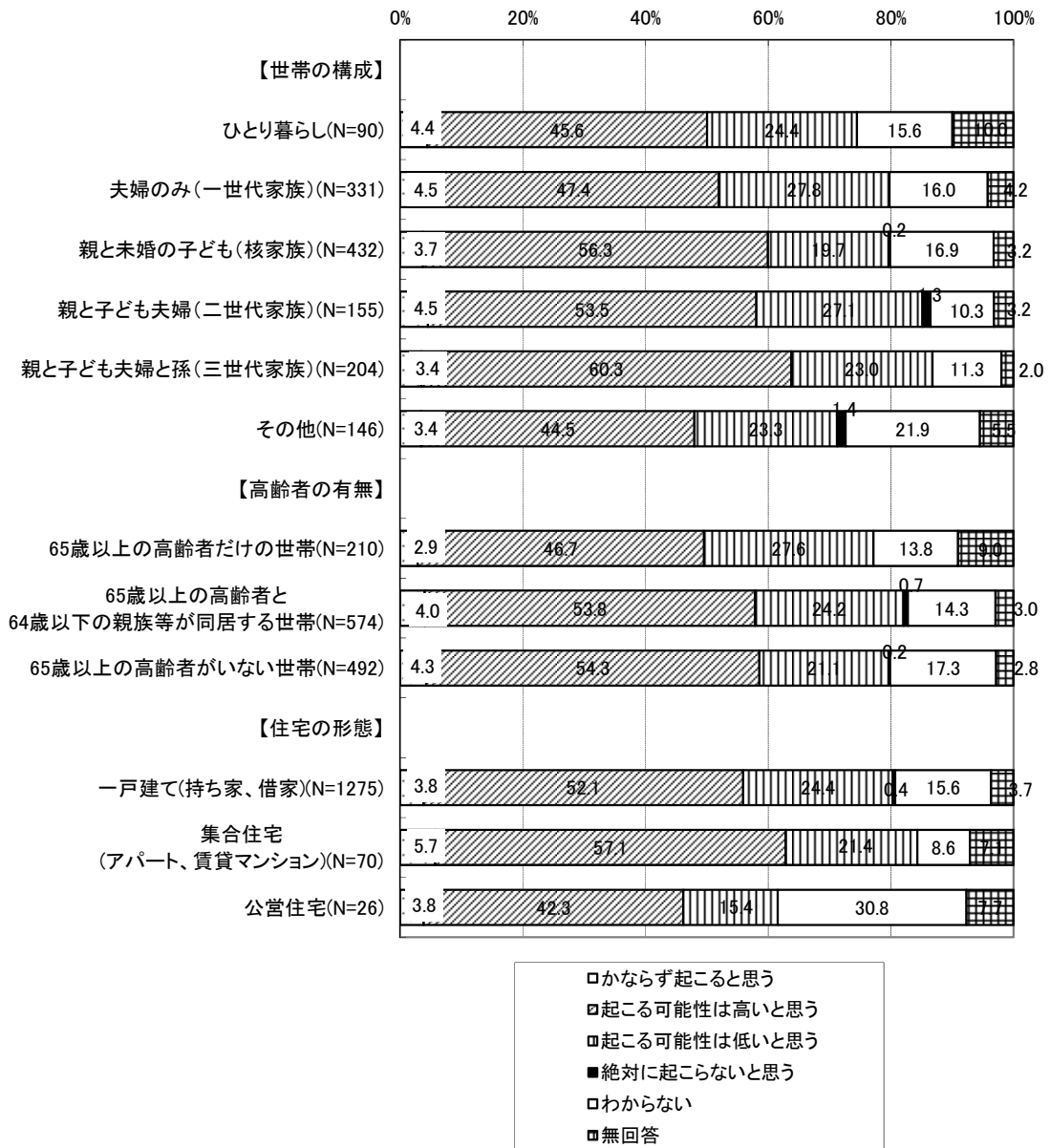
問 1-3 : 【問 1-1 で 1、2 と回答の方】 将来、地震で自宅が全壊した場合、自宅をどこに再建すると思いますか。(SA)



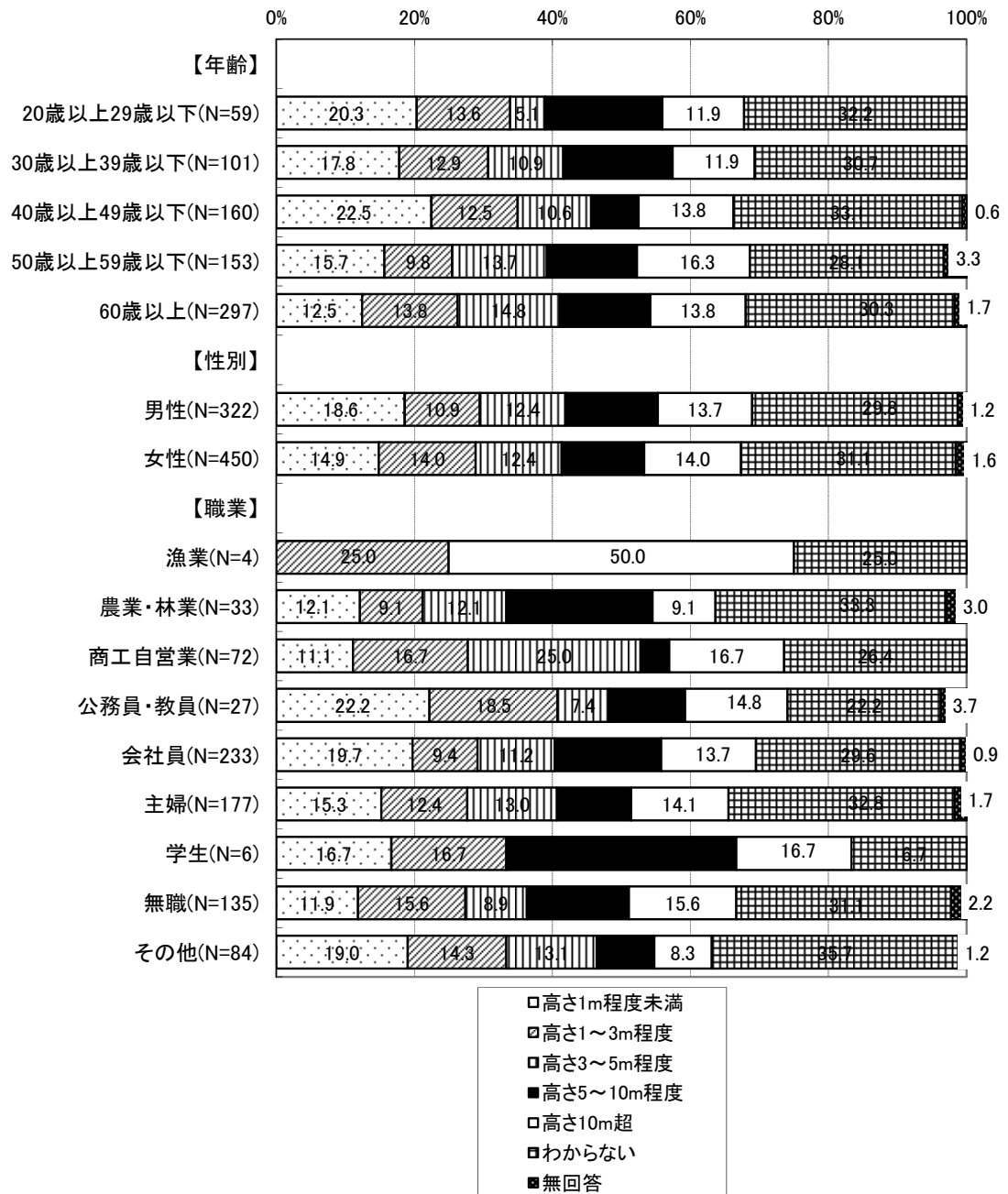


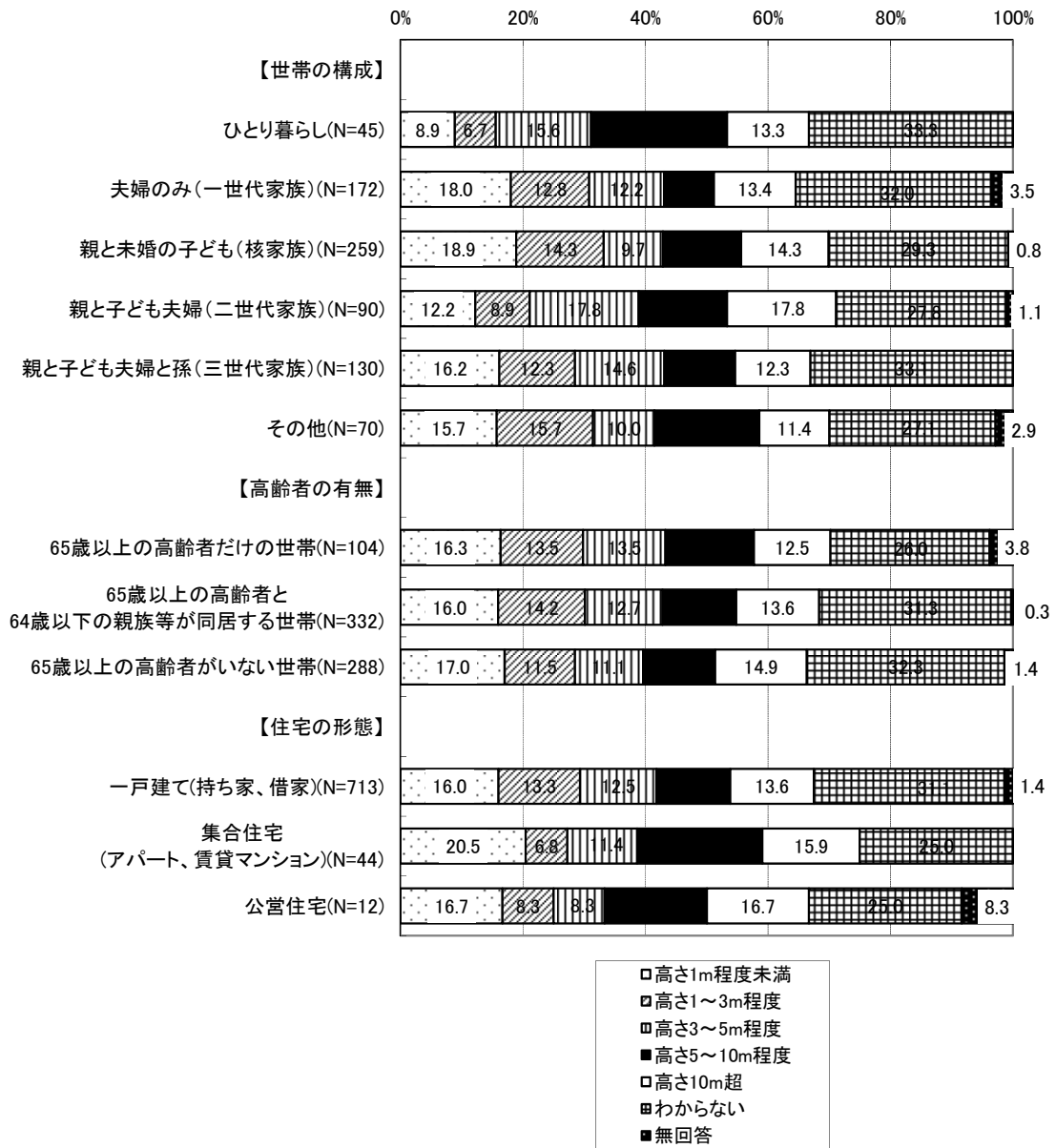
問 1-4 : あなたは、銚子市の付近で、今後 10 年くらいの間に大津波が起こると思いますか。
(SA)



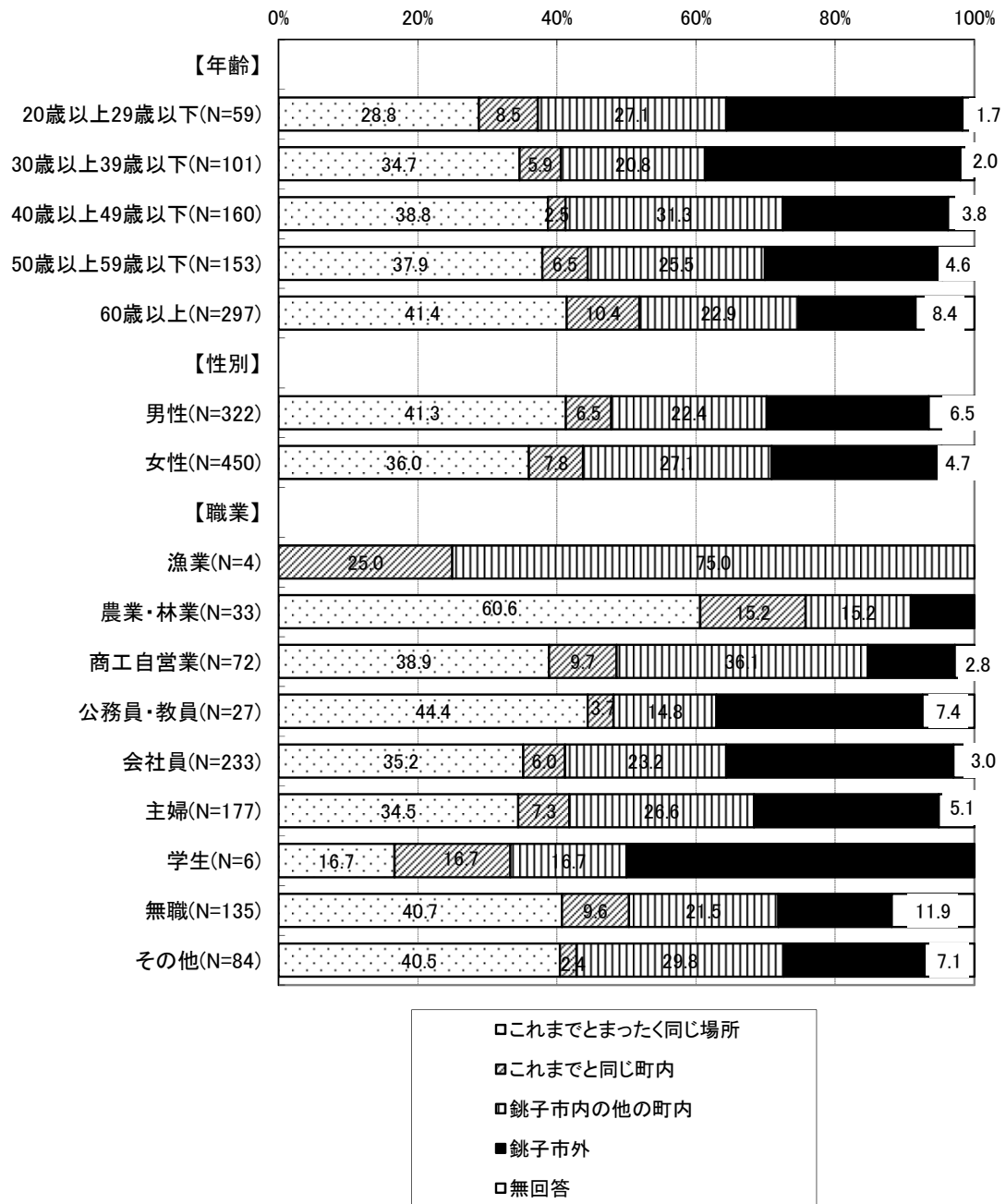


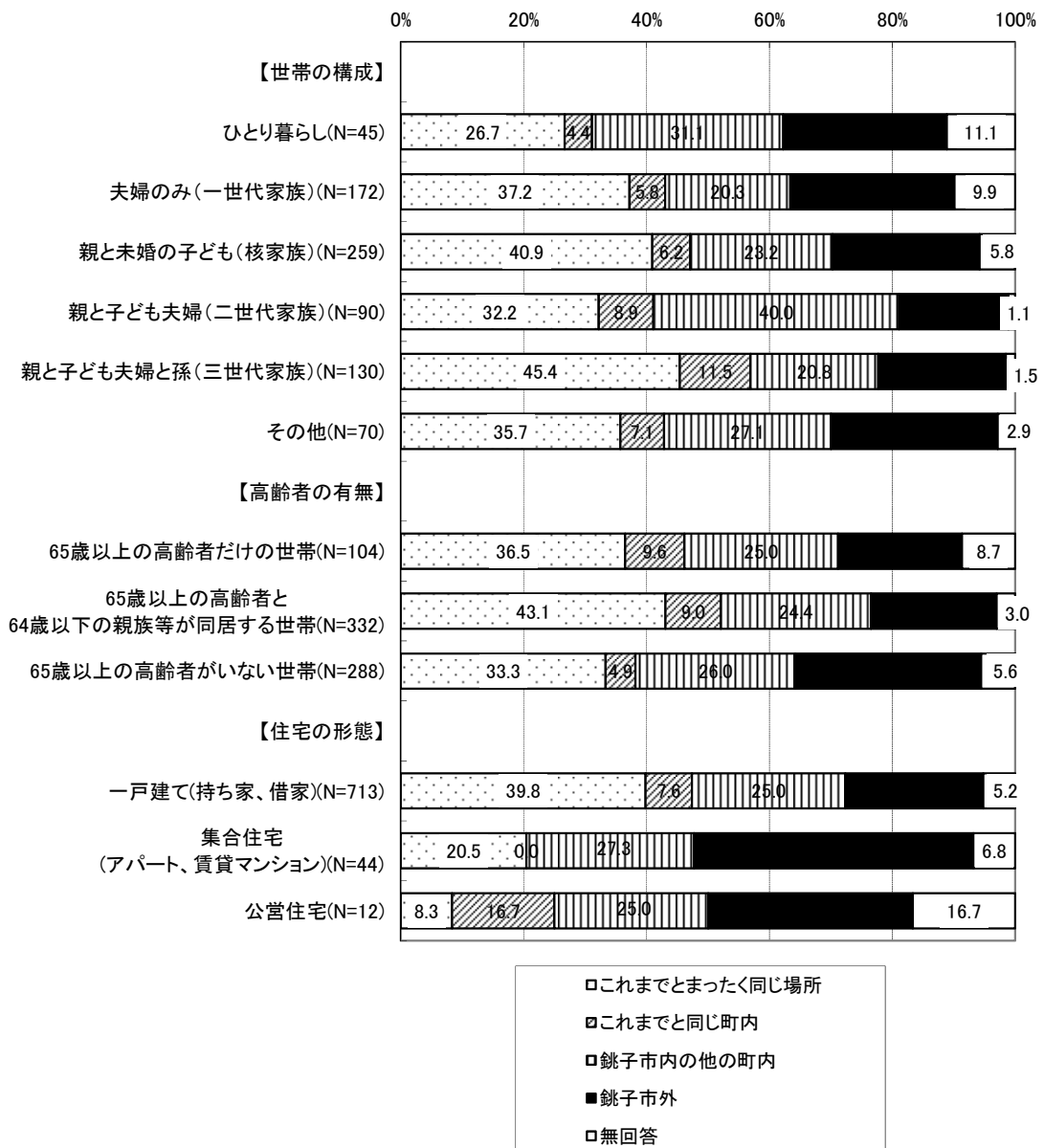
問 1-5 :【問 1-4 で 1、2 と回答の方】 そのような大津波が発生した場合、あなたの自宅はどの程度の高さの津波に襲われるかもしれないと思いますか。(SA)



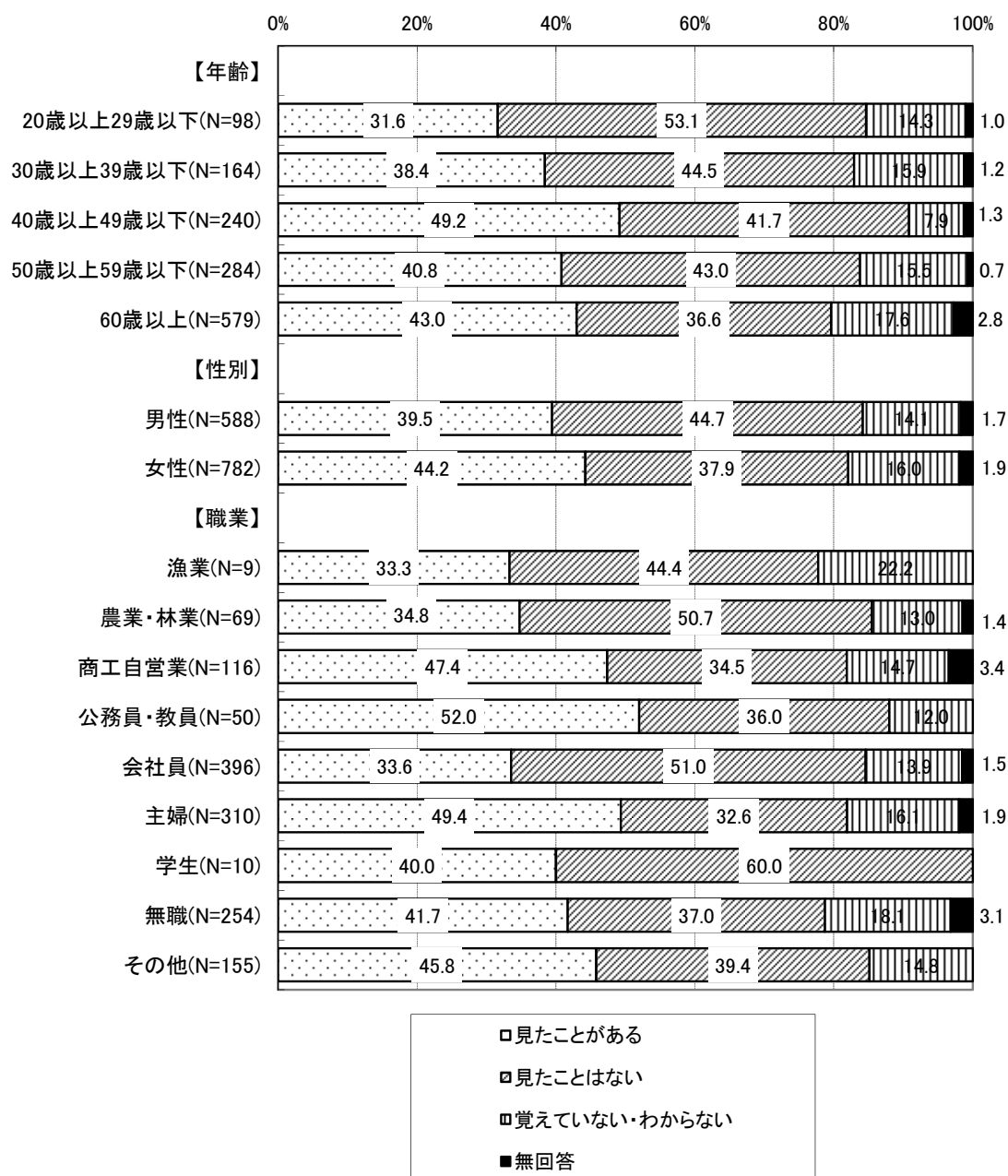


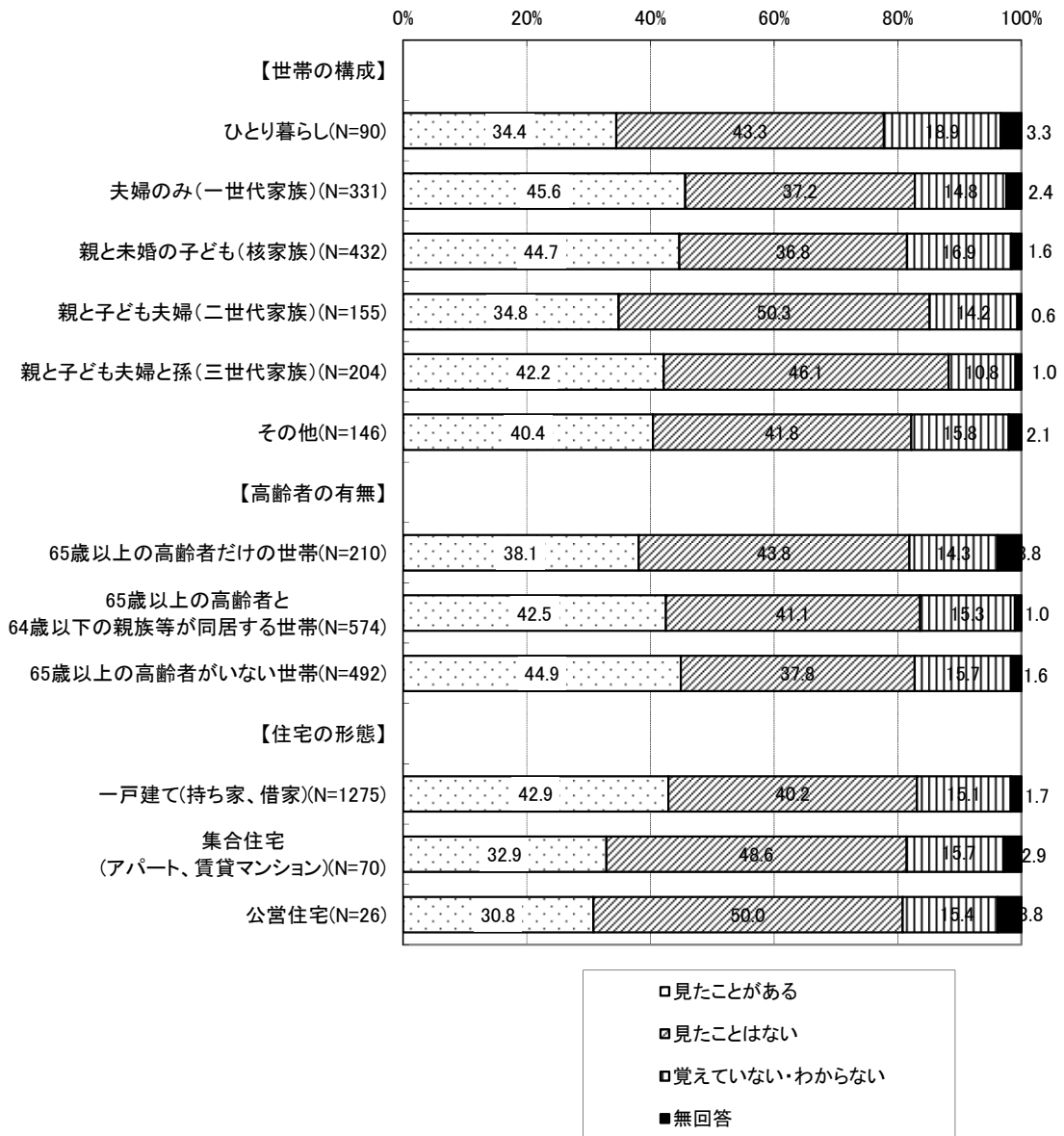
問1-6：【問1-4で1、2と回答の方】将来、津波で自宅が流出(全壊)した場合、自宅をどこに再建すると思いますか。(SA)



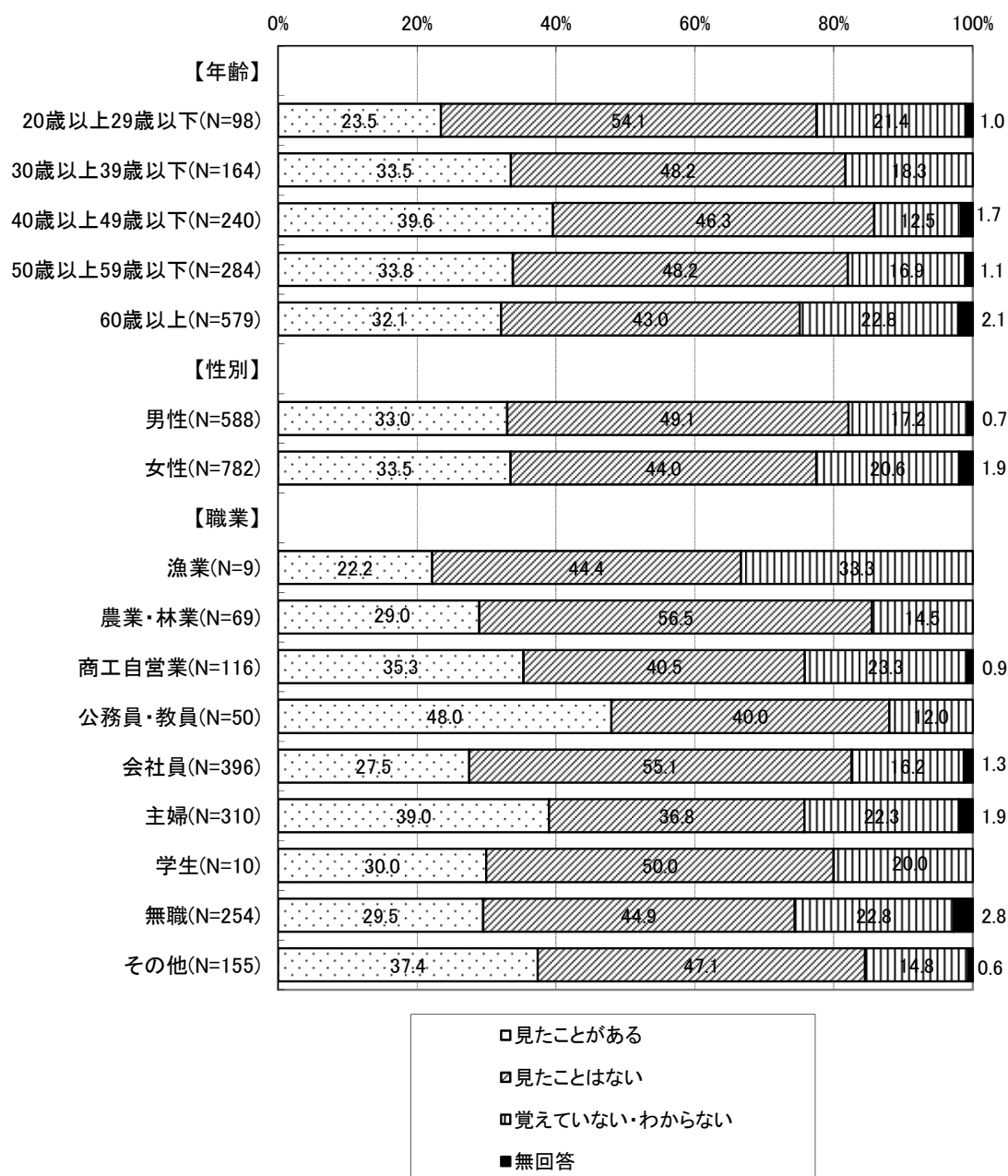


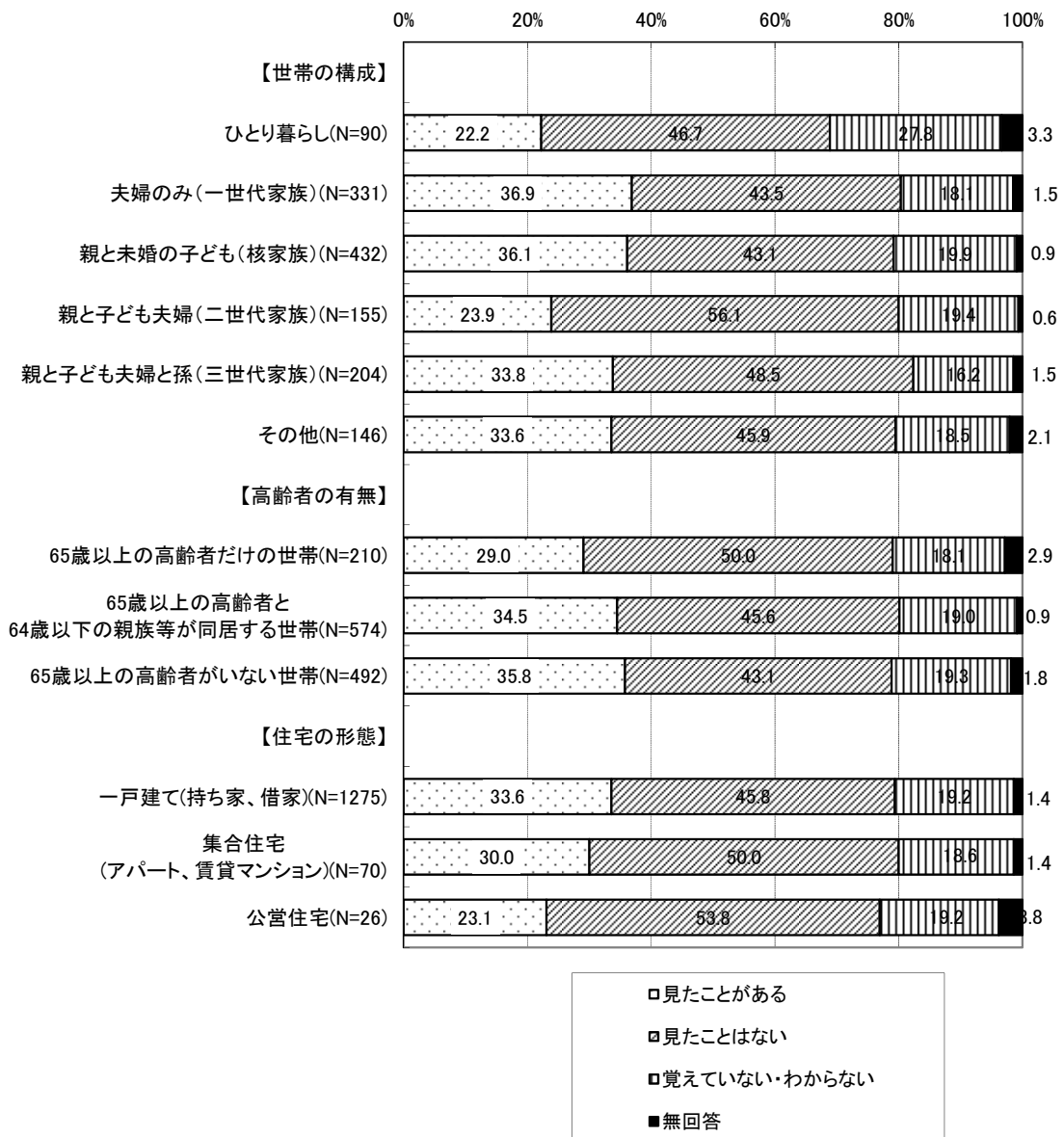
問 1-7：銚子市が作成した地震のハザードマップ(地震災害の予測・防災地図)を見たことがありますか。(SA)



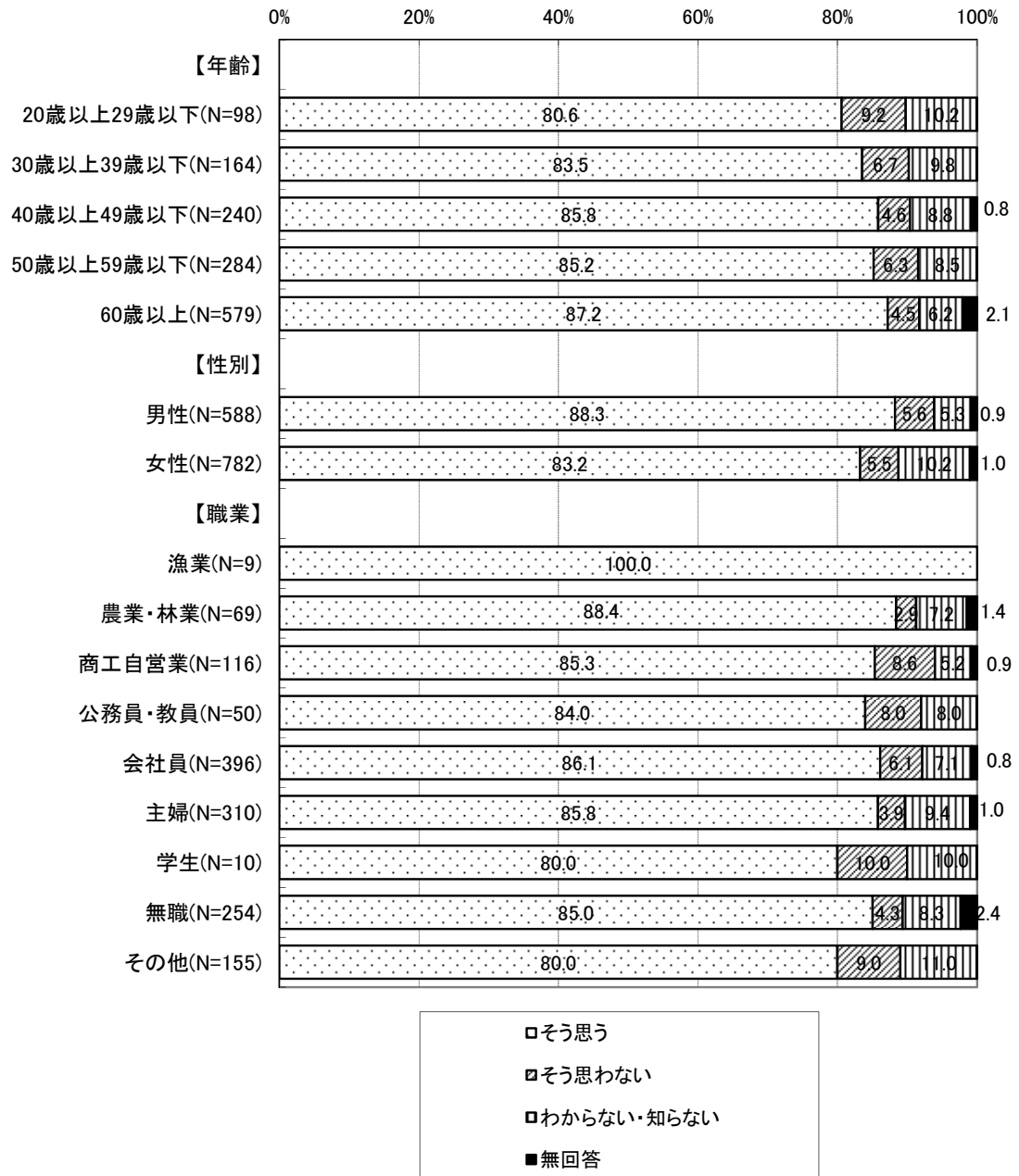


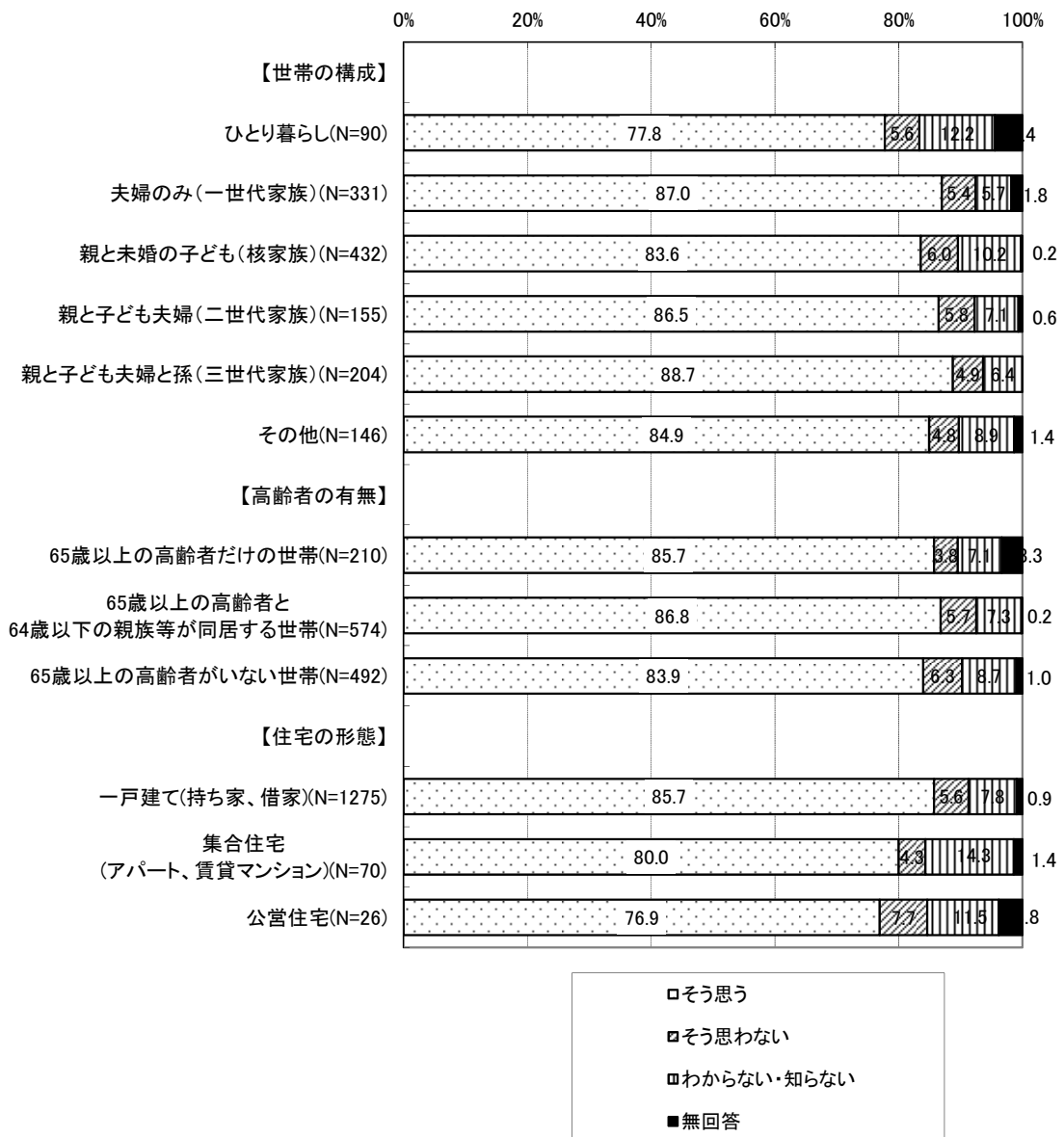
問 1-8 : 銚子市が作成した津波・洪水のハザードマップ(津波・洪水災害の予測・防災地図)を見たことがありますか。(SA)



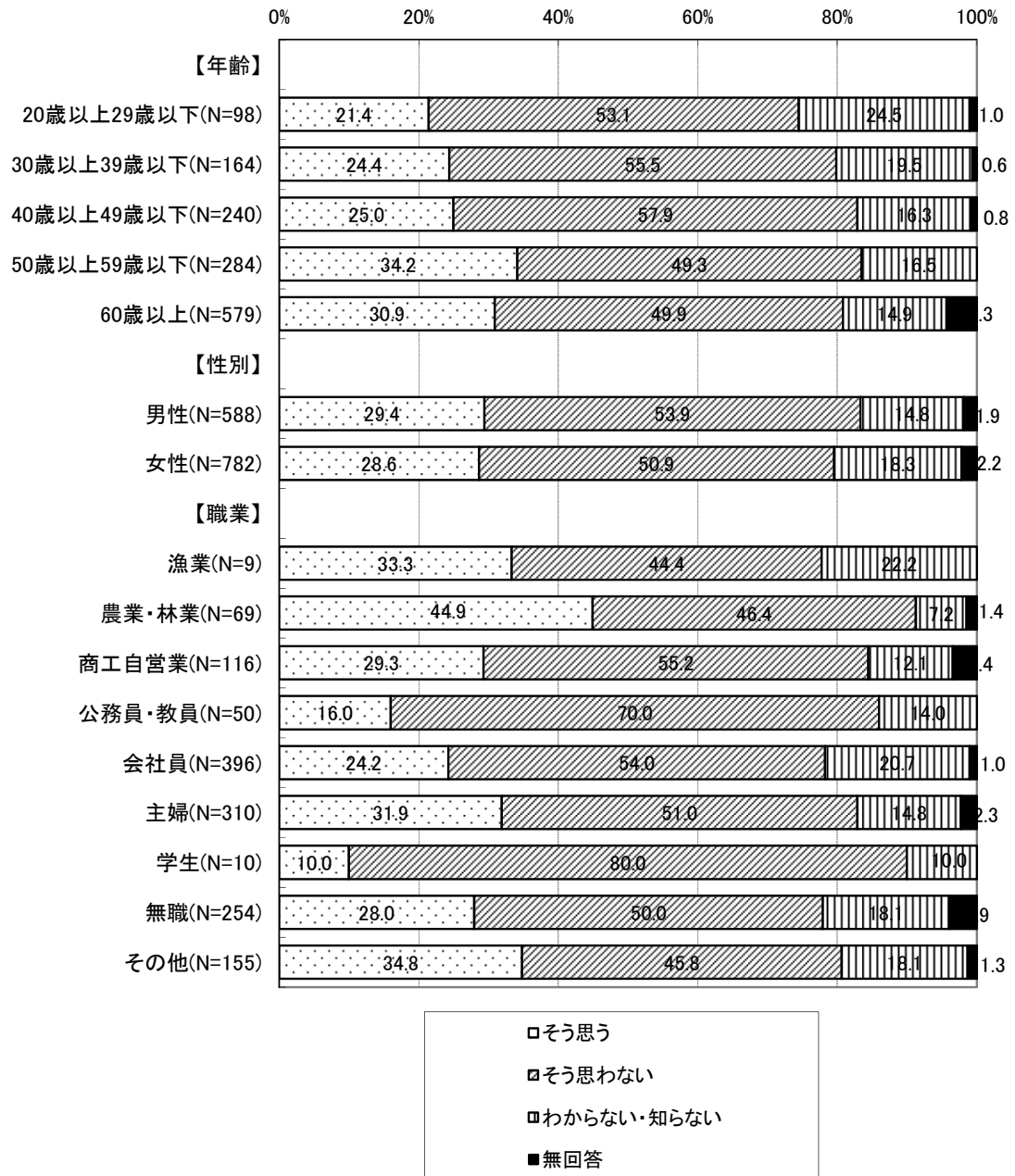


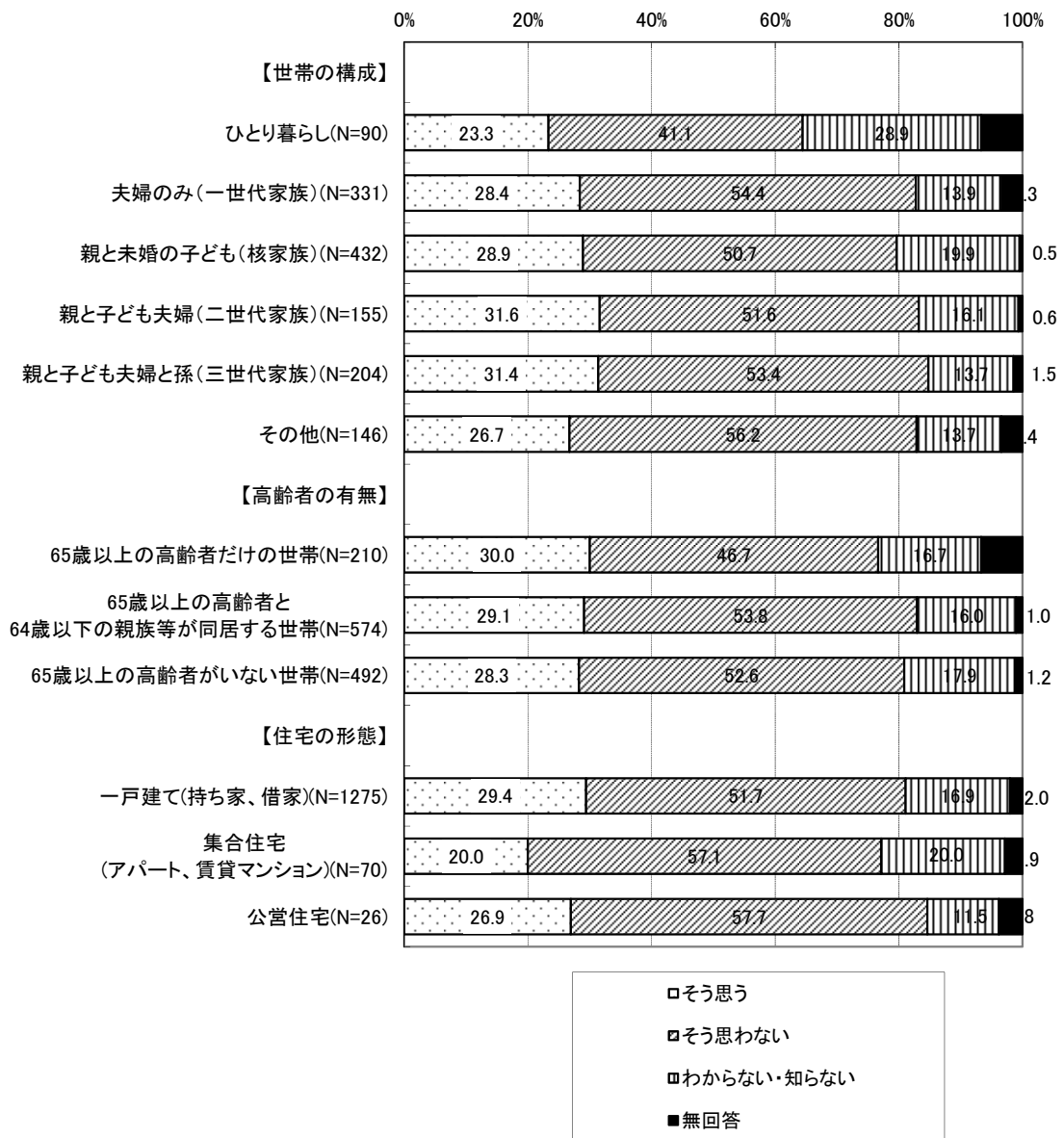
問 1-9-①：あなたは、津波に関する次のことについてどのようにお考えですか。／津波が来る前には海の水が引く（SA）



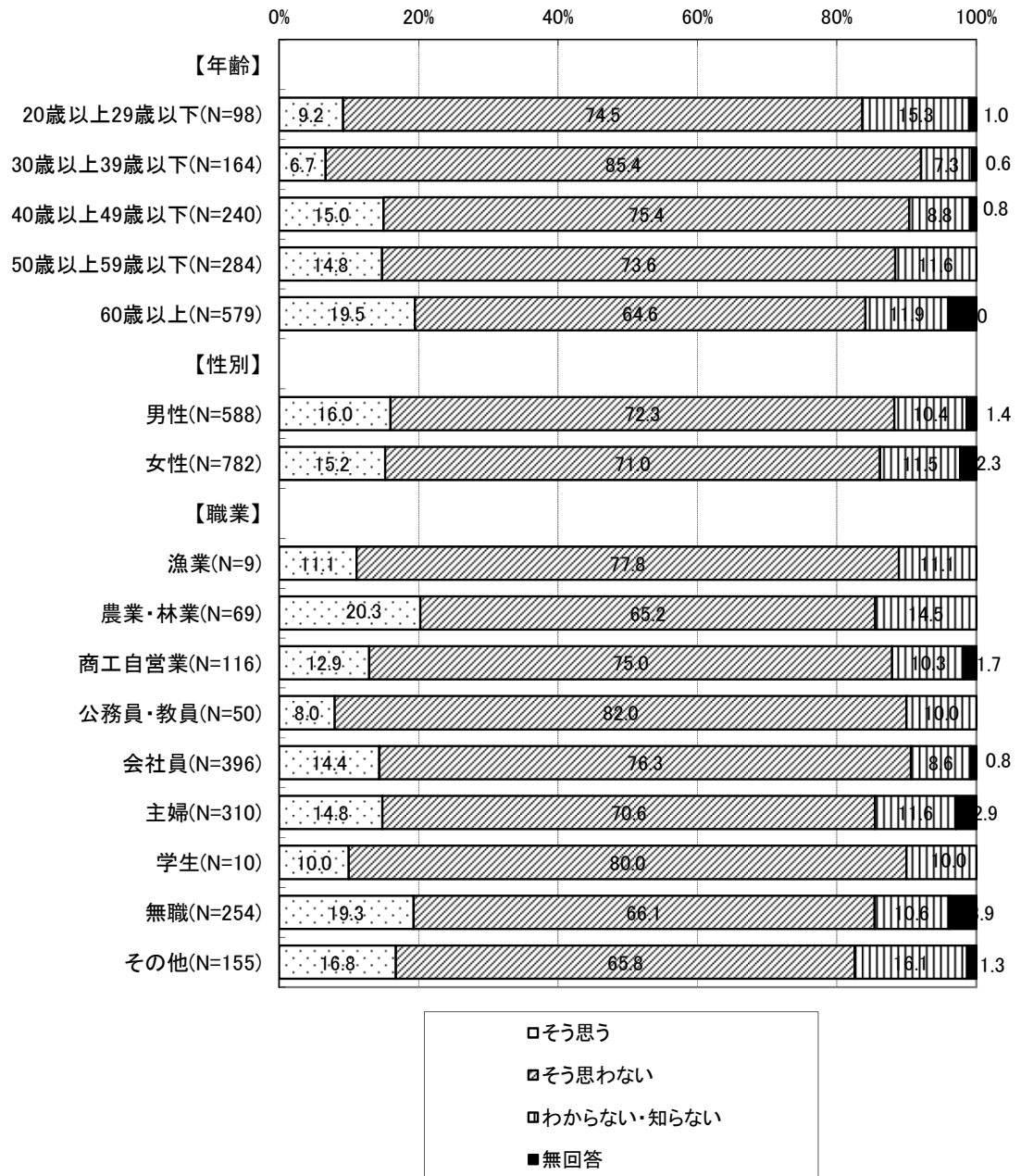


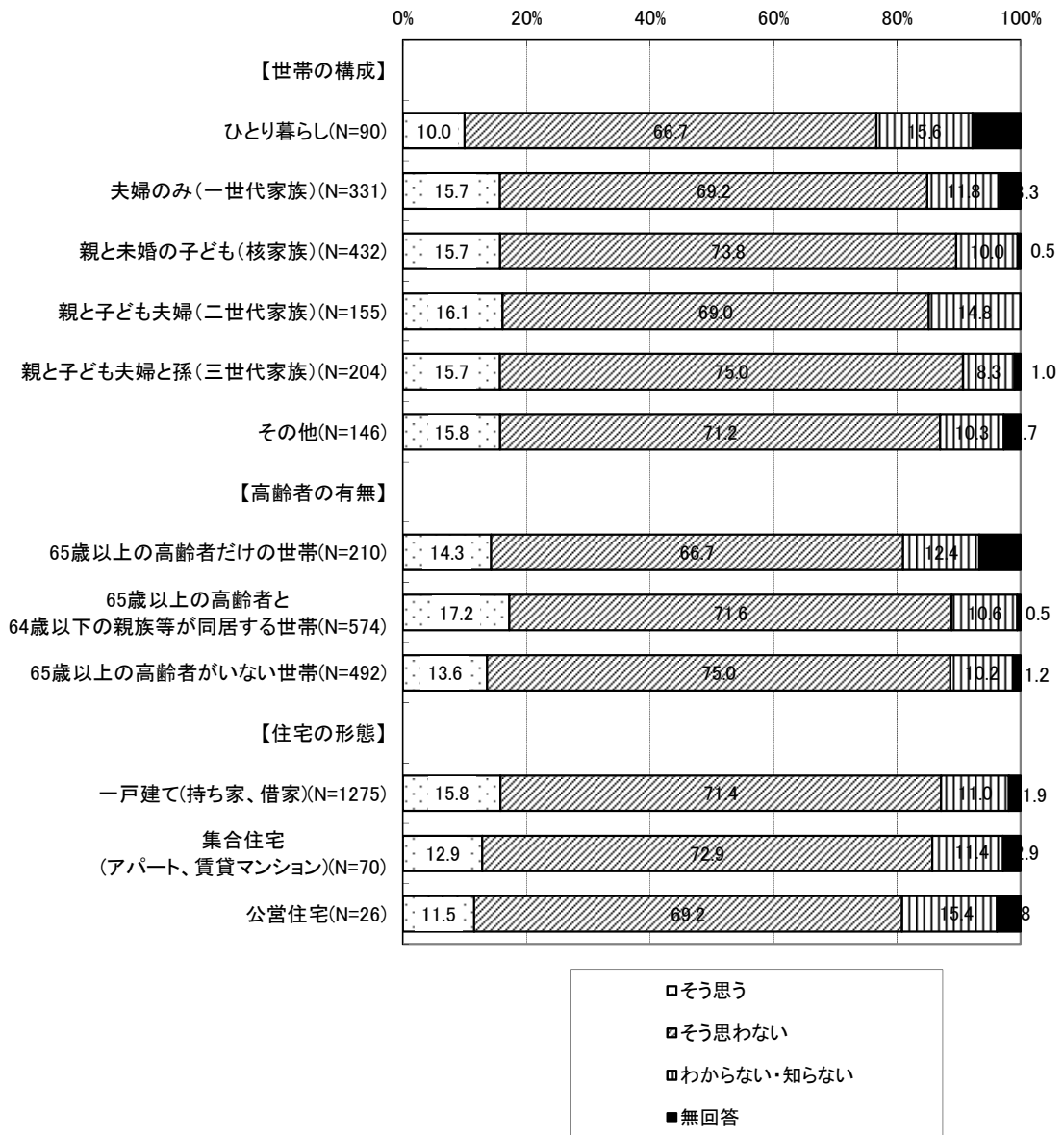
問 1-9-②：あなたは、津波に関する次のことについてどのようにお考えですか。／実際に海を見て海の異常を確認した後でも、津波から逃げることは可能である（SA）



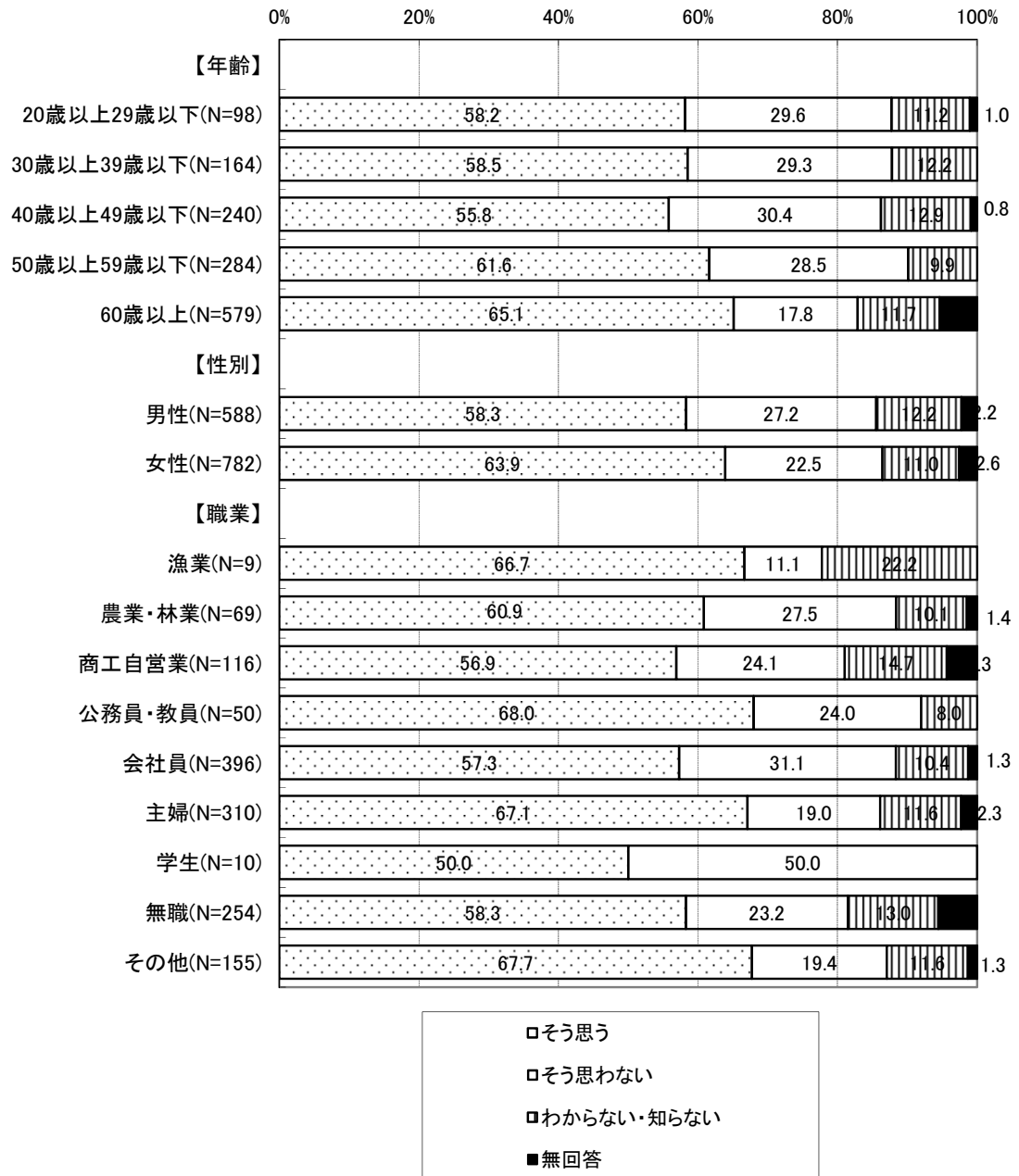


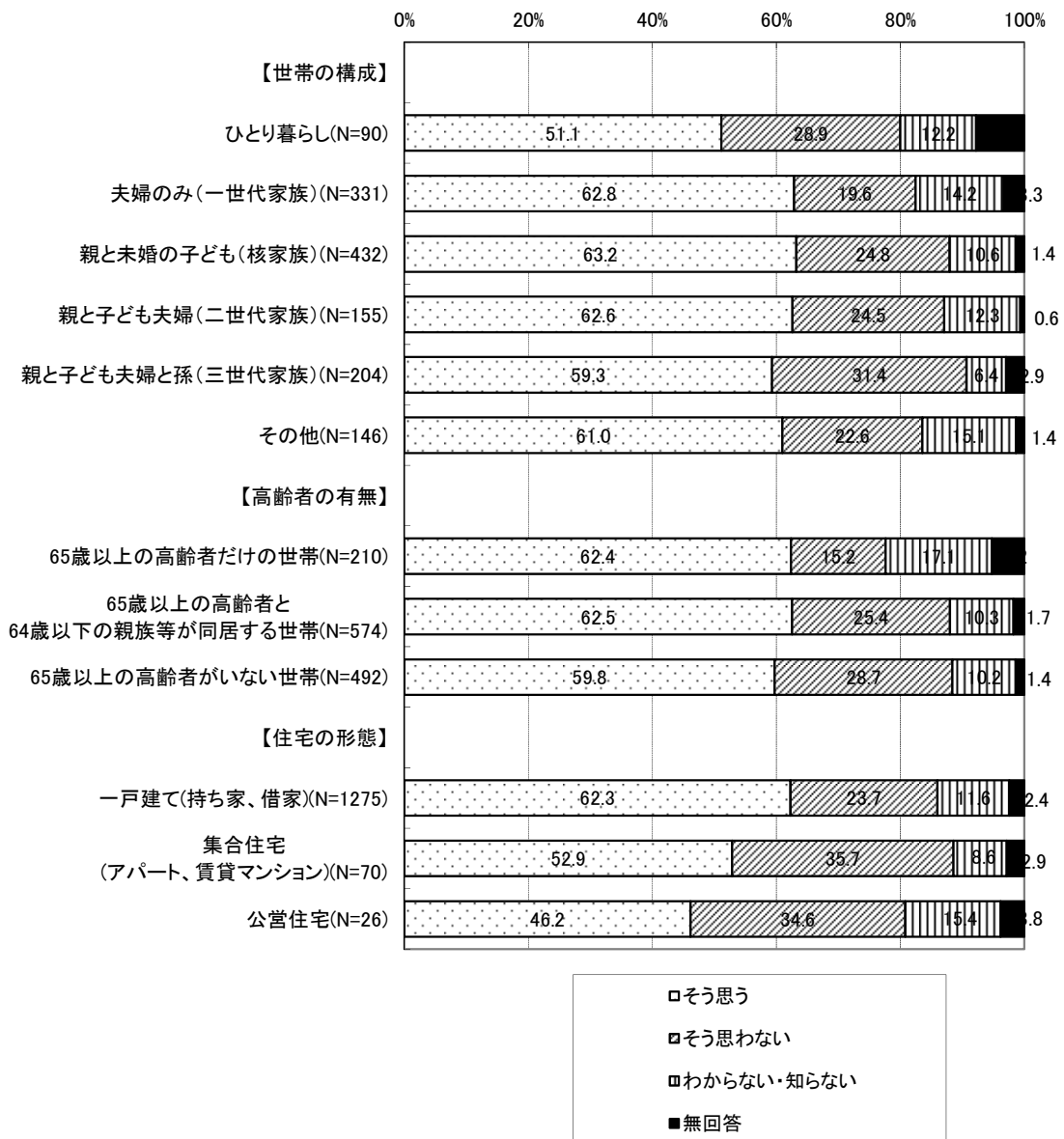
問 1-9-③：あなたは、津波に関する次のことについてどのようにお考えですか。／地震の揺れが大きくなければ津波は来ない（SA）



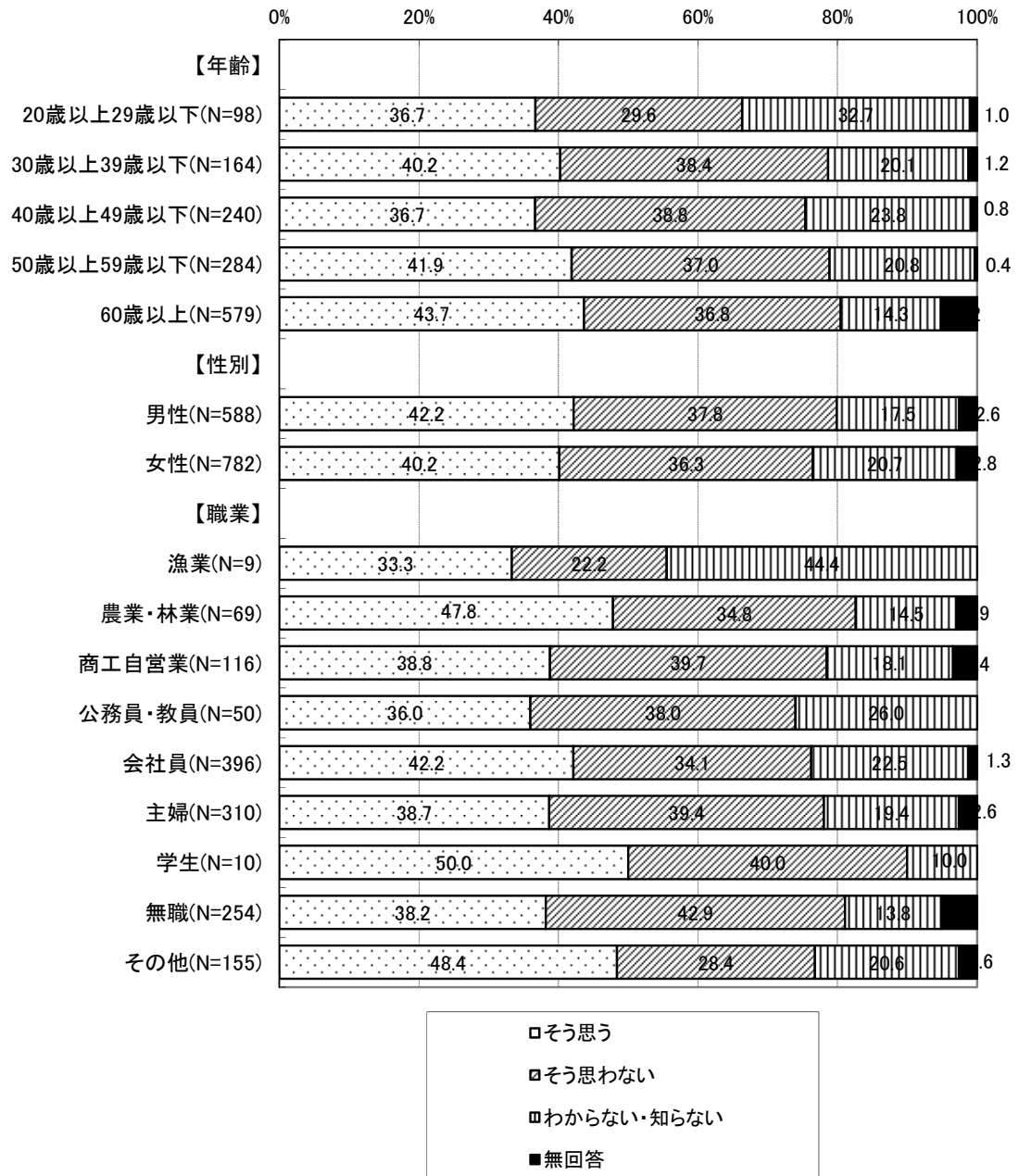


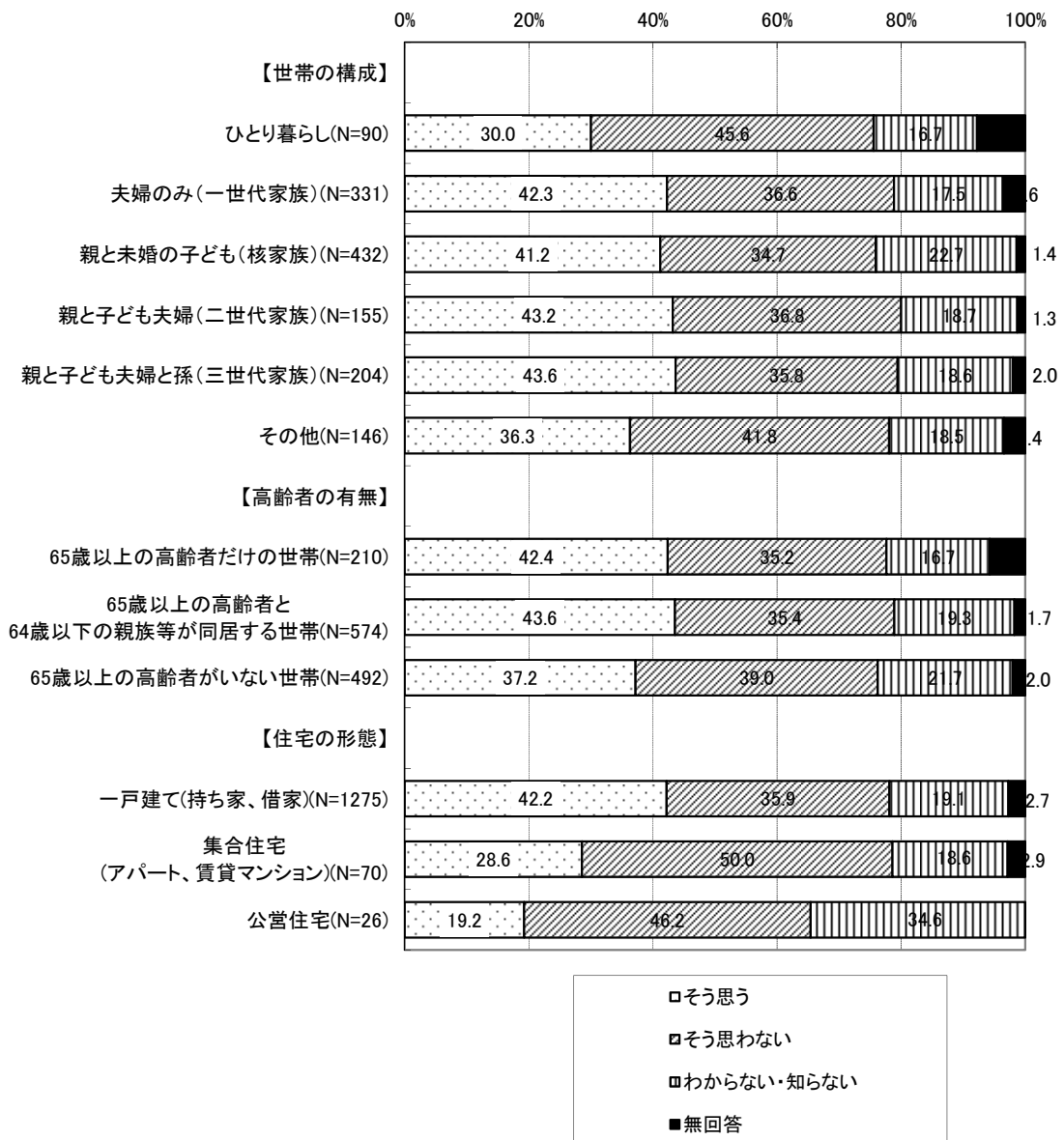
問 1-9-④：あなたは、津波に関する次のことについてどのようにお考えですか。／津波が来るときには津波警報が発表される（SA）



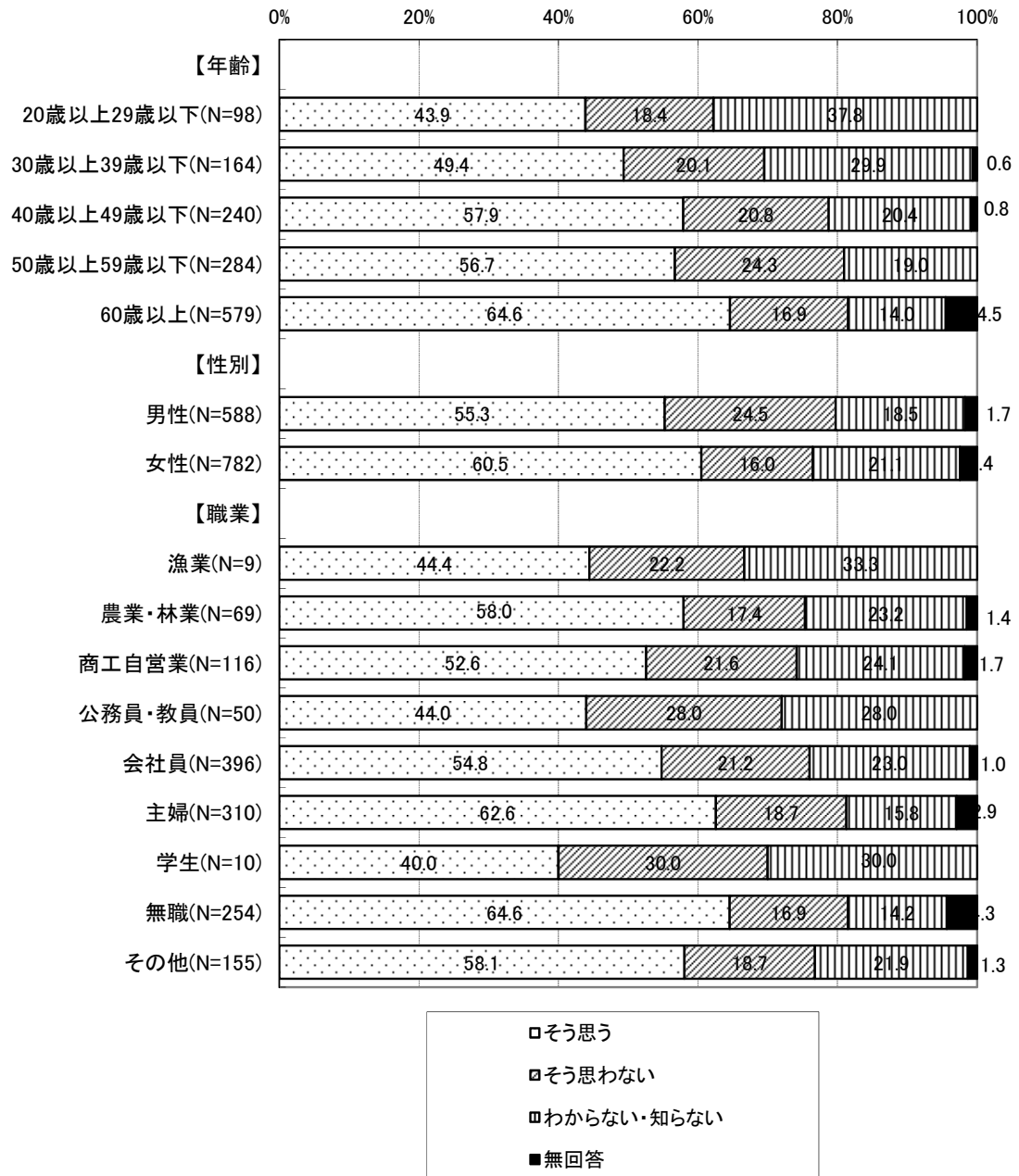


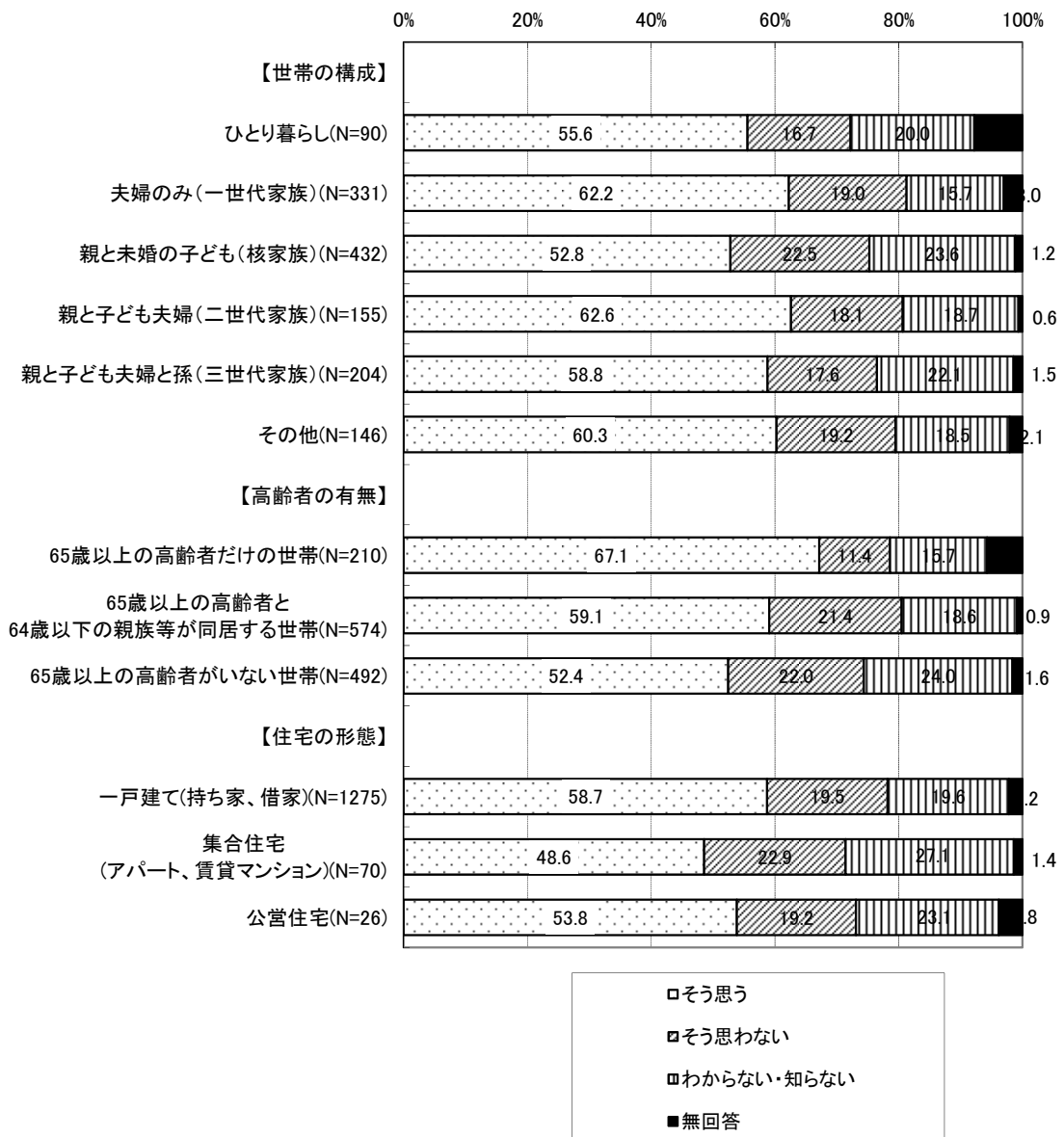
問 1-9-⑤：あなたは、津波に関する次のことについてどのようにお考えですか。／津波警報の発表を確認した後も、津波から逃げることは可能である（SA）



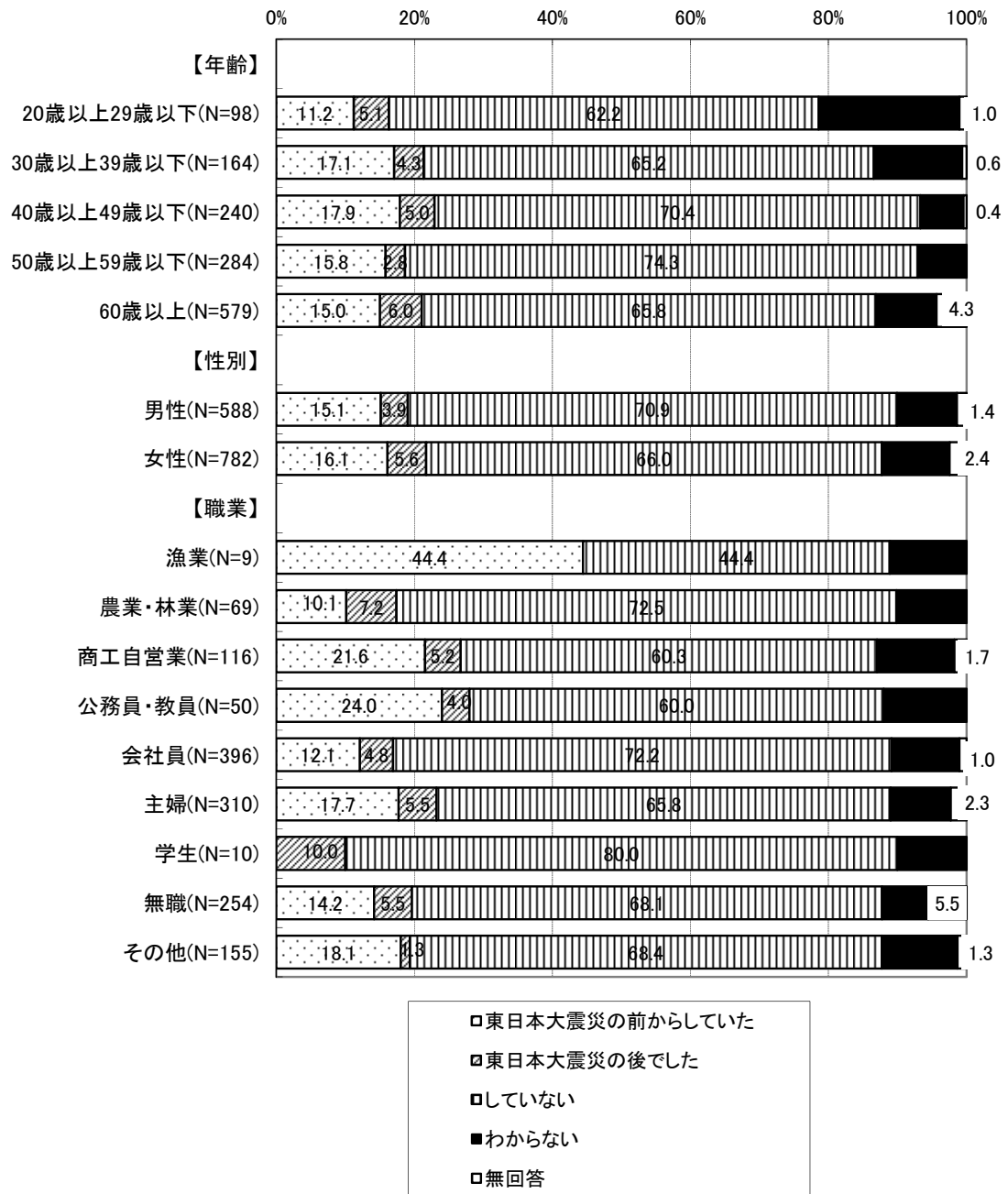


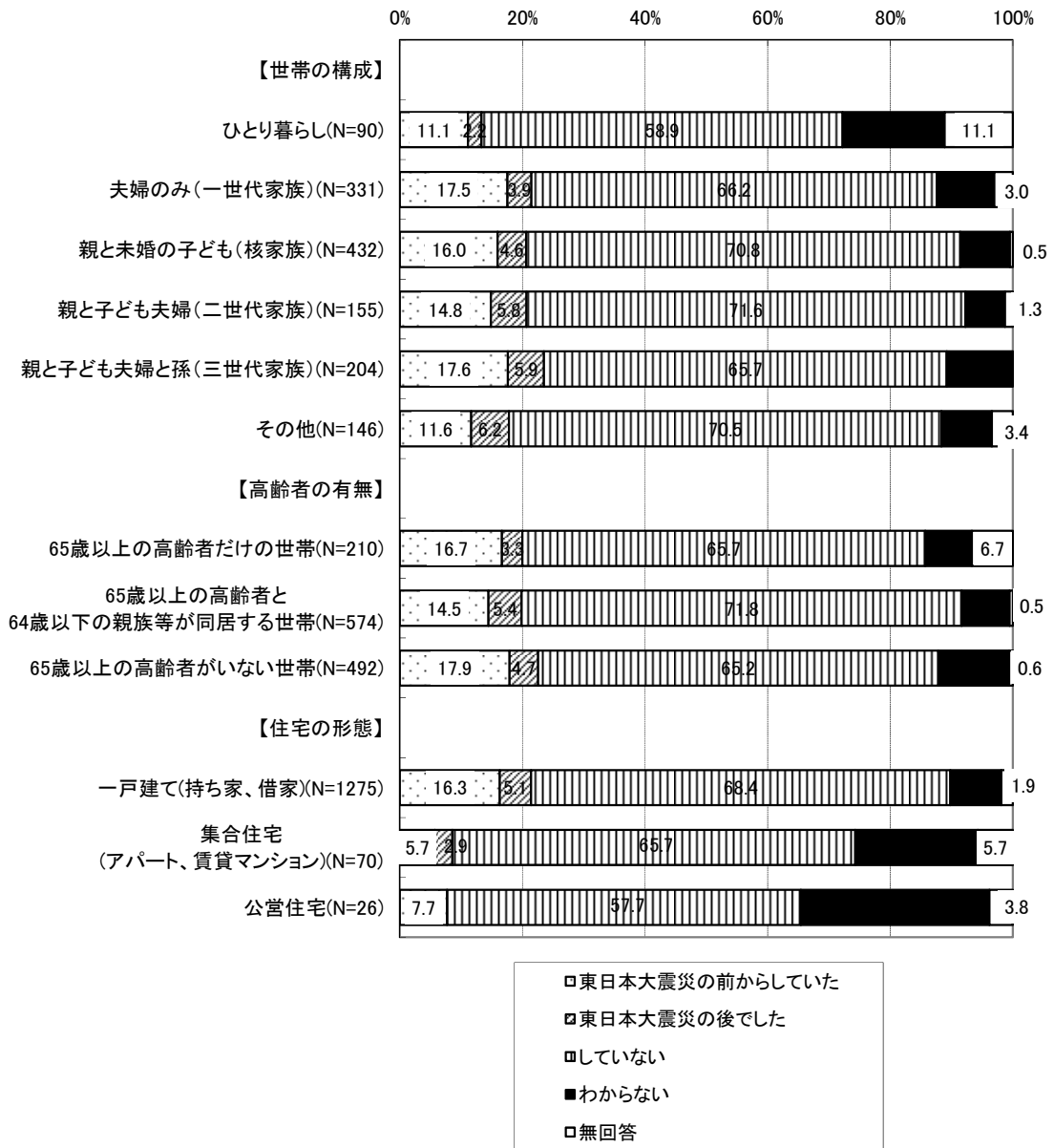
問 1-9-⑥：あなたは、津波に関する次のことについてどのようにお考えですか。／津波の第1波は小さく、だんだんと高くなっていく (SA)



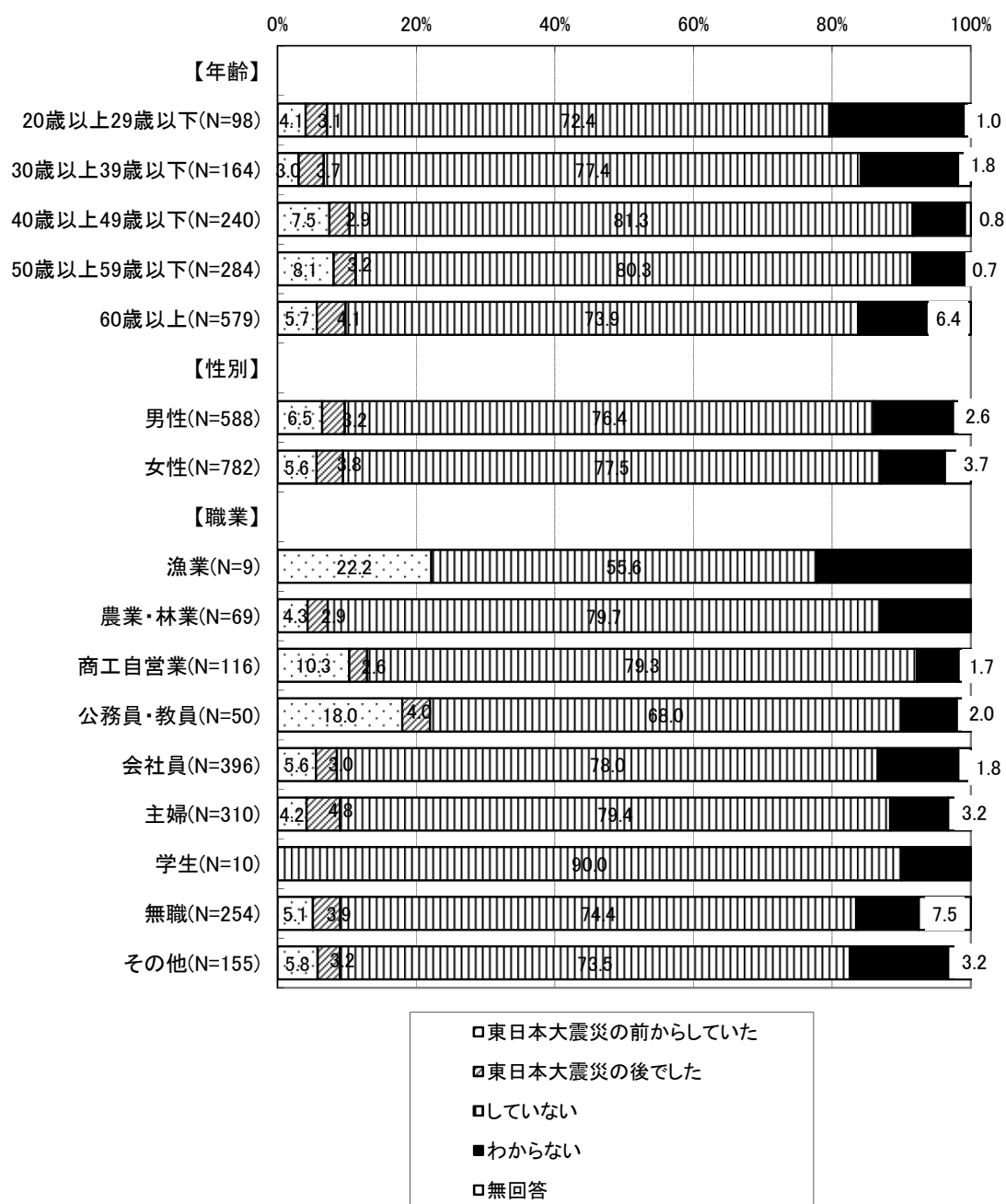


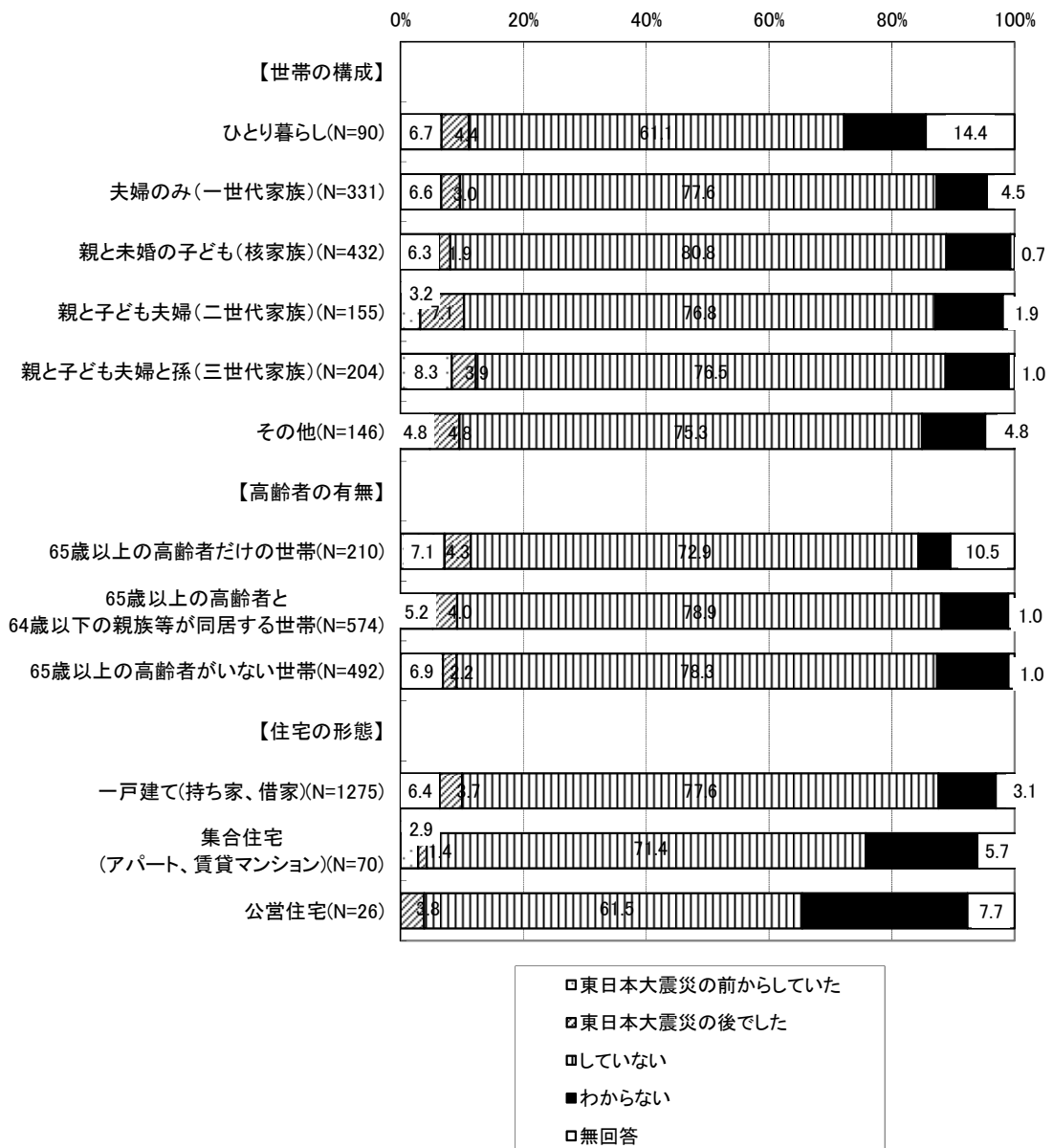
問 2-1-①：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／自分の家の耐震性を高くしている（SA）



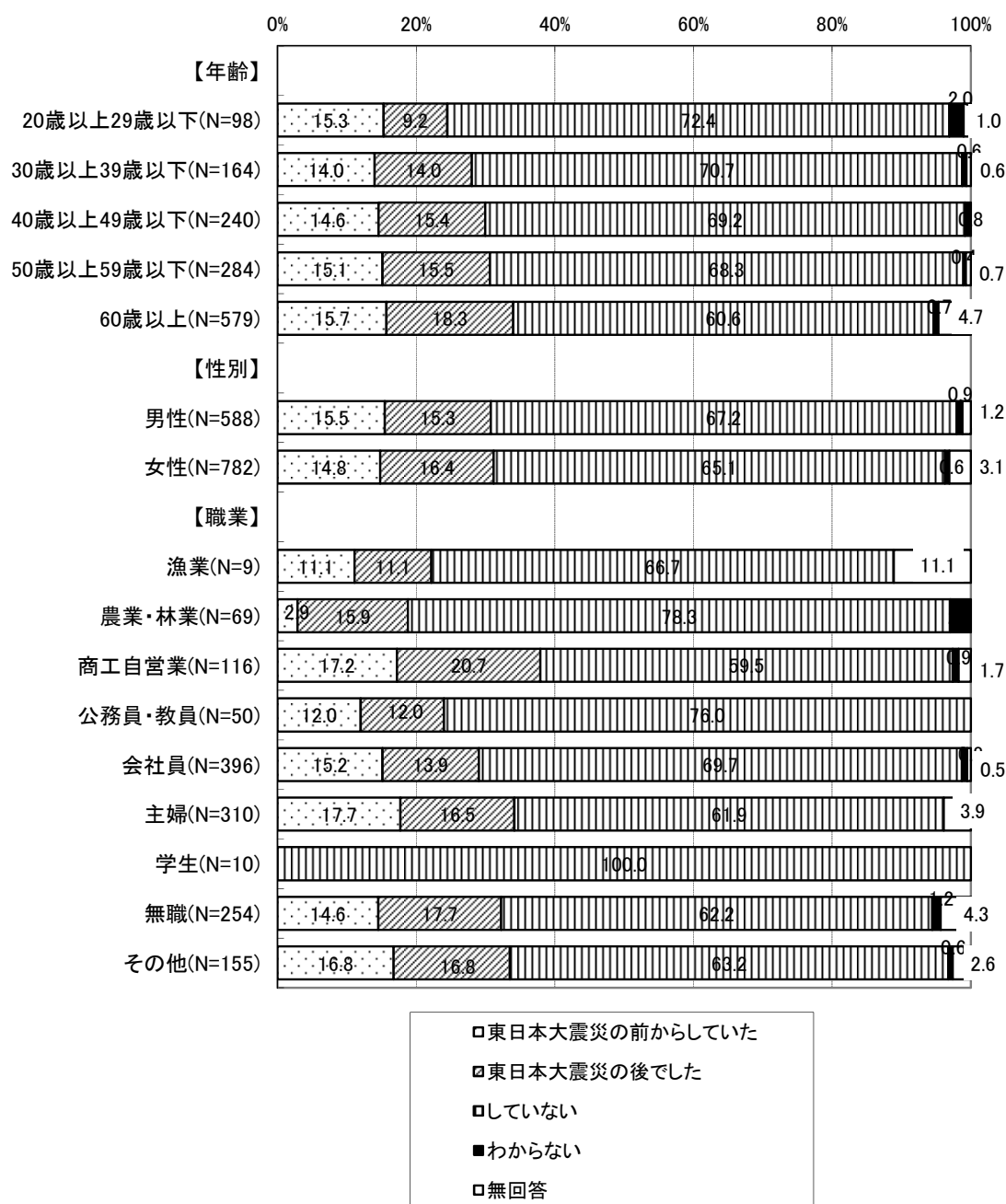


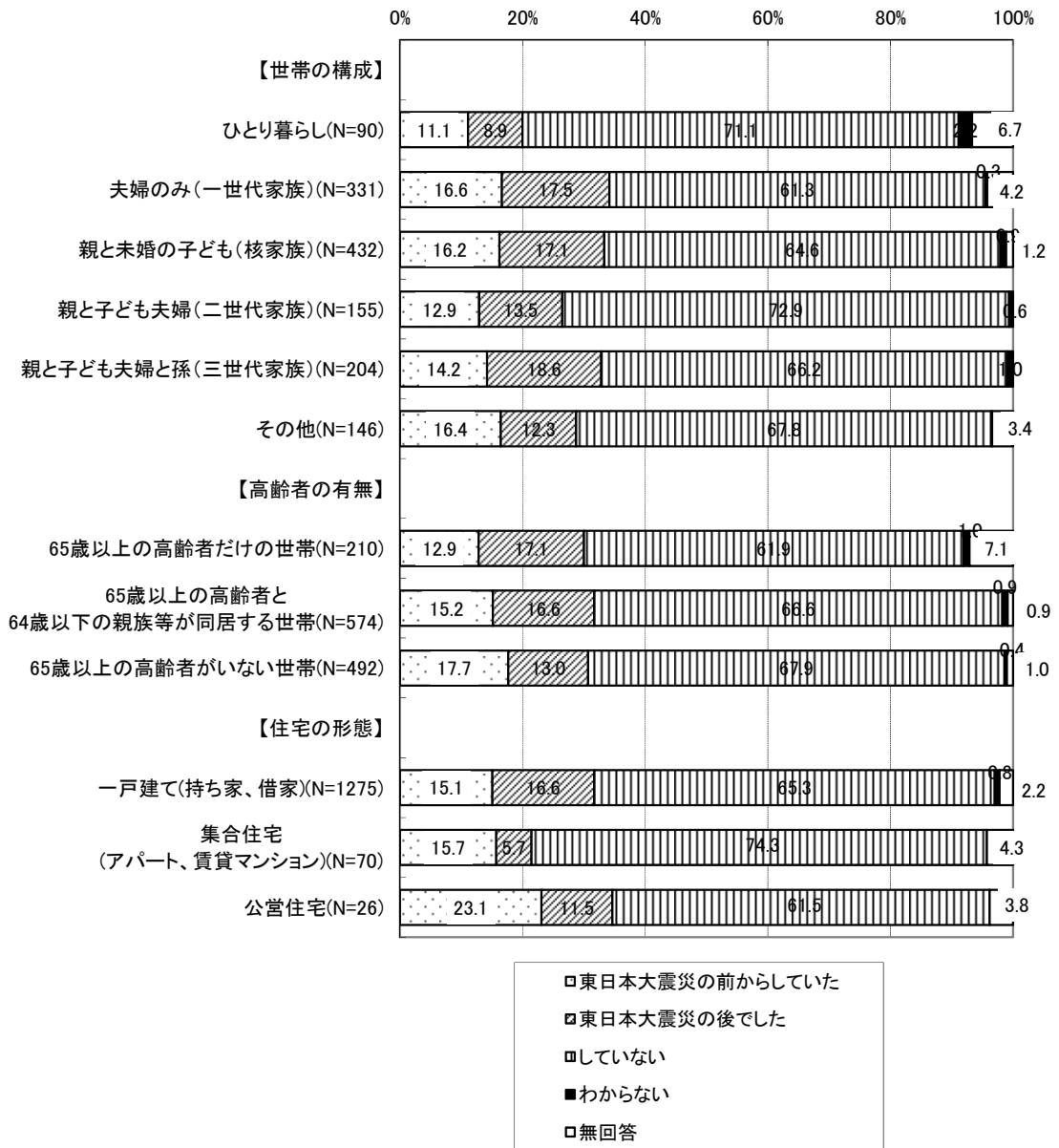
問 2-1-②：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／耐震診断を行い、自分の家の危険度を把握している（SA）



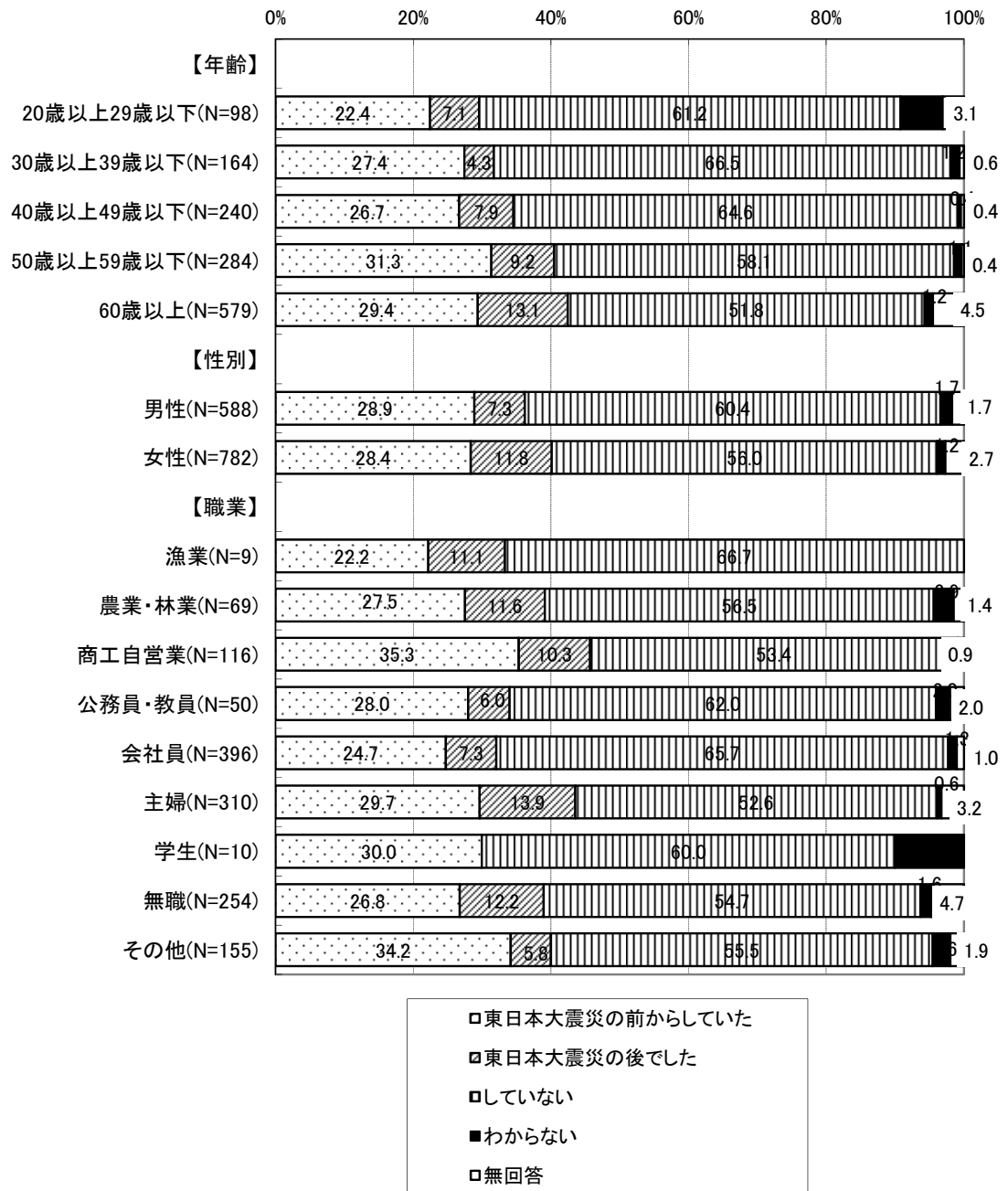


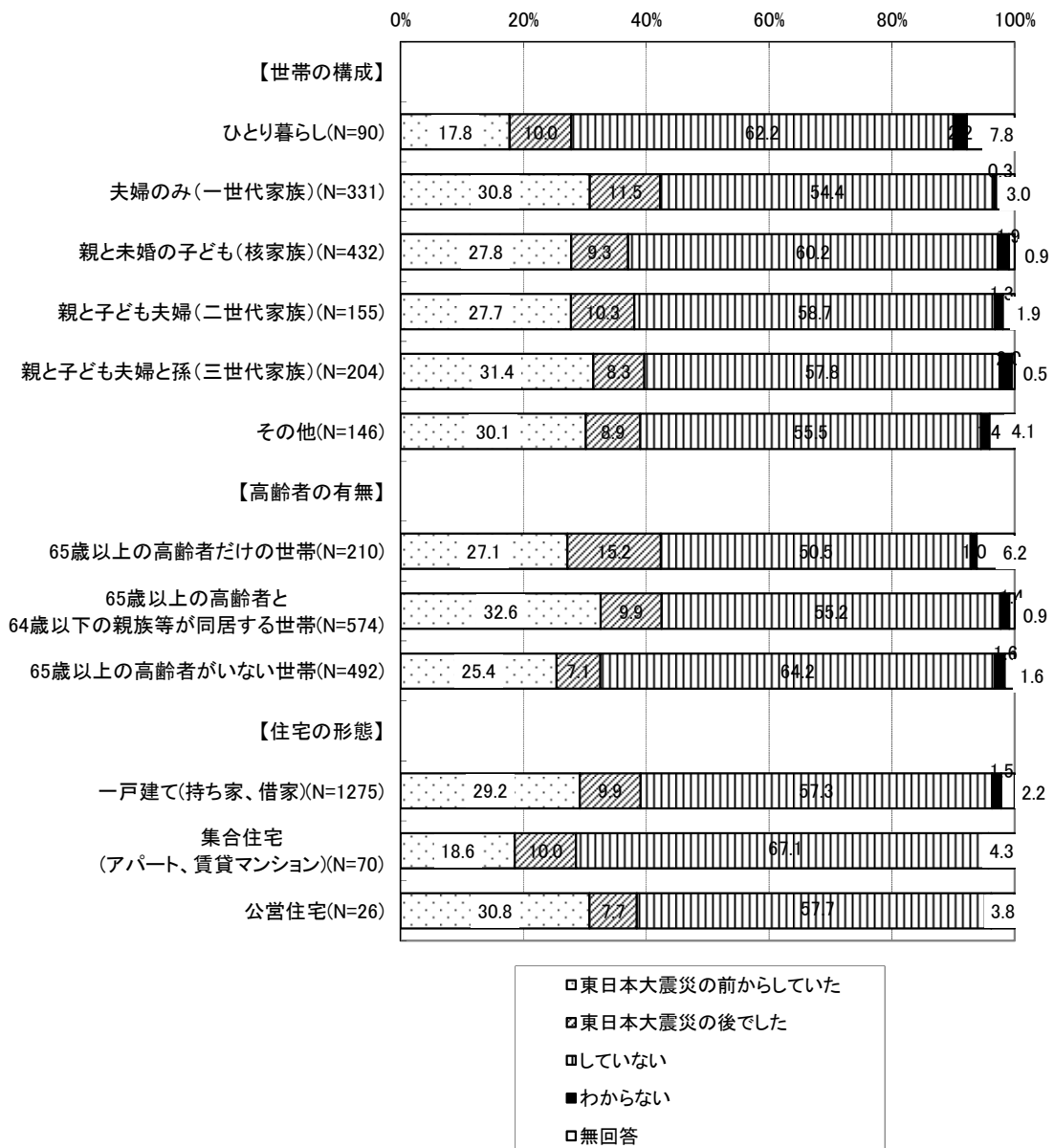
問 2-1-③：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している（SA）



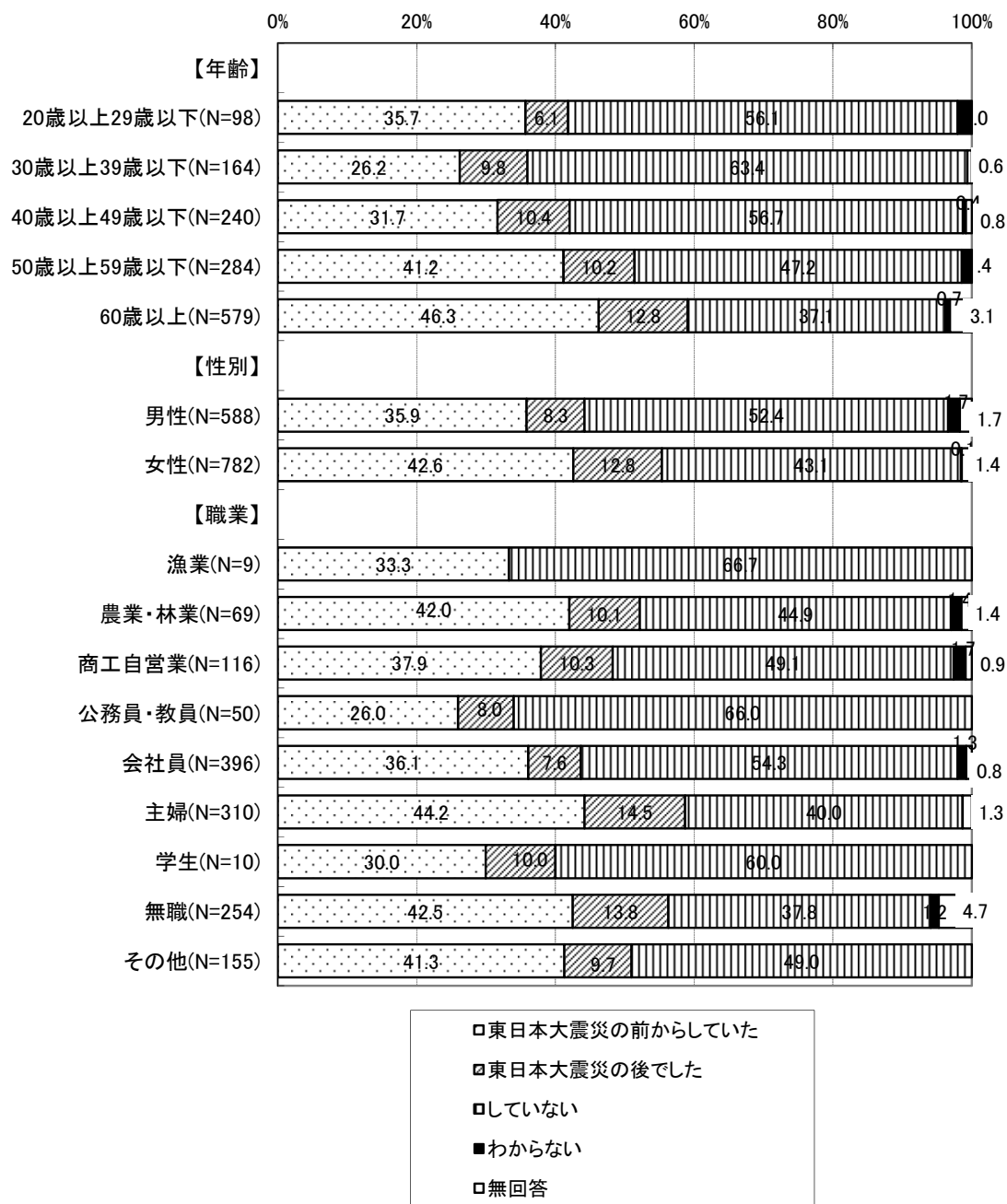


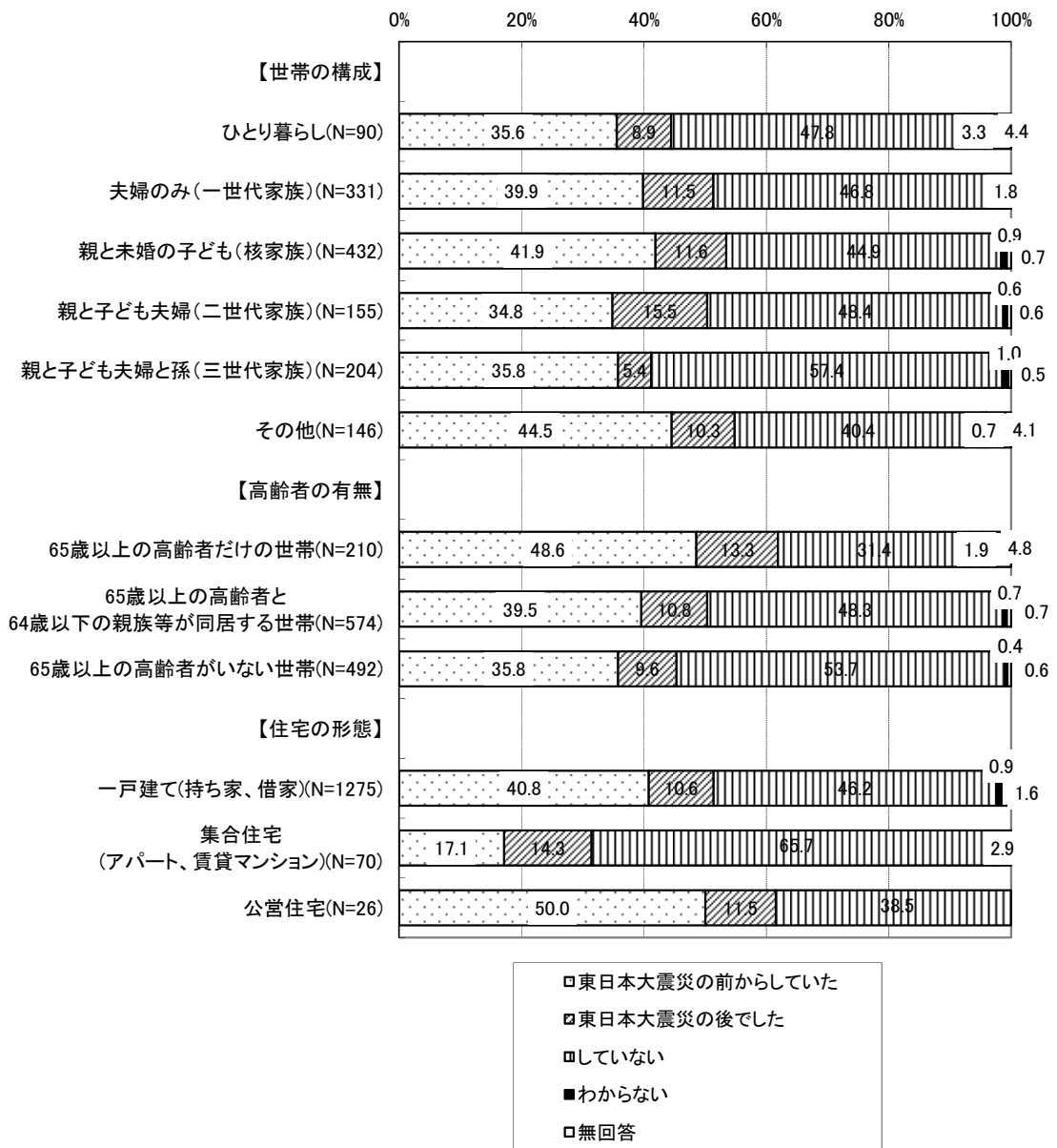
問 2-1-④：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／消火器（や水をはったバケツ）を準備している（SA）



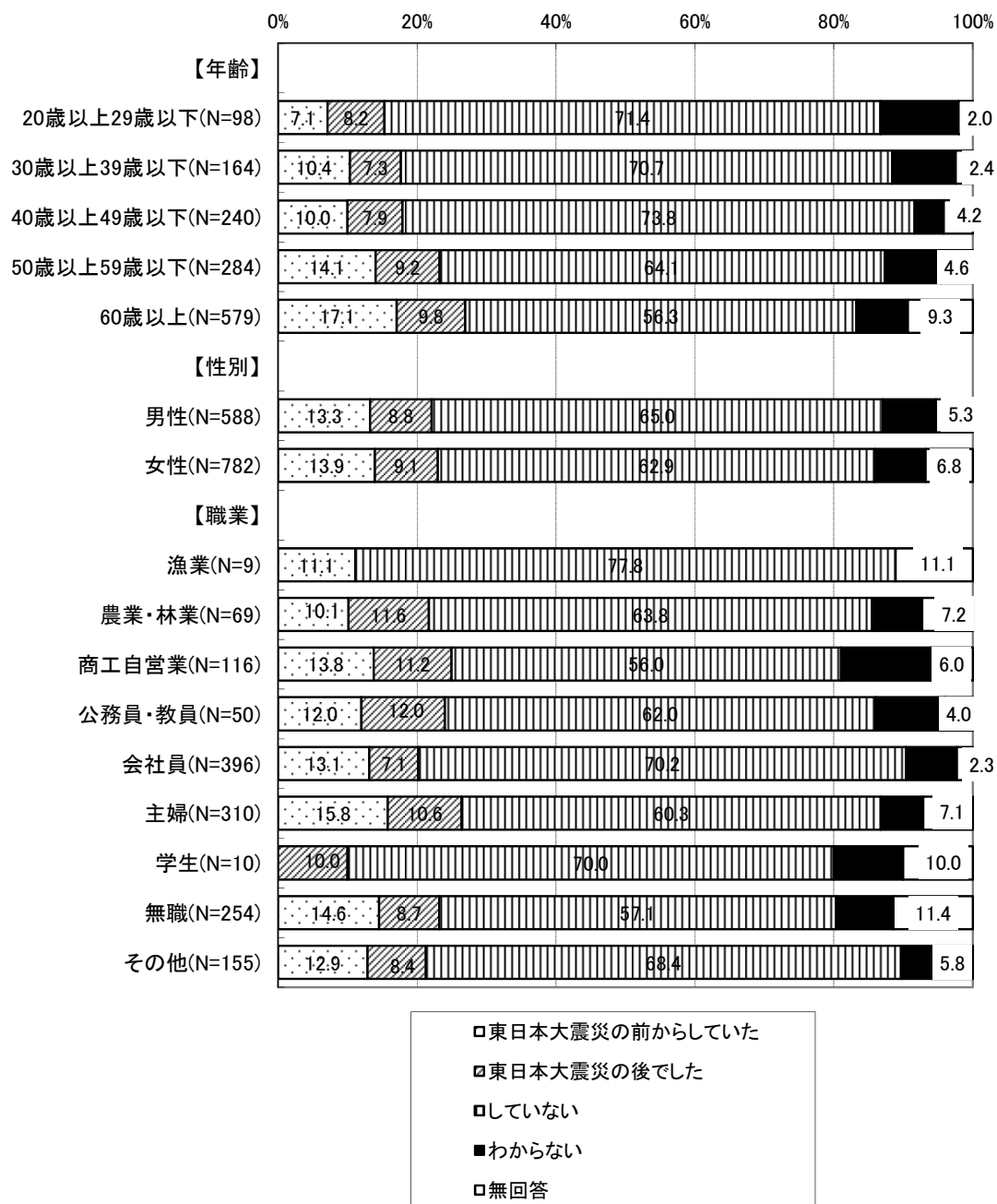


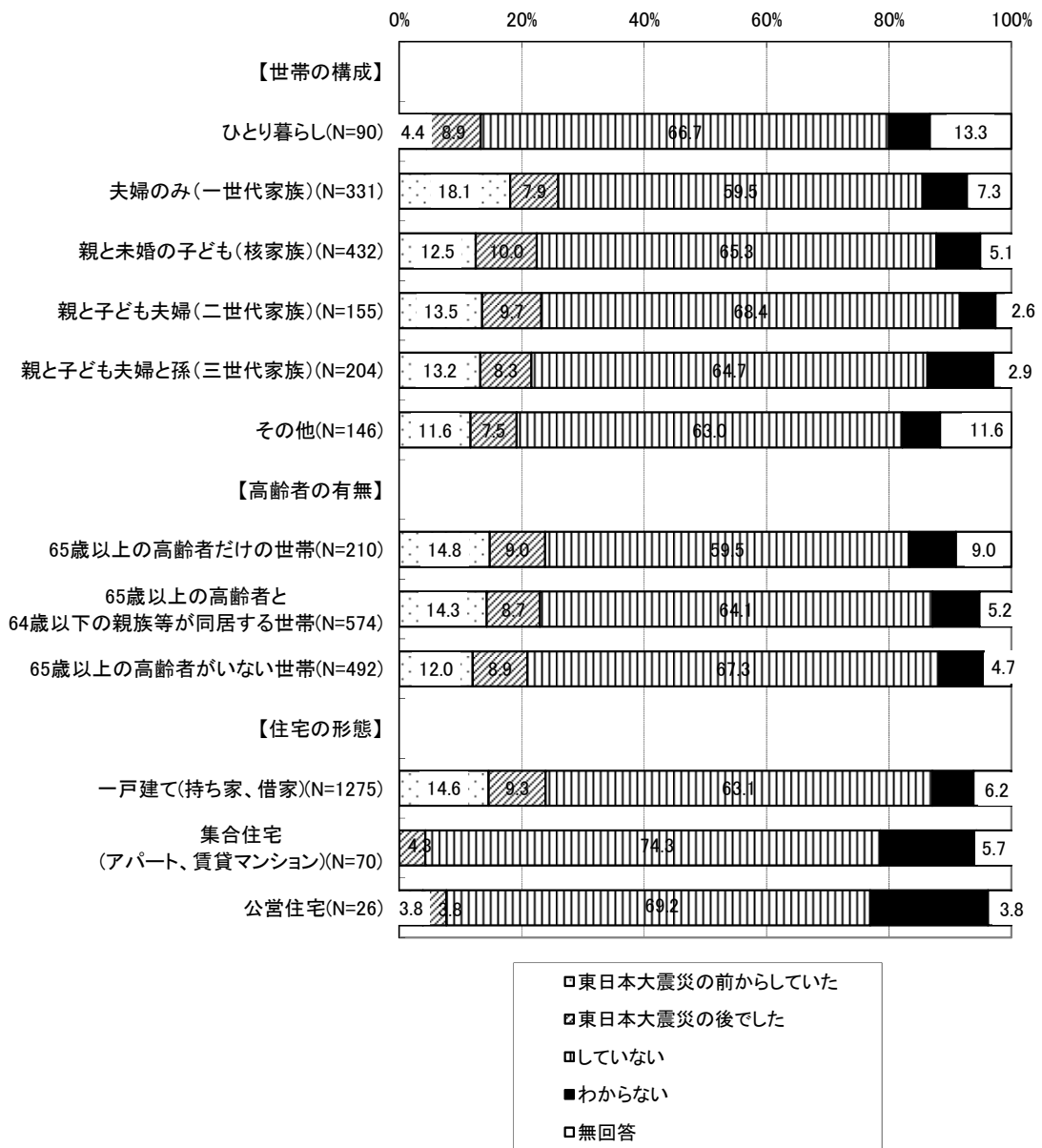
問 2-1-⑤：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／いつも風呂の水をためおきしている（SA）



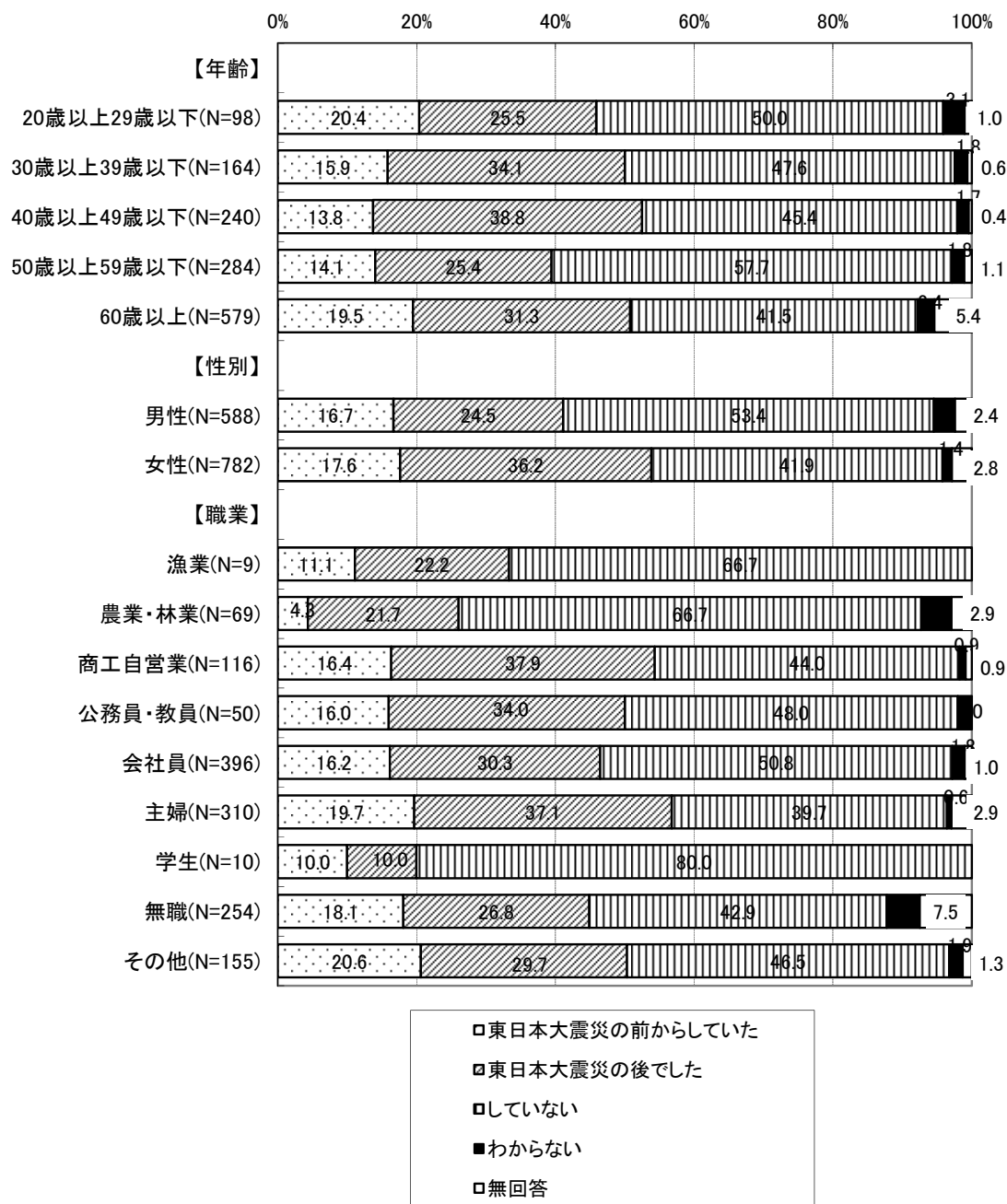


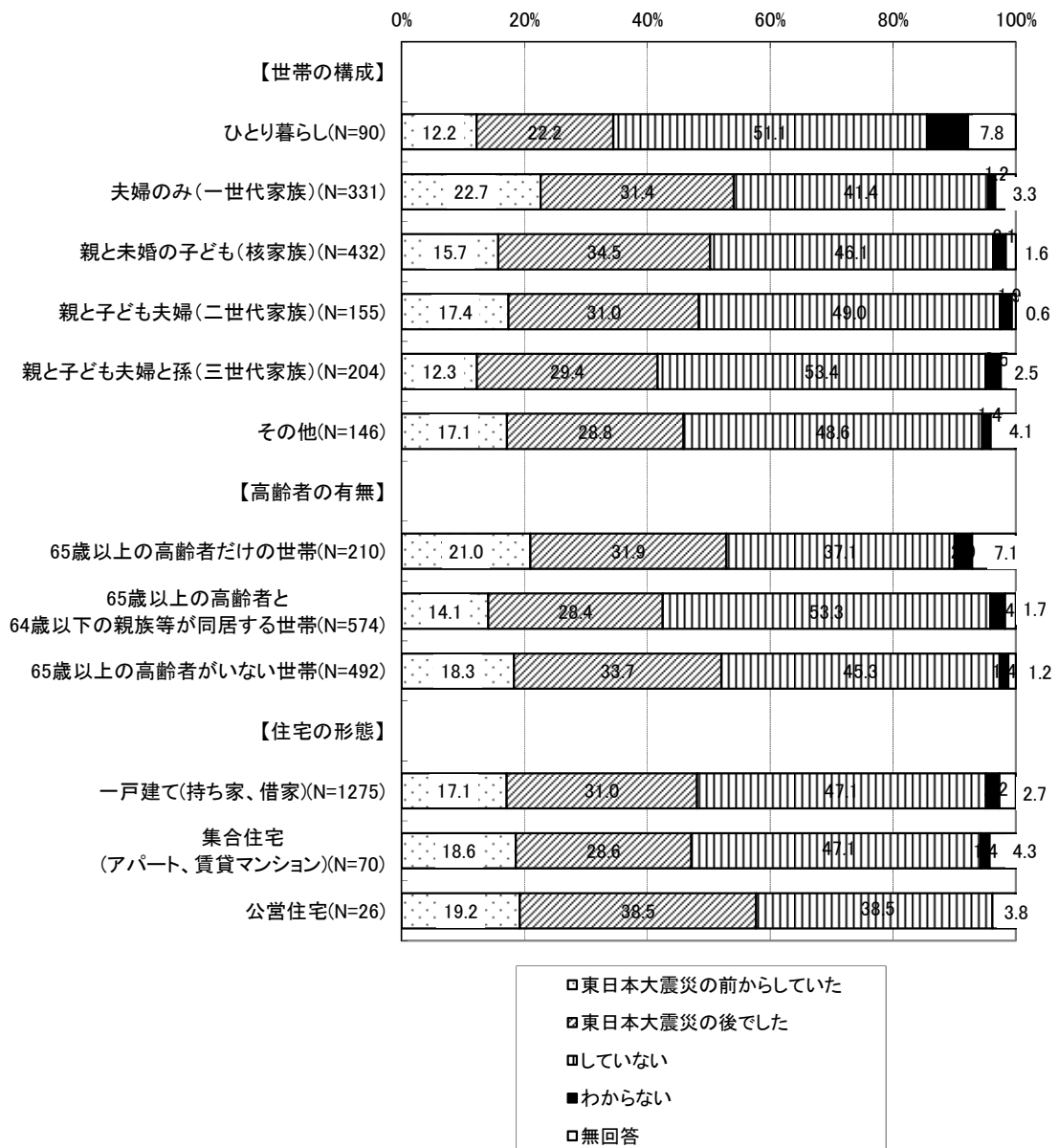
問 2-1-⑥：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／ブロック塀を点検し、倒壊を防止している（SA）



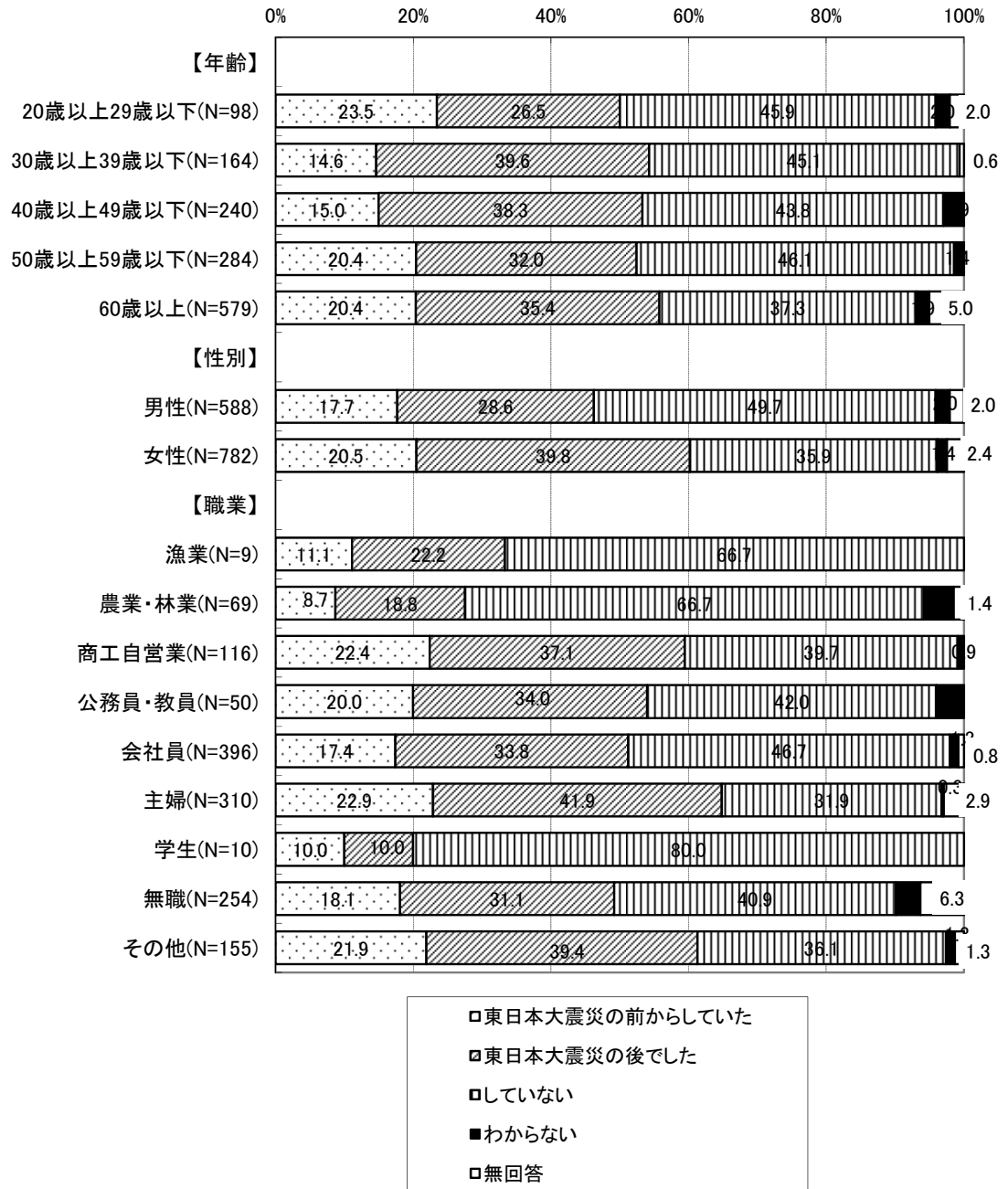


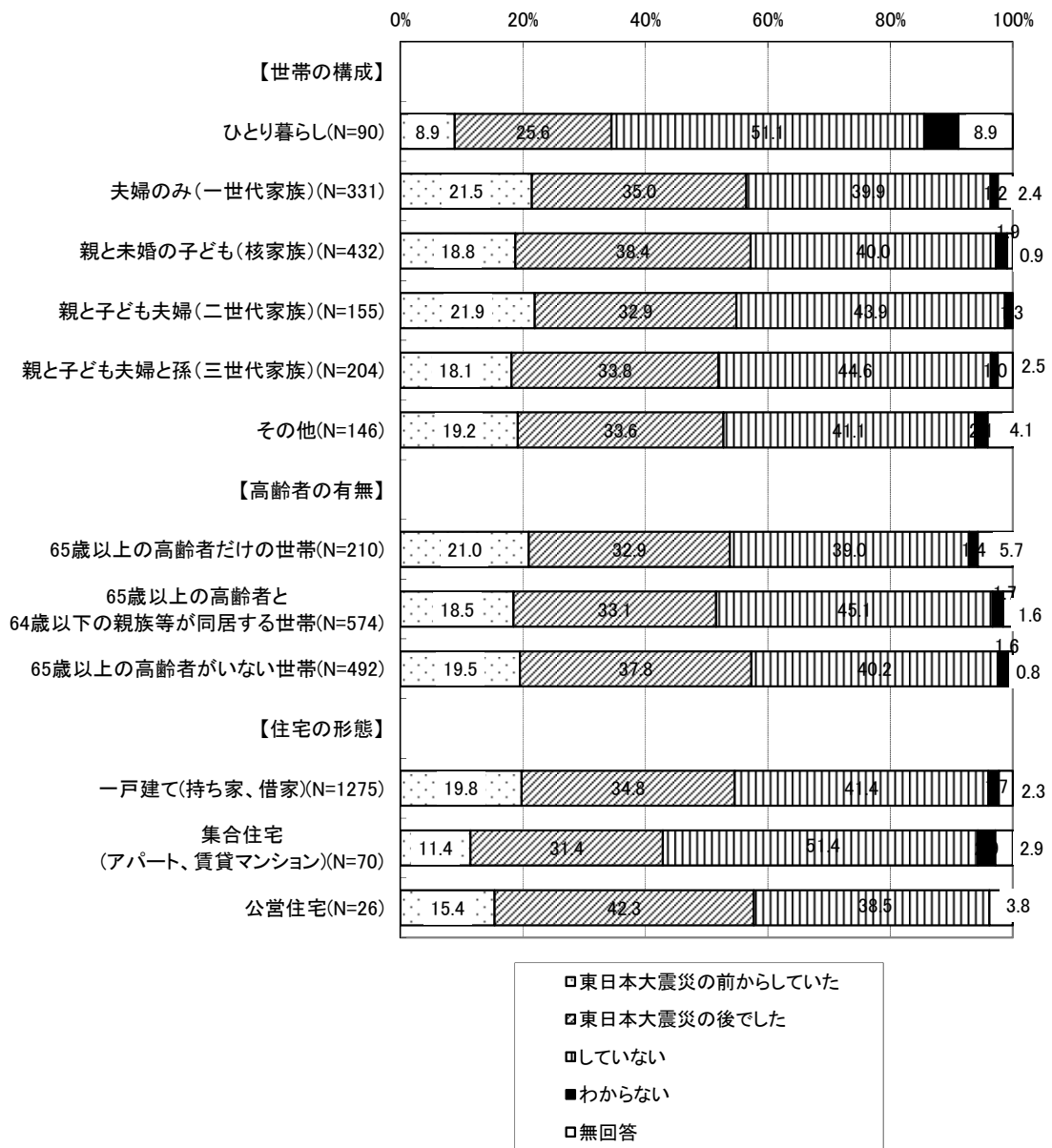
問 2-1-⑦：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／家族との連絡方法などを決めている（SA）



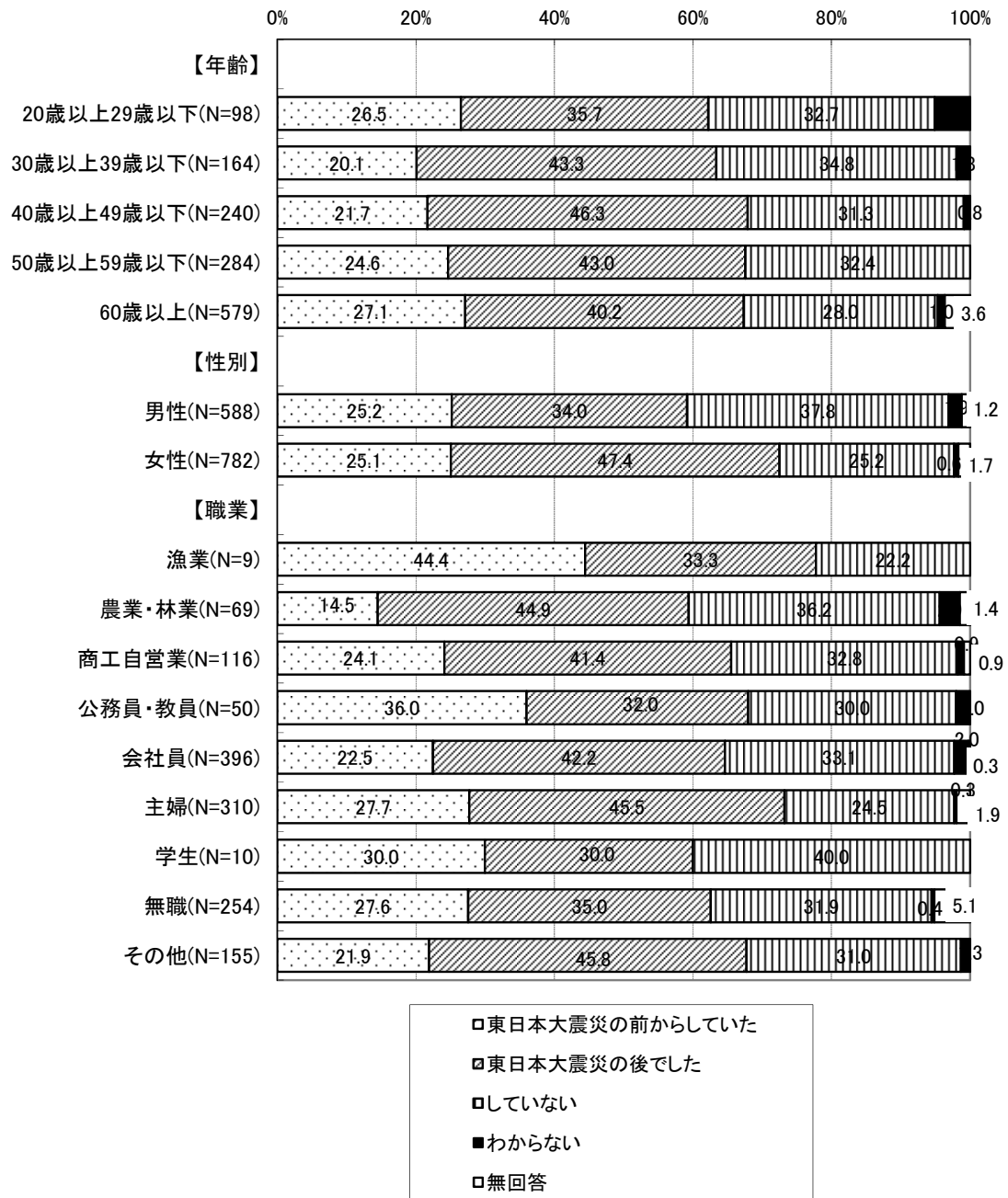


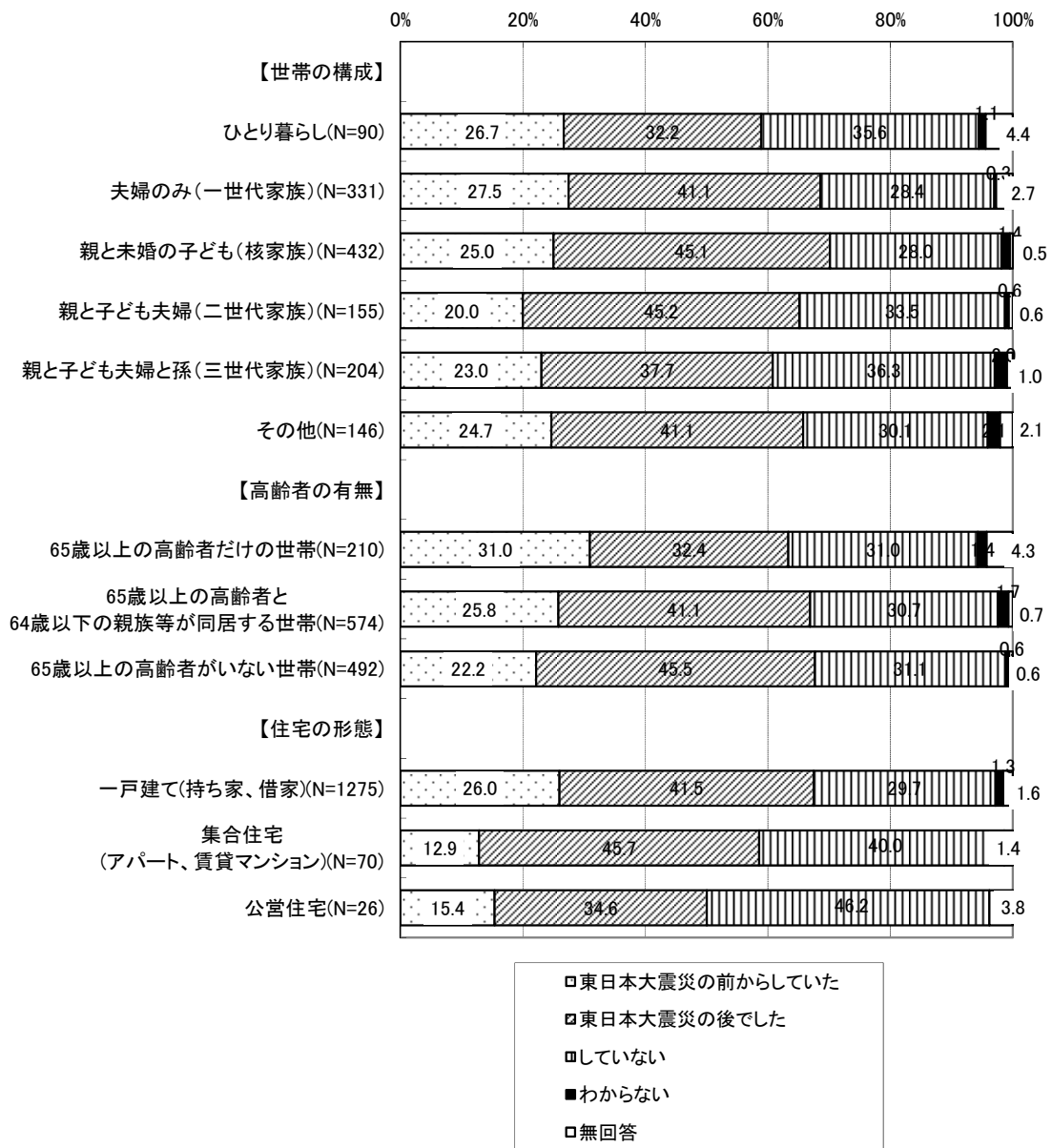
問 2-1-⑧：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／家族で避難する場所を決めている（SA）



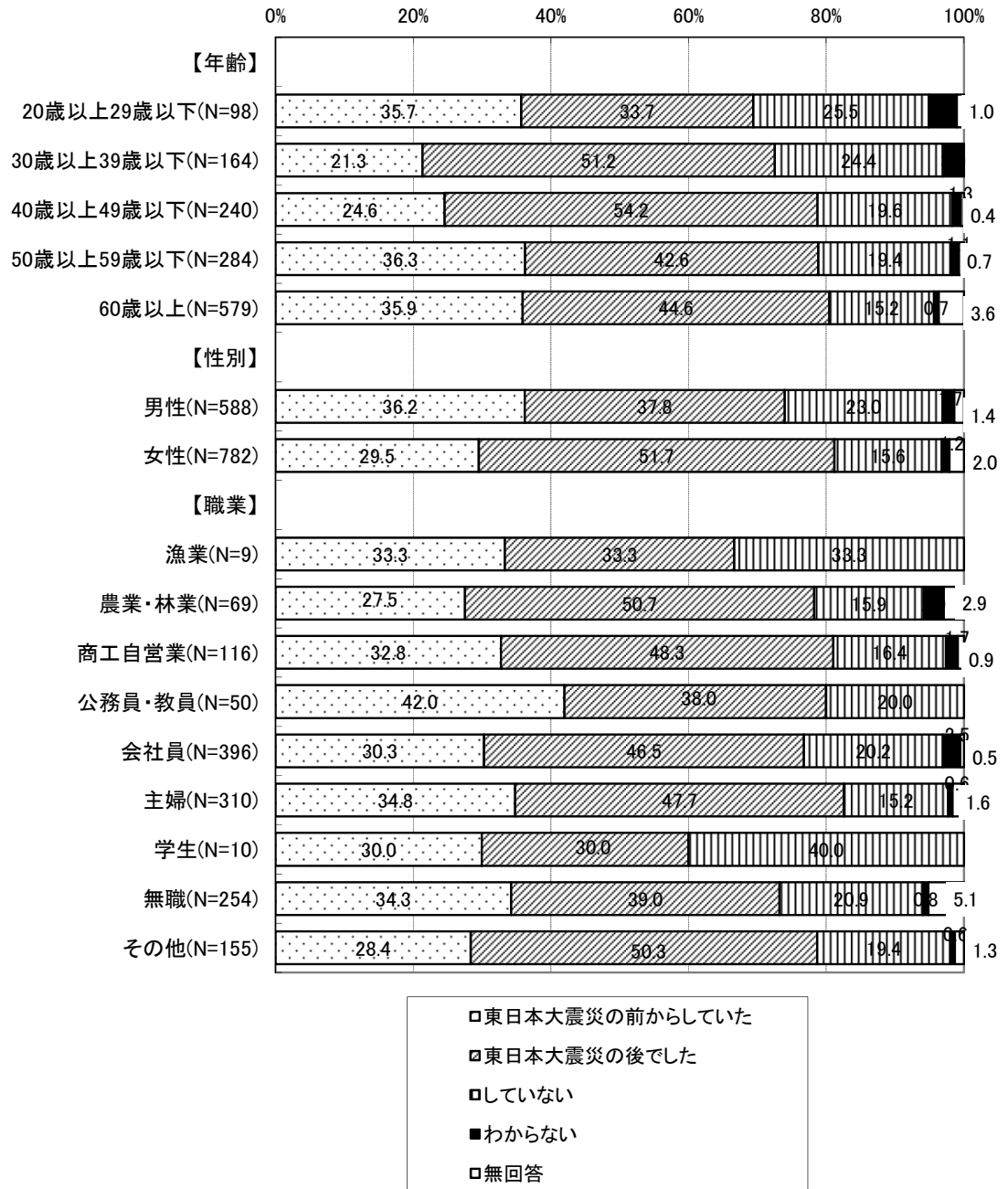


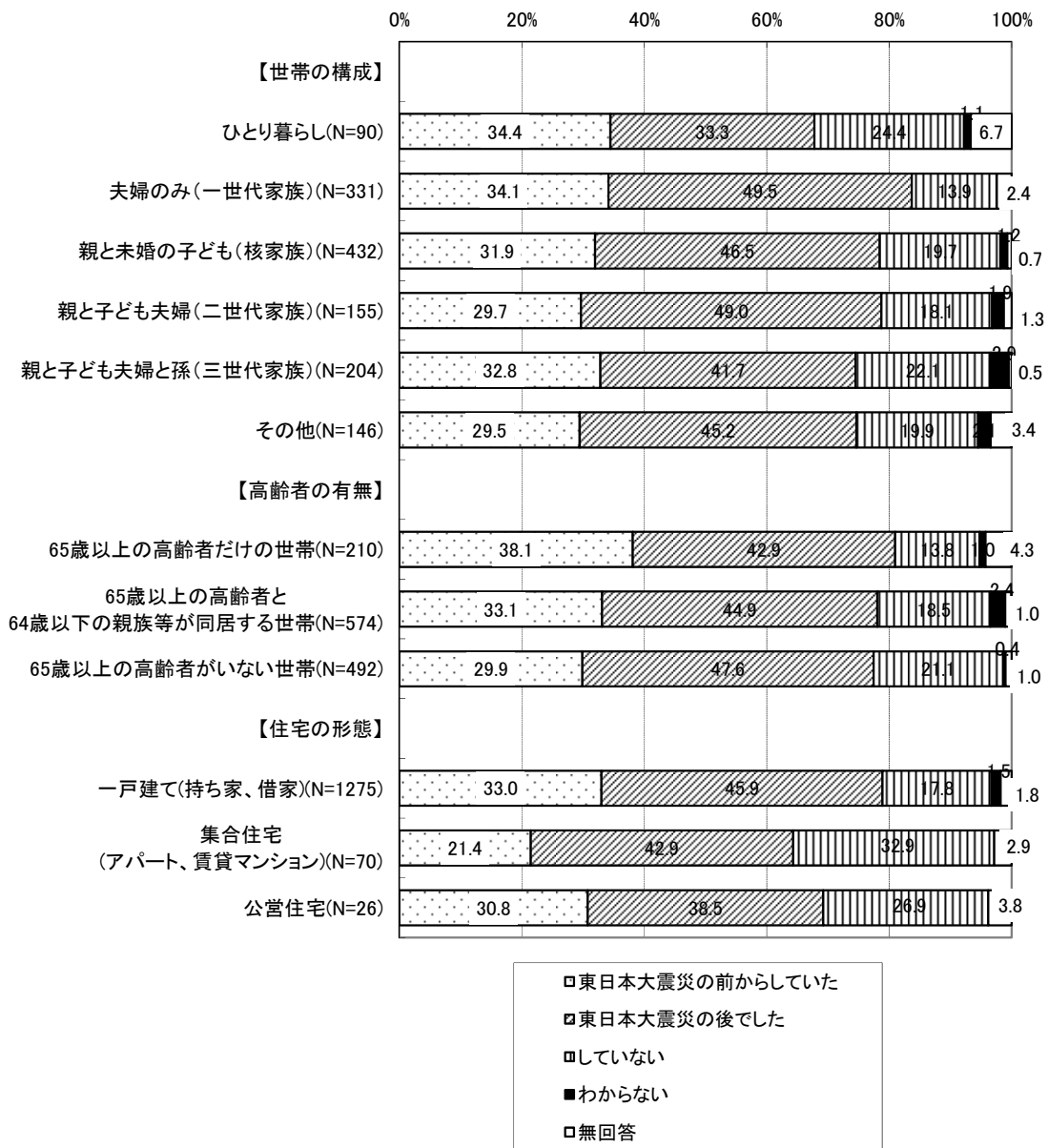
問 2-1-⑨：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／食料や飲料水を準備している (SA)



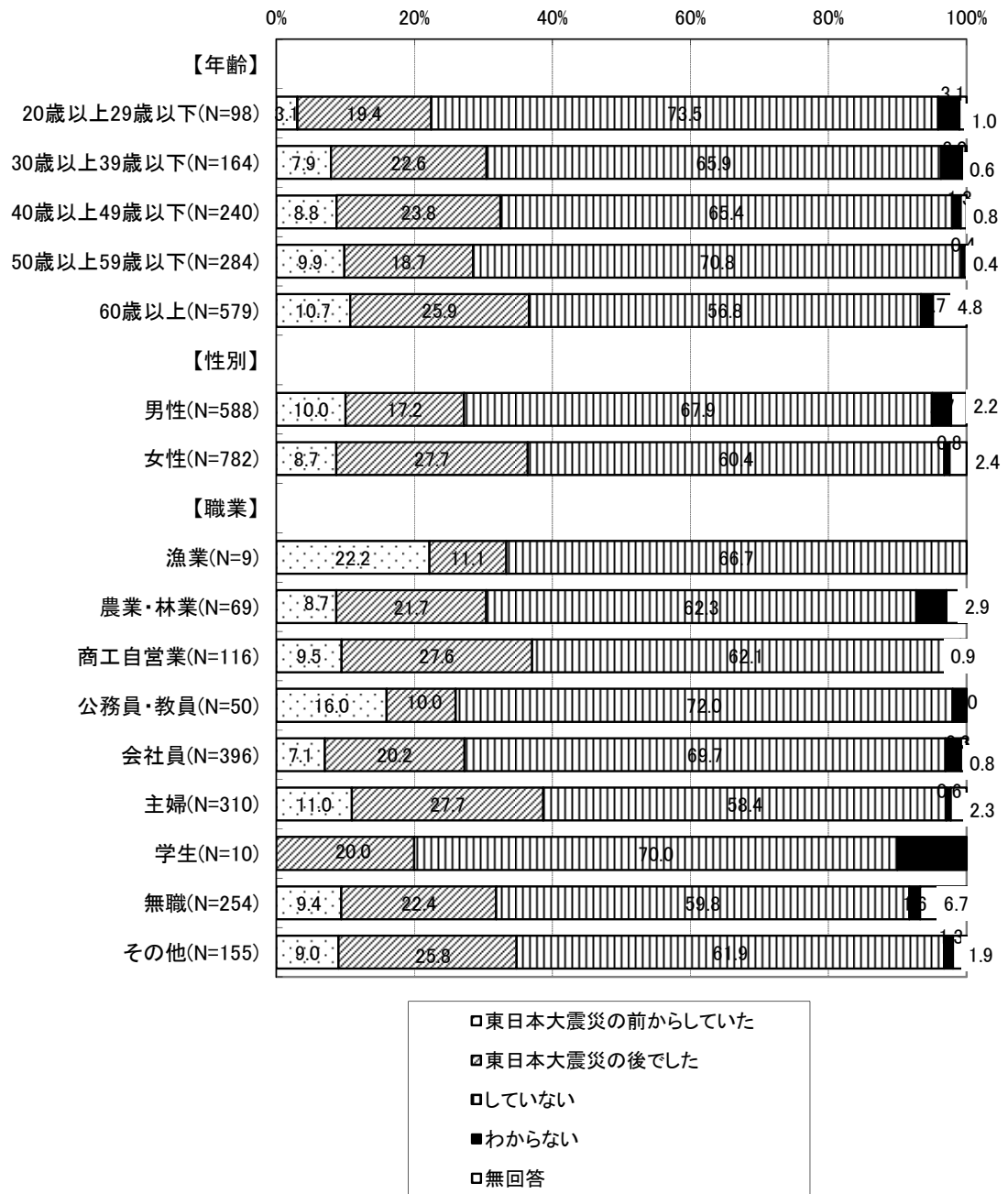


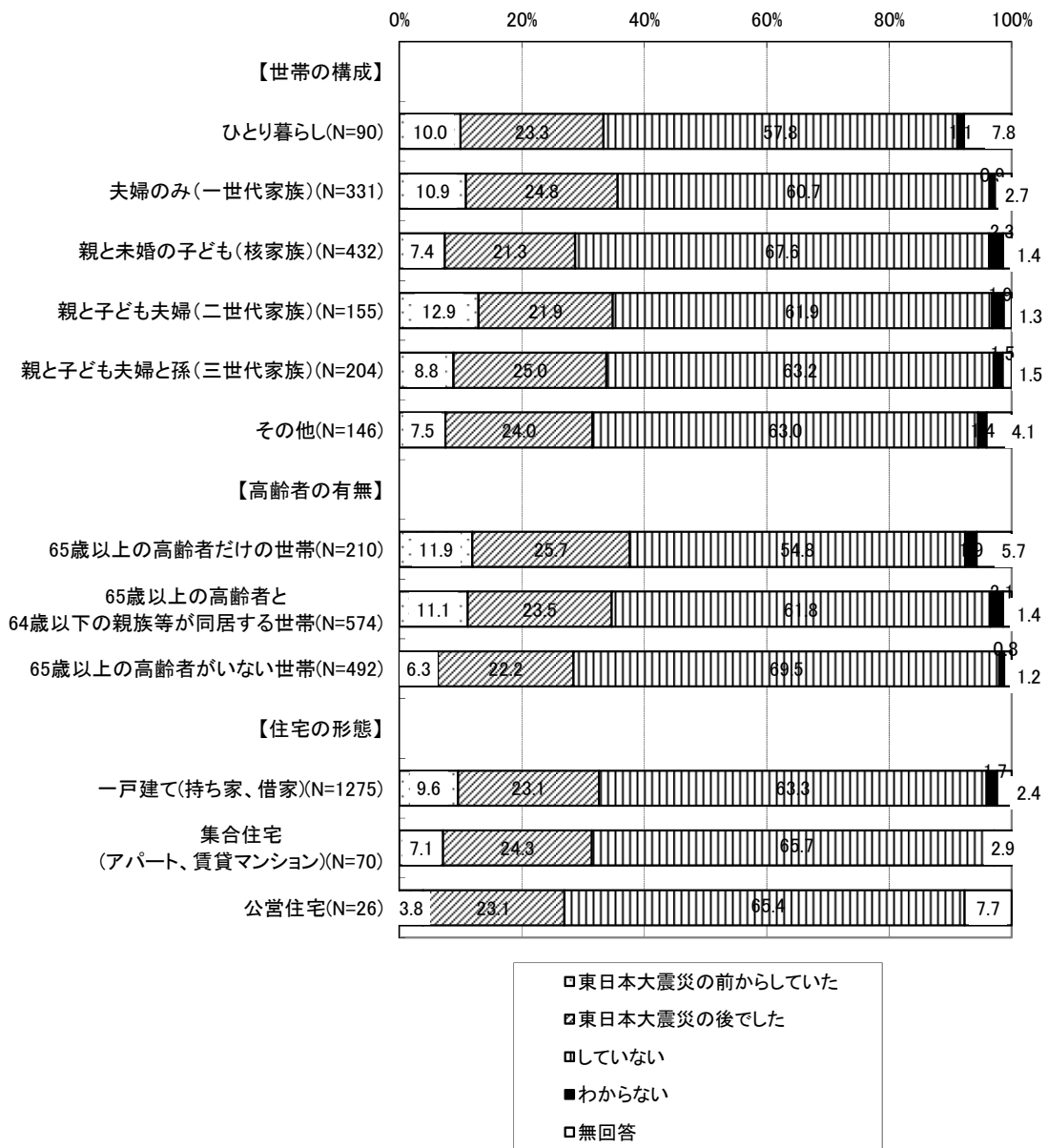
問 2-1-⑩：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している（SA）



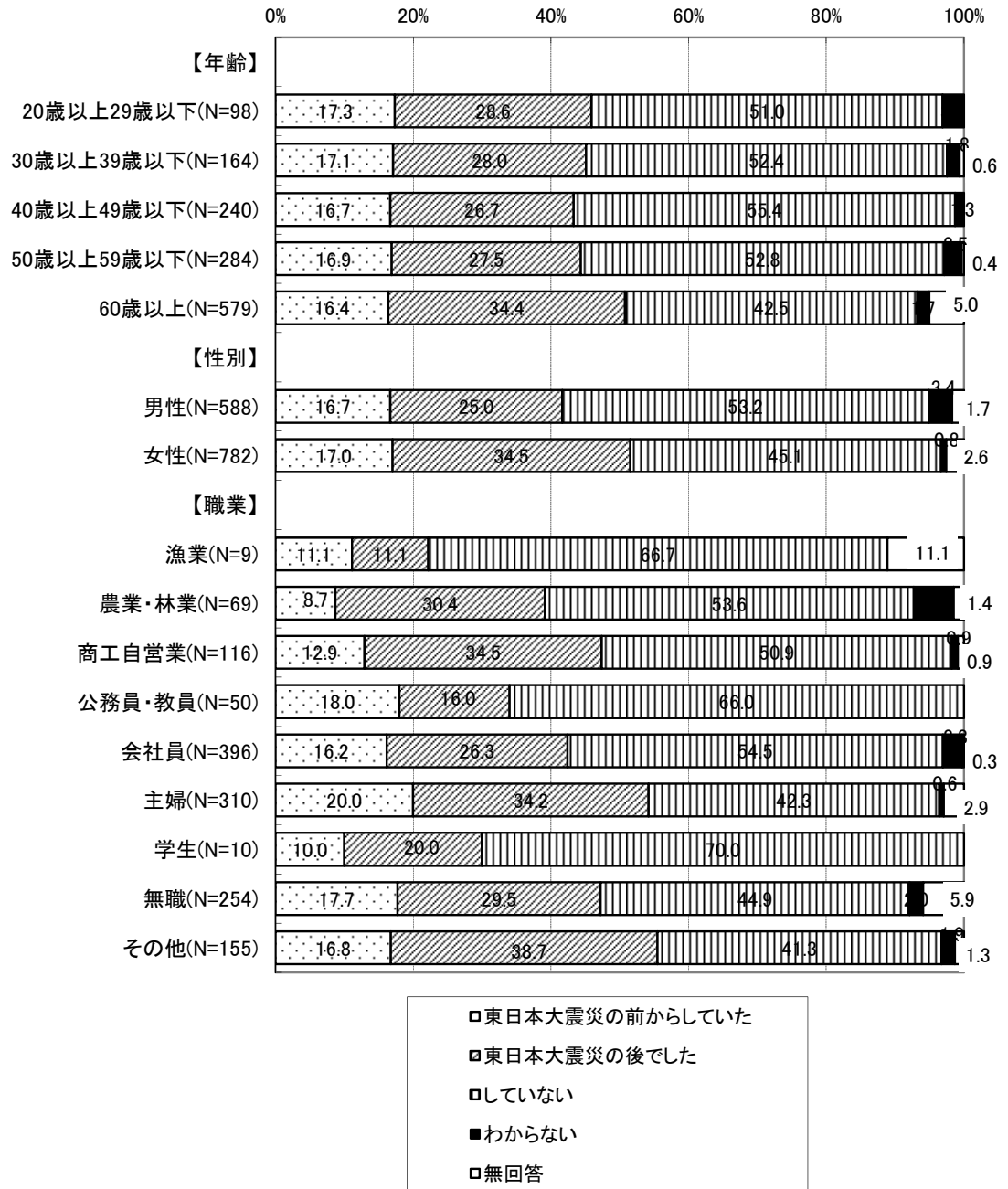


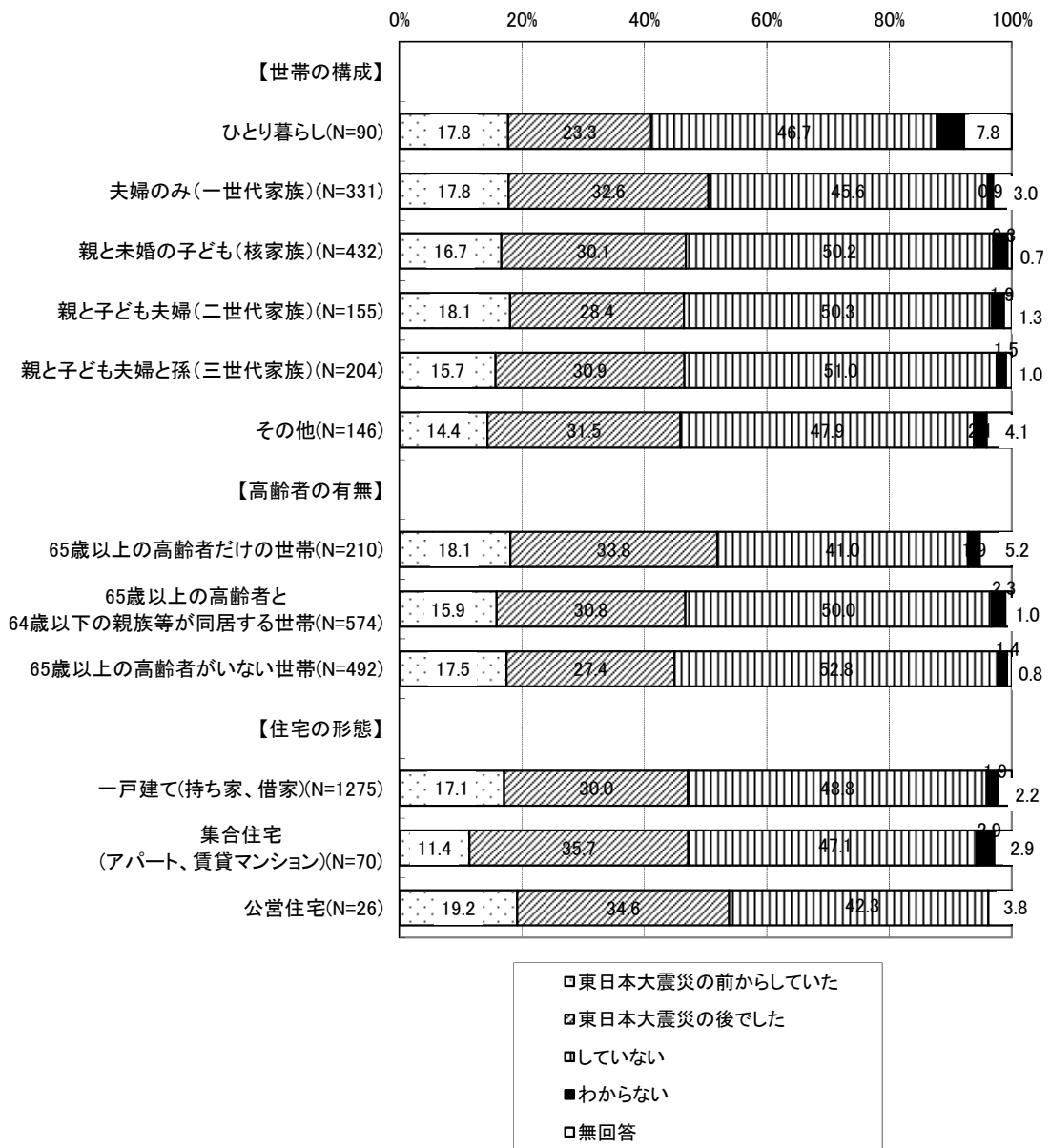
問 2-1-⑪：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している（SA）



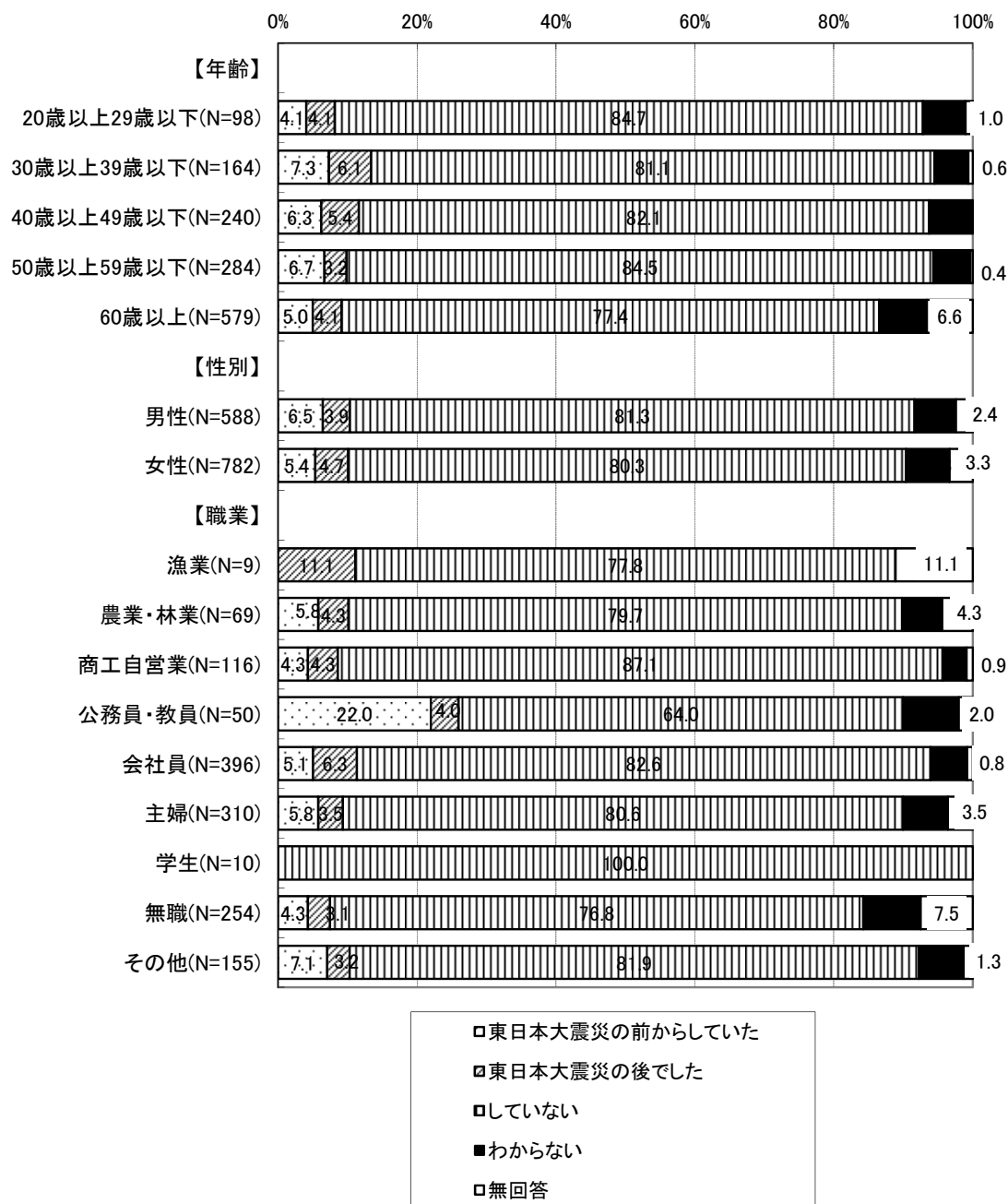


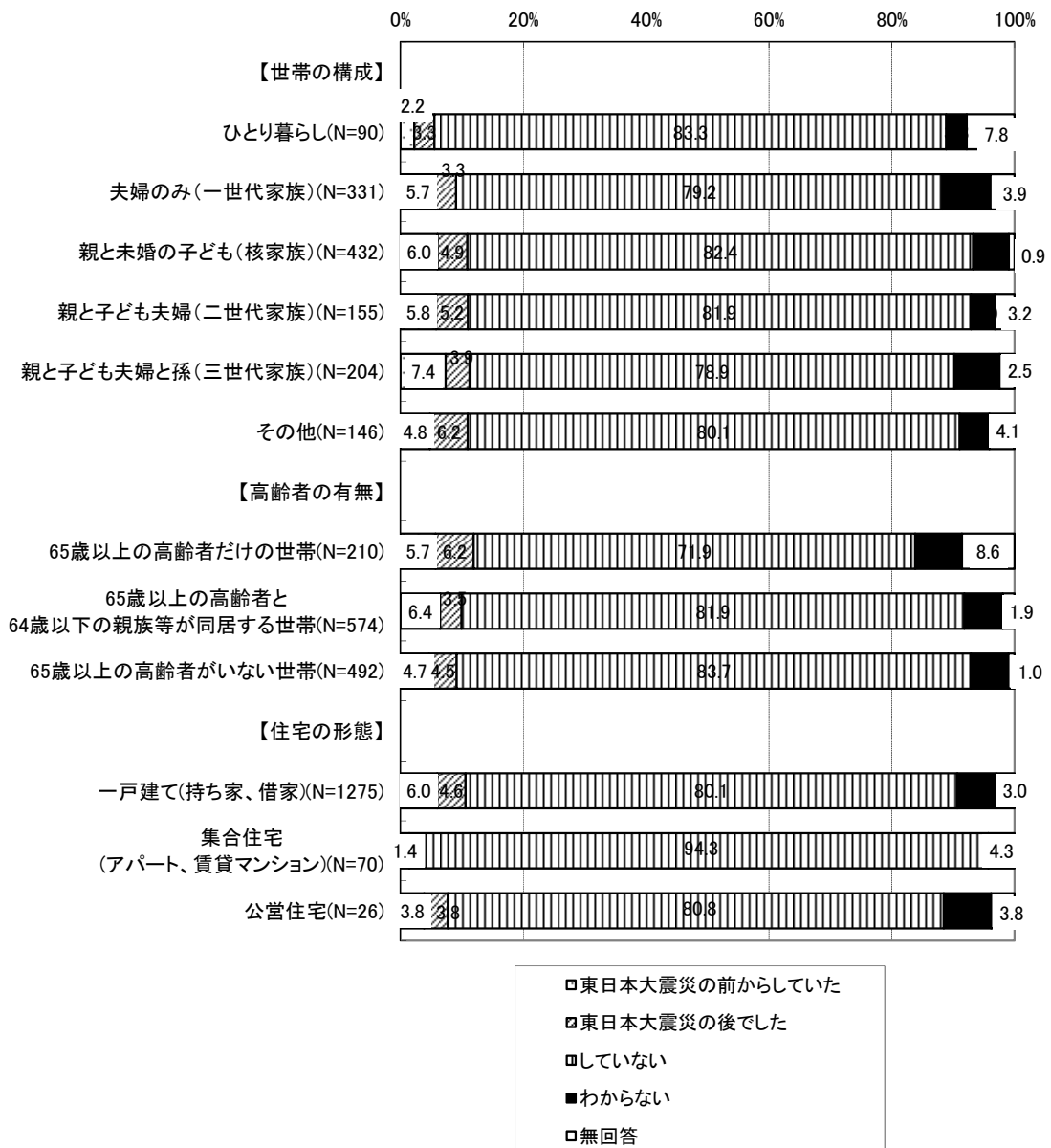
問 2-1-⑫：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／貴重品などをすぐに持ち出せるように準備している（SA）



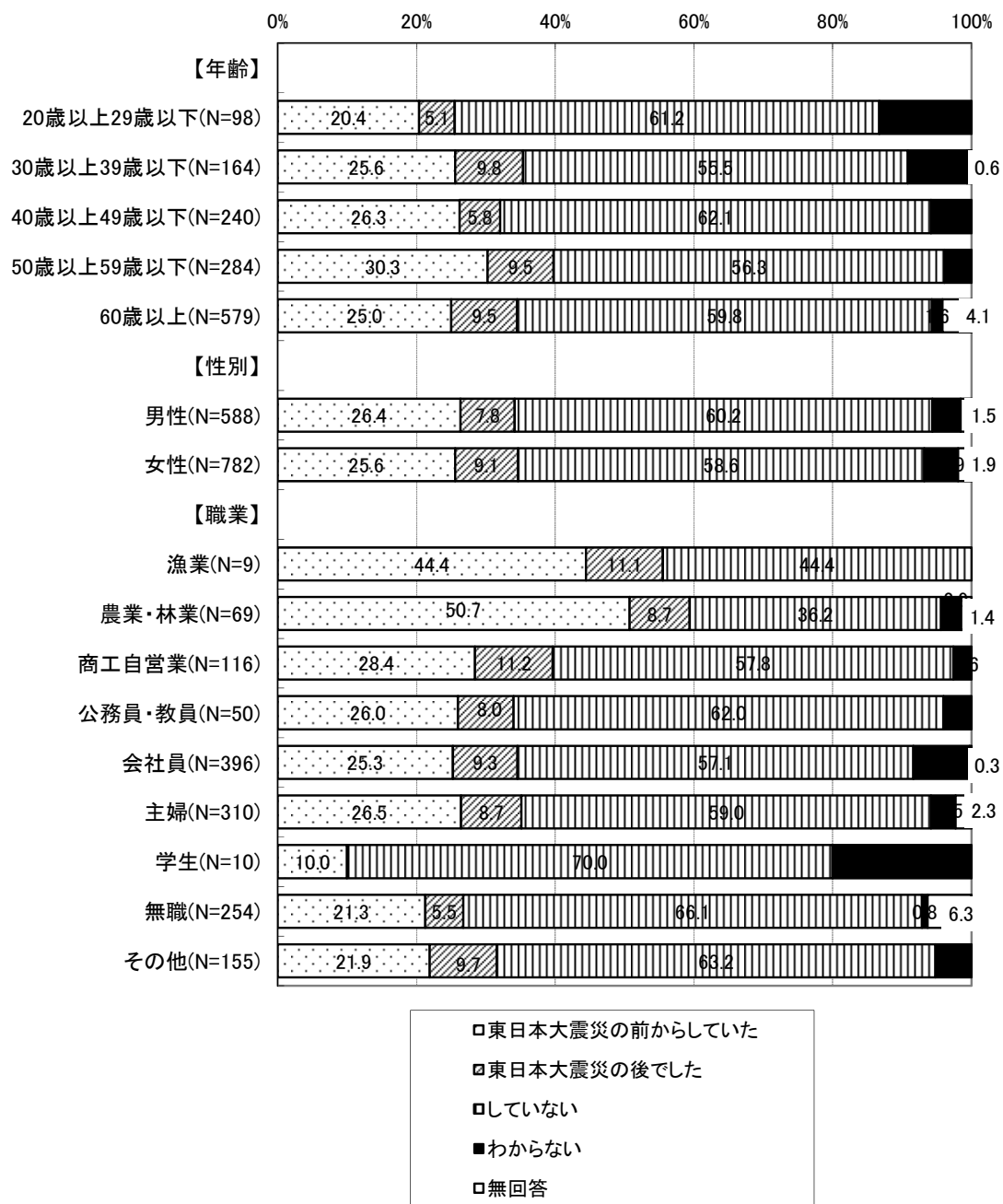


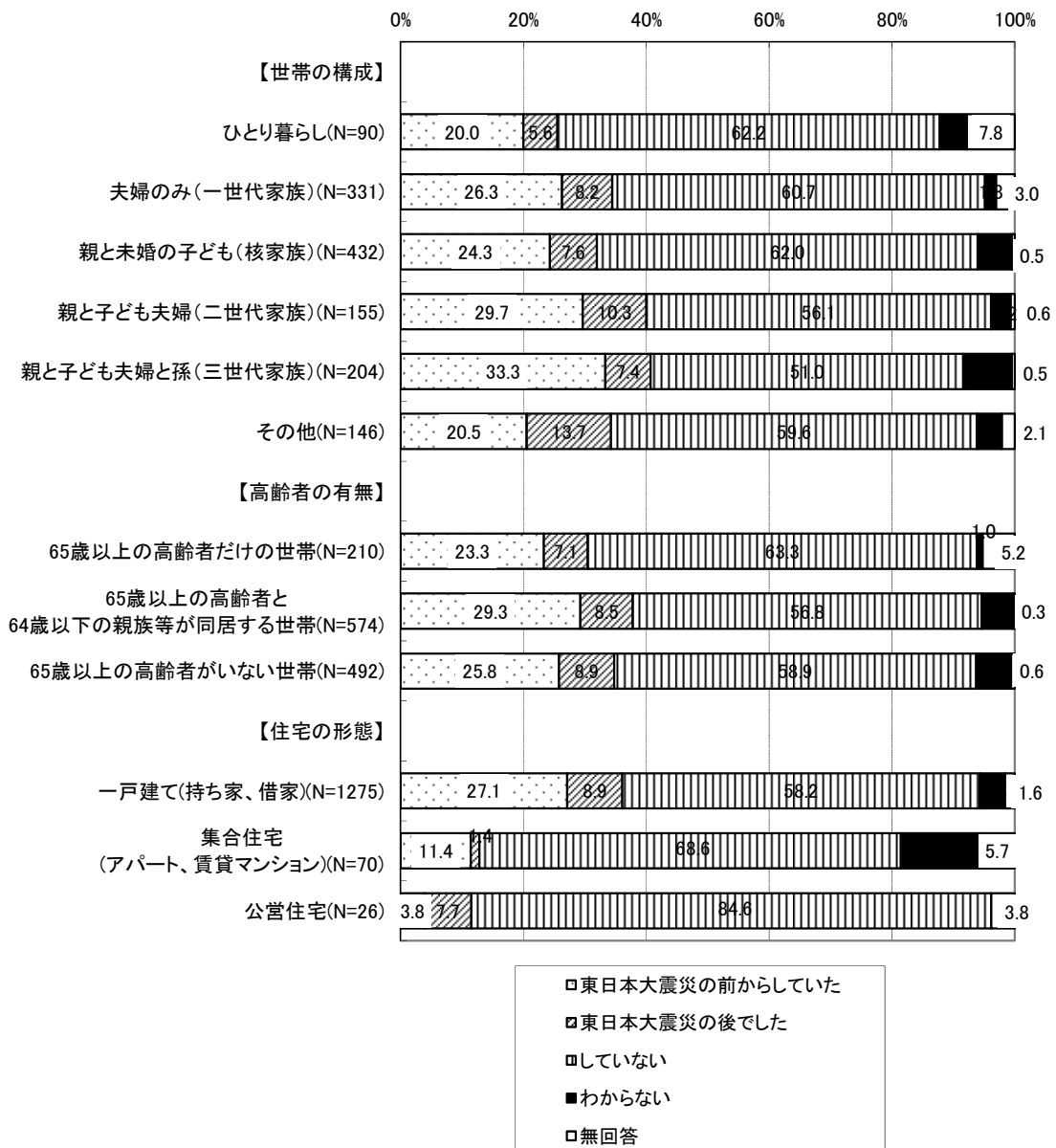
問 2-1-⑬：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／防災訓練に積極的に参加している（SA）



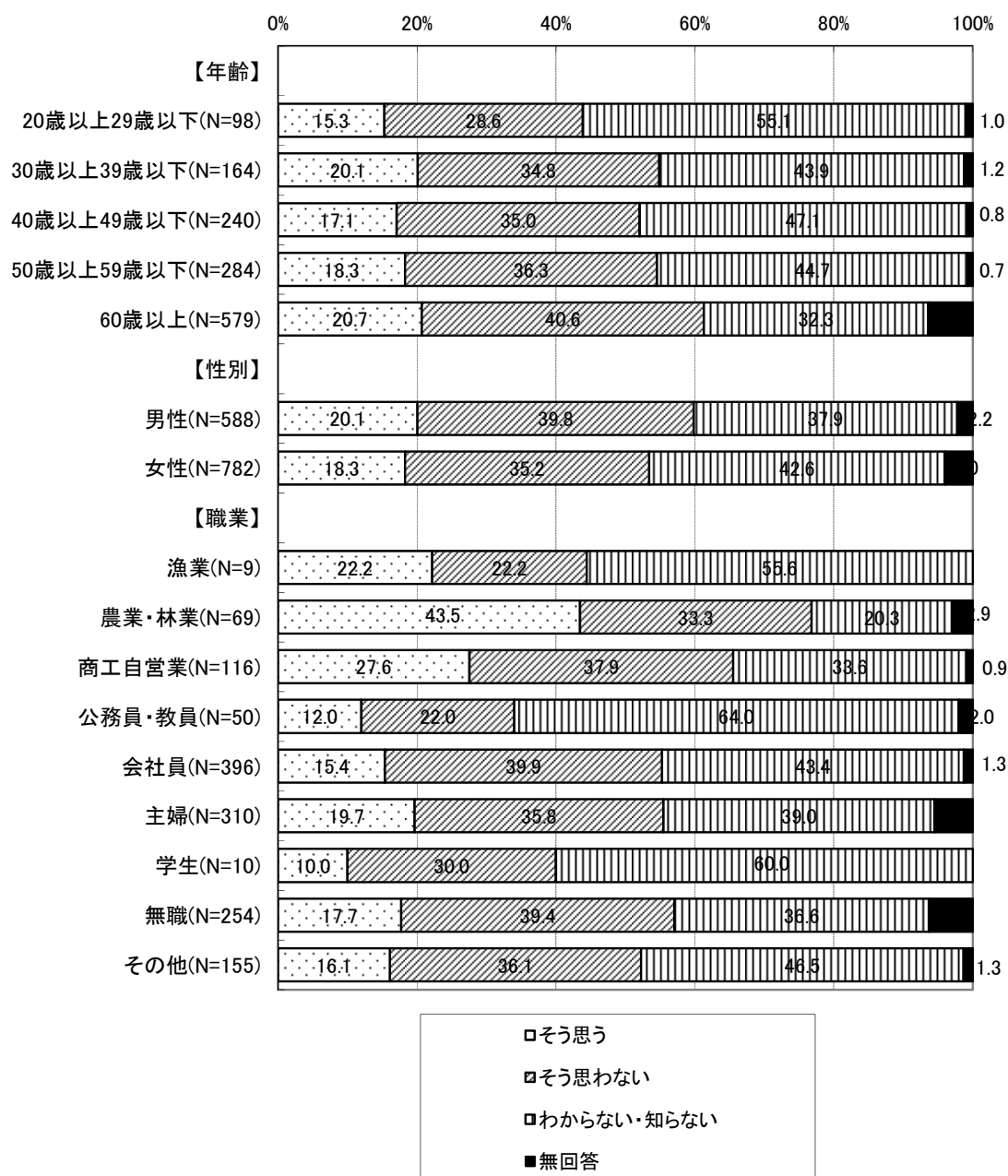


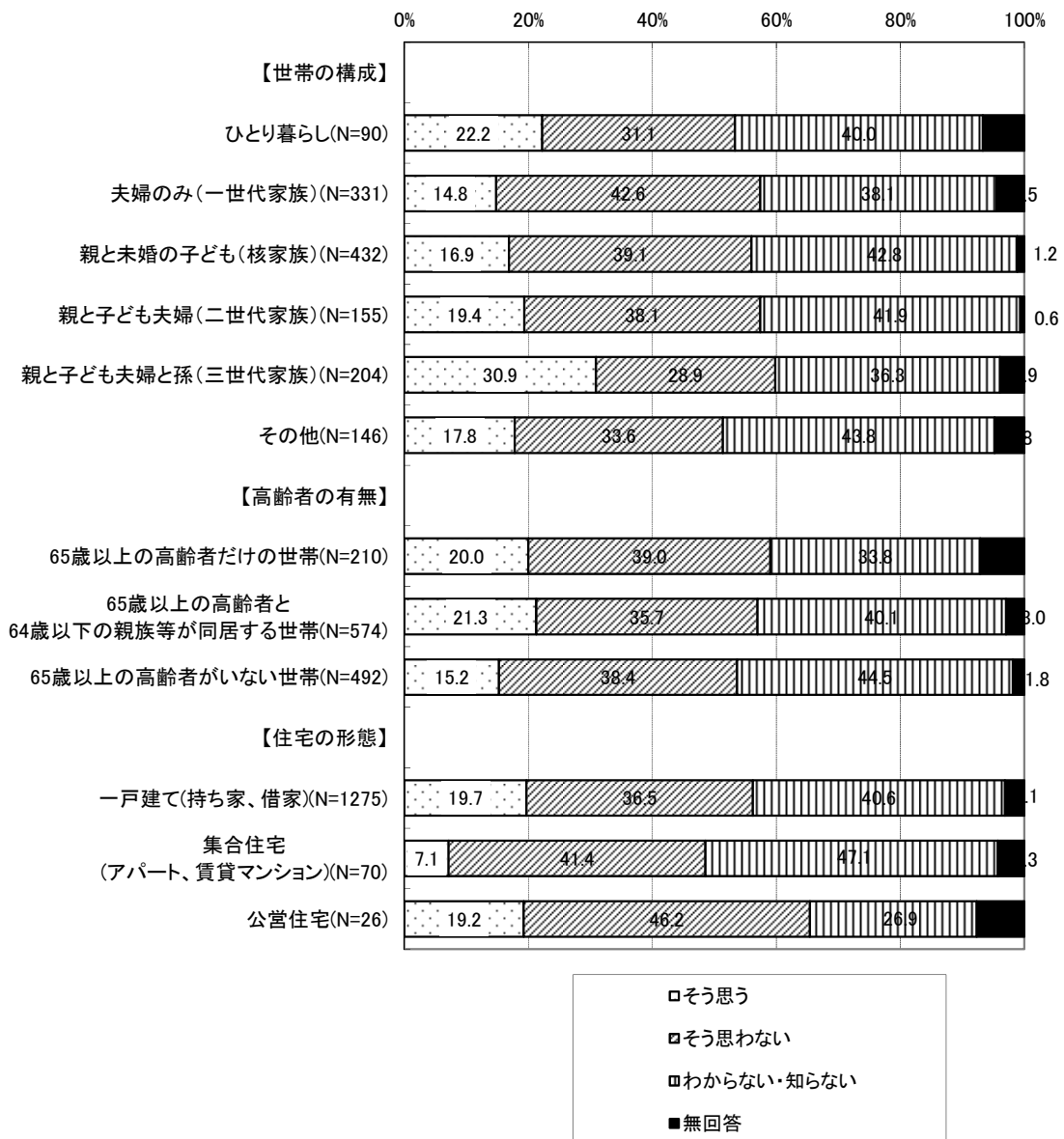
問 2-1-⑭：あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。／地震保険に加入している（SA）



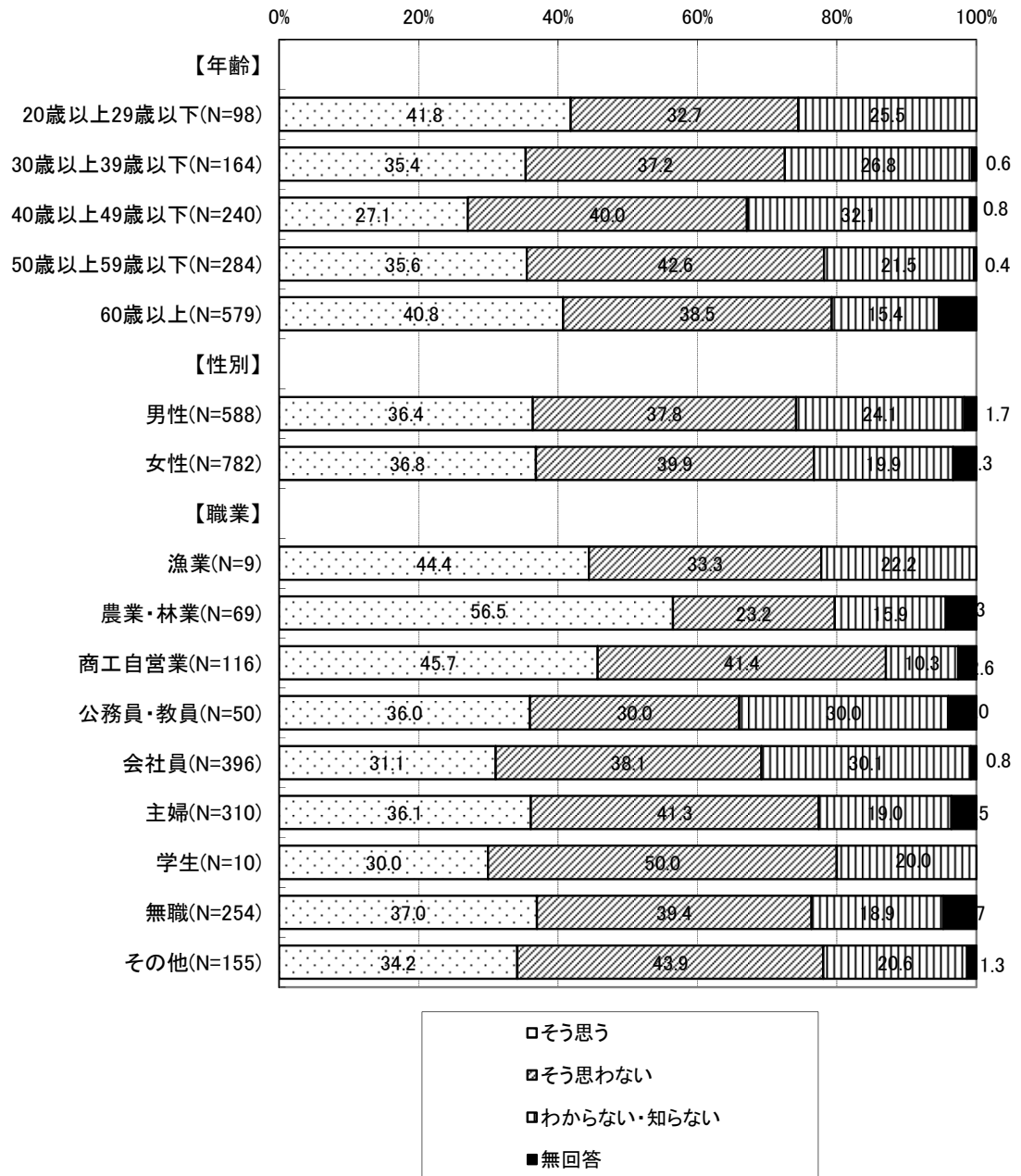


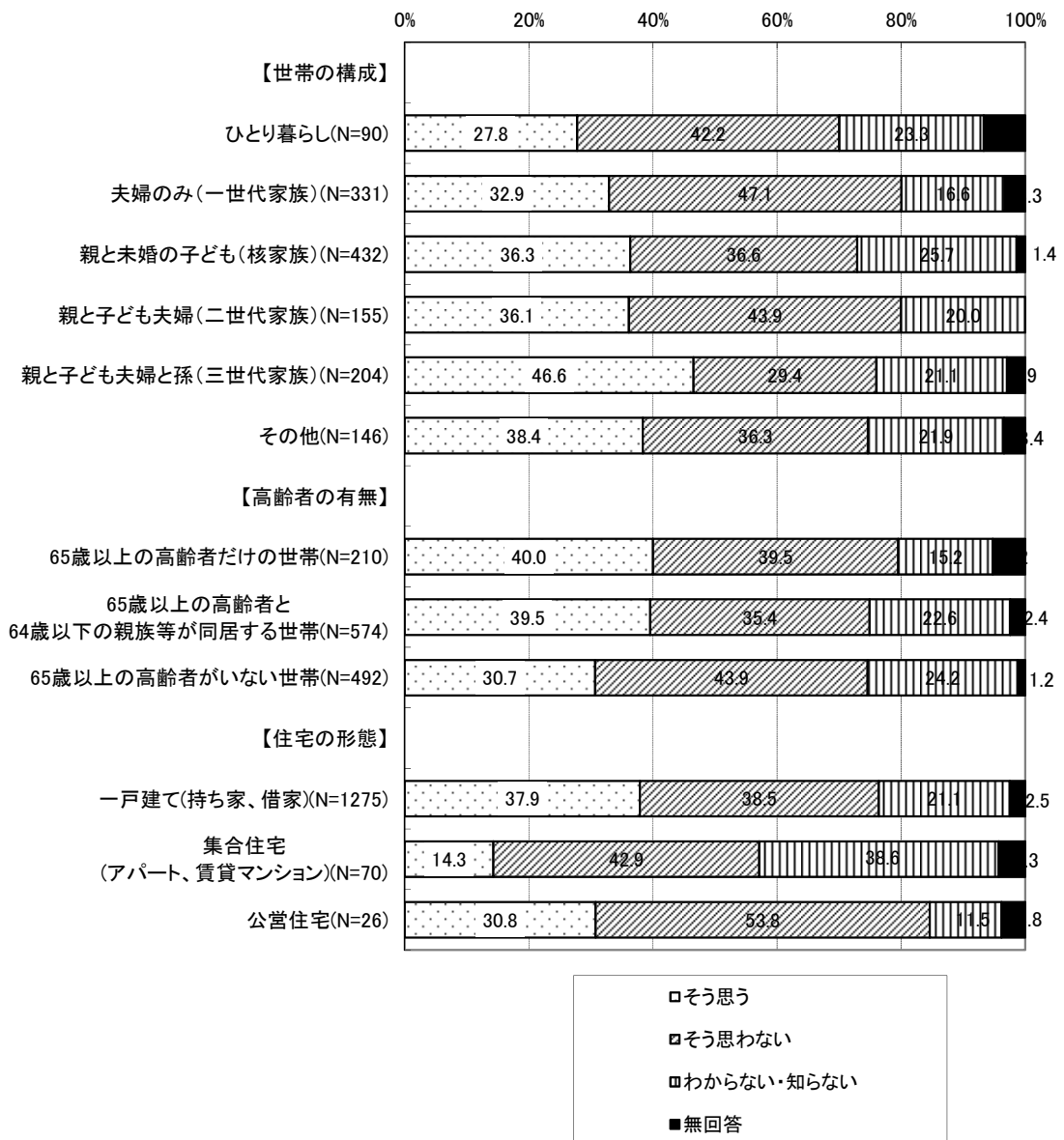
問 3-1-①：あなたは、銚子市の地域の防災力についてどのように思いますか。／消防団や自主防災組織等の活動が充実していると思う（SA）



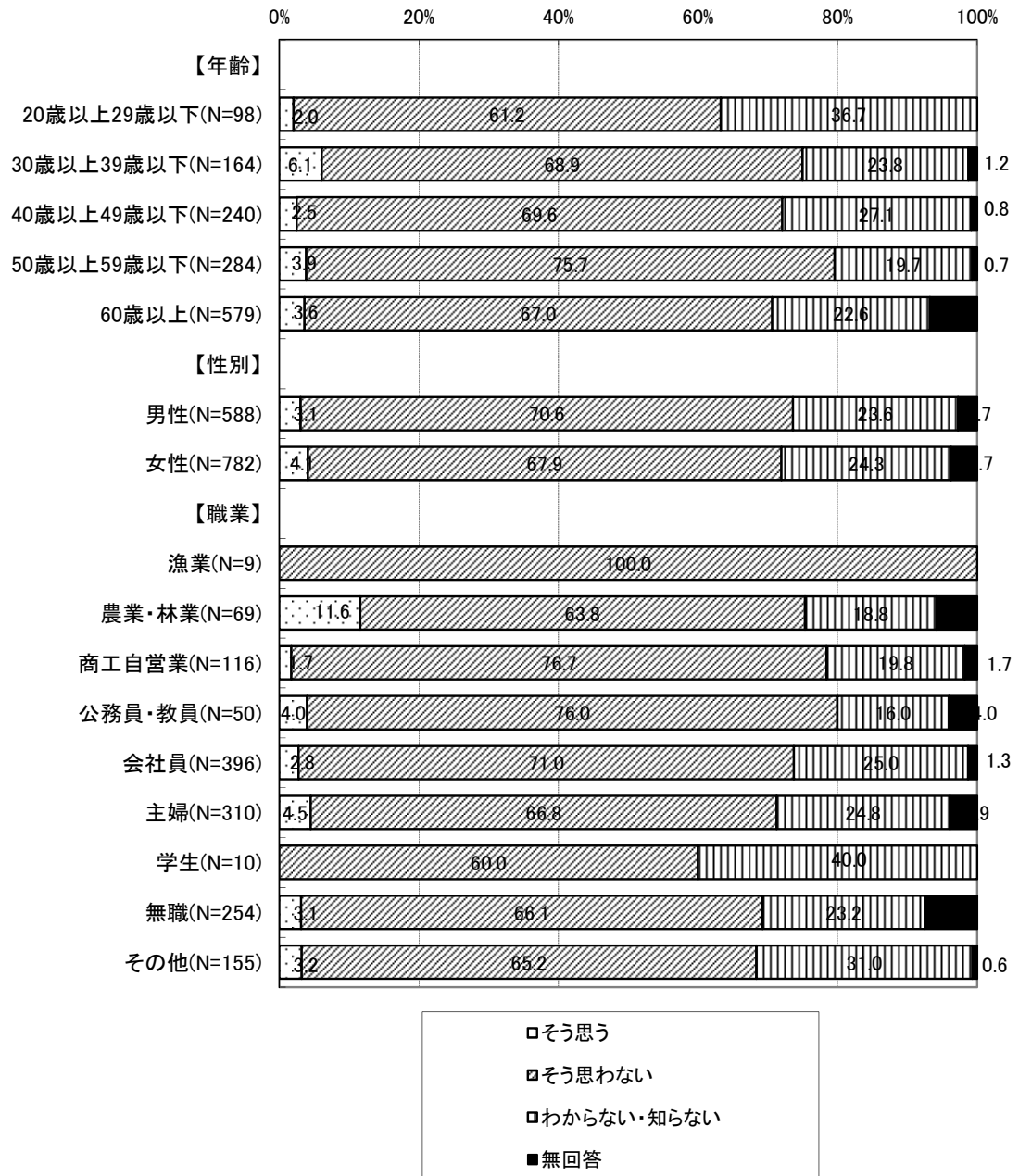


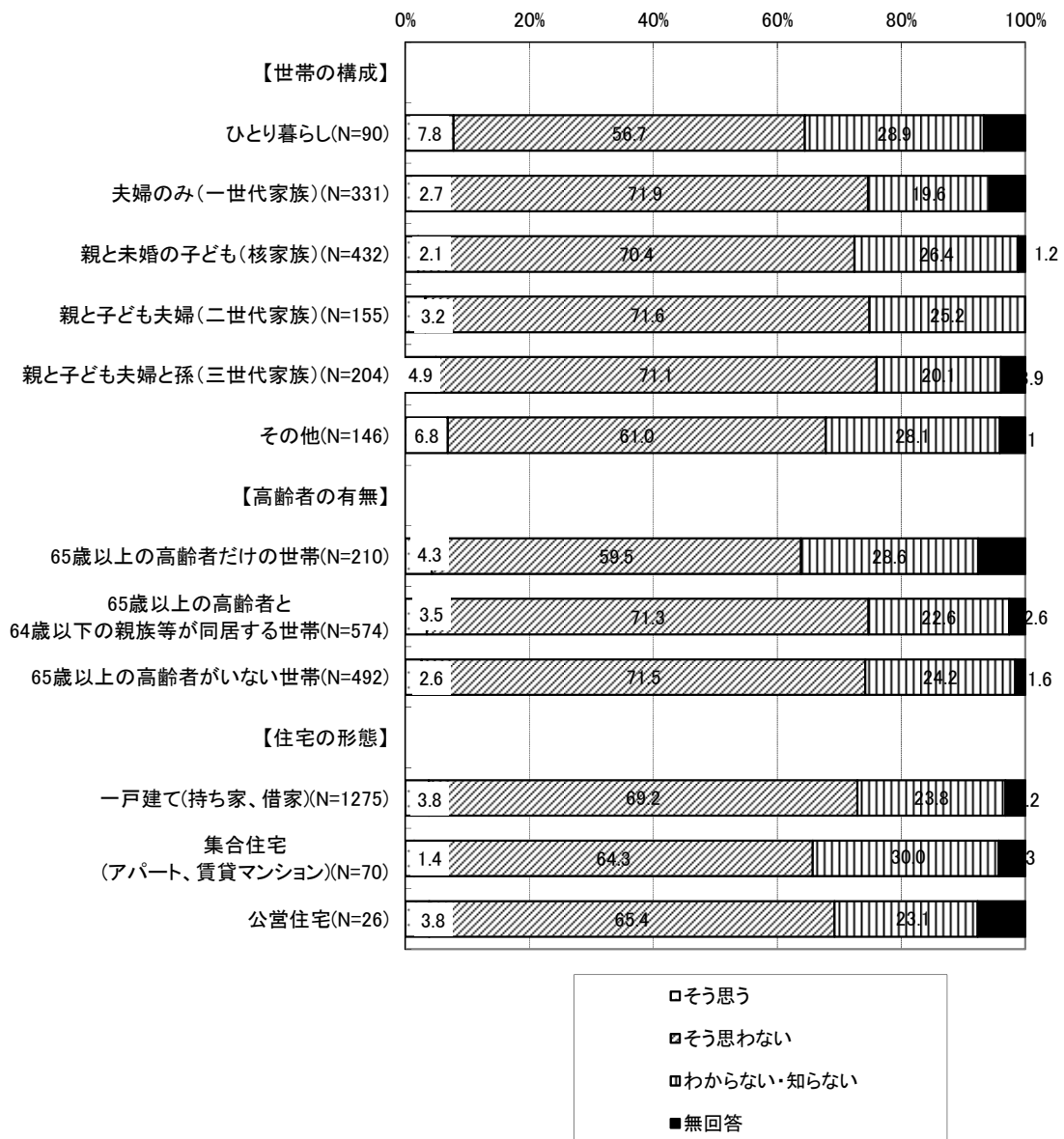
問 3-1-②：あなたは、銚子市の地域の防災力についてどのように思いますか。／普段から近所づきあいがあり、地域に連帯感があると思う（SA）



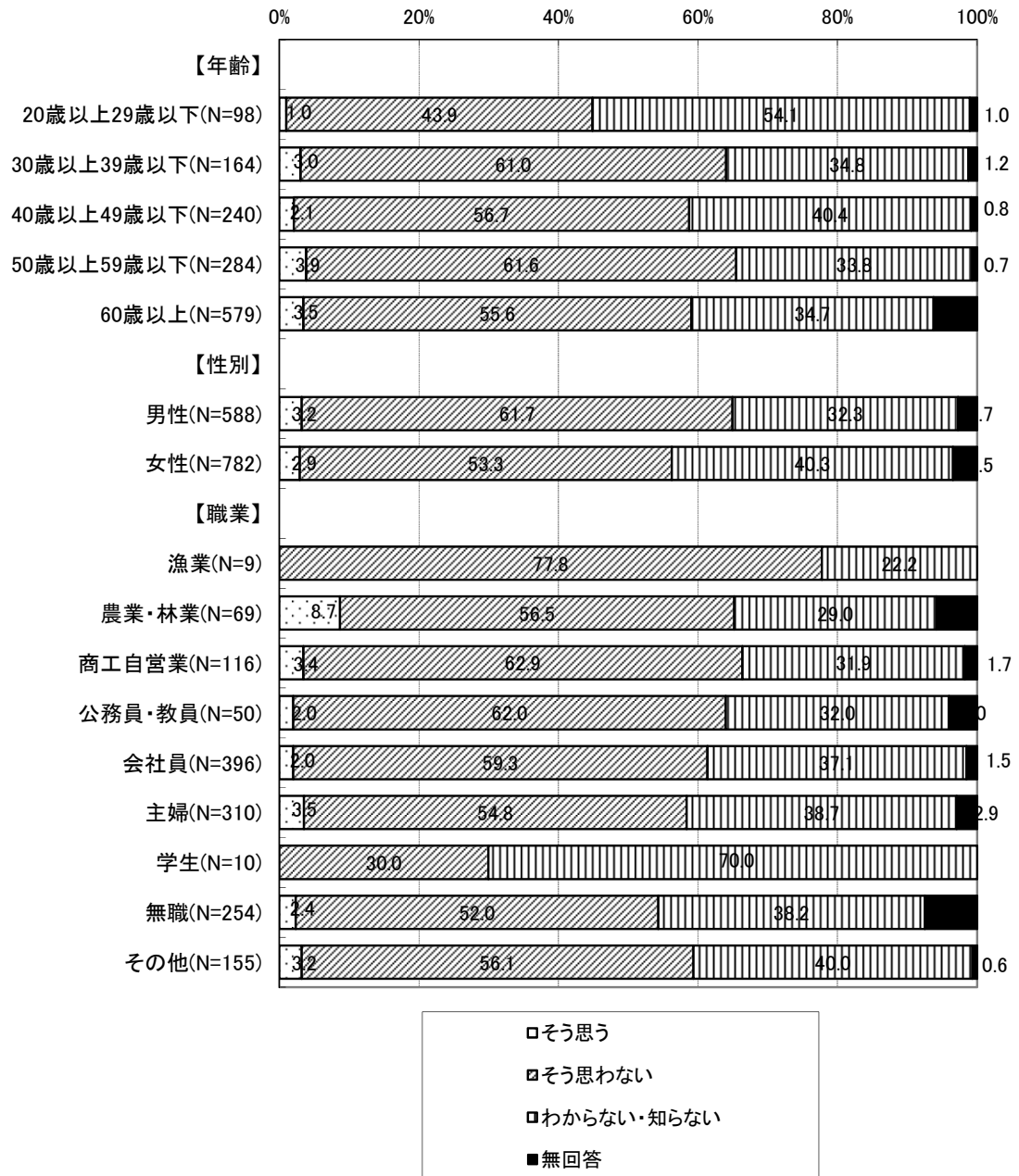


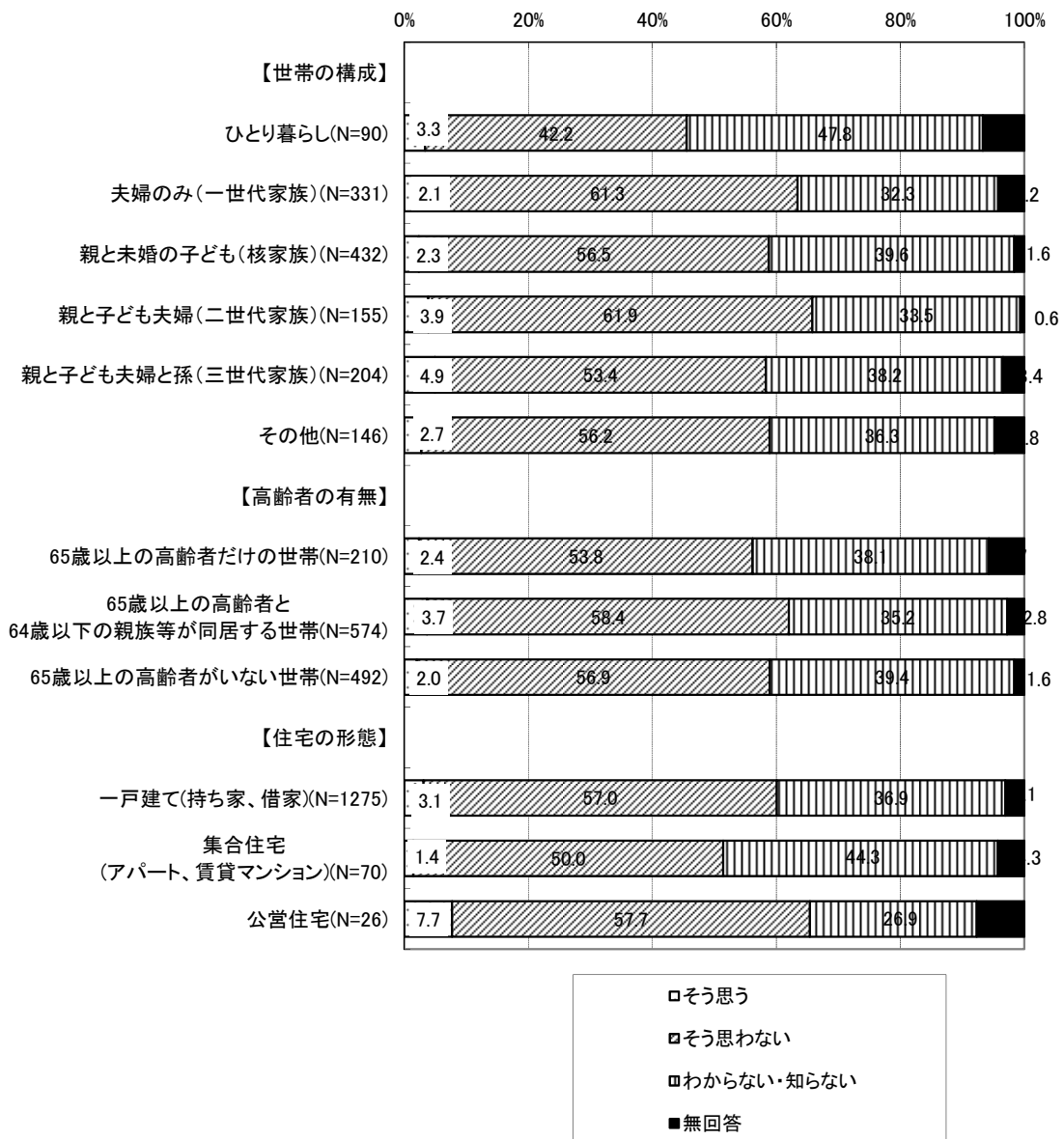
問 3-1-③：あなたは、銚子市の地域の防災力についてどのように思いますか。／地域に若者が増加しており、災害発生時に頼りになると思う（SA）



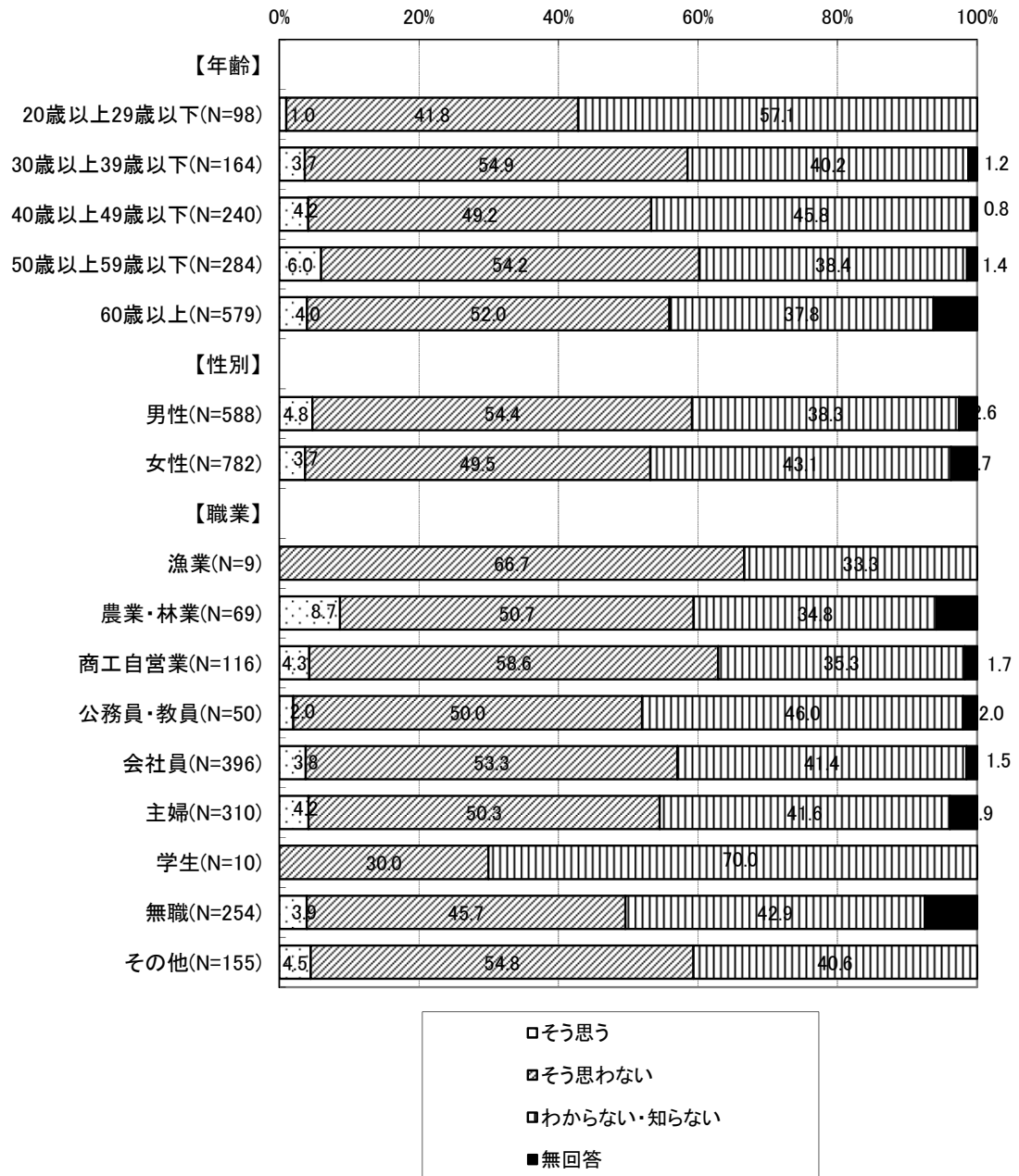


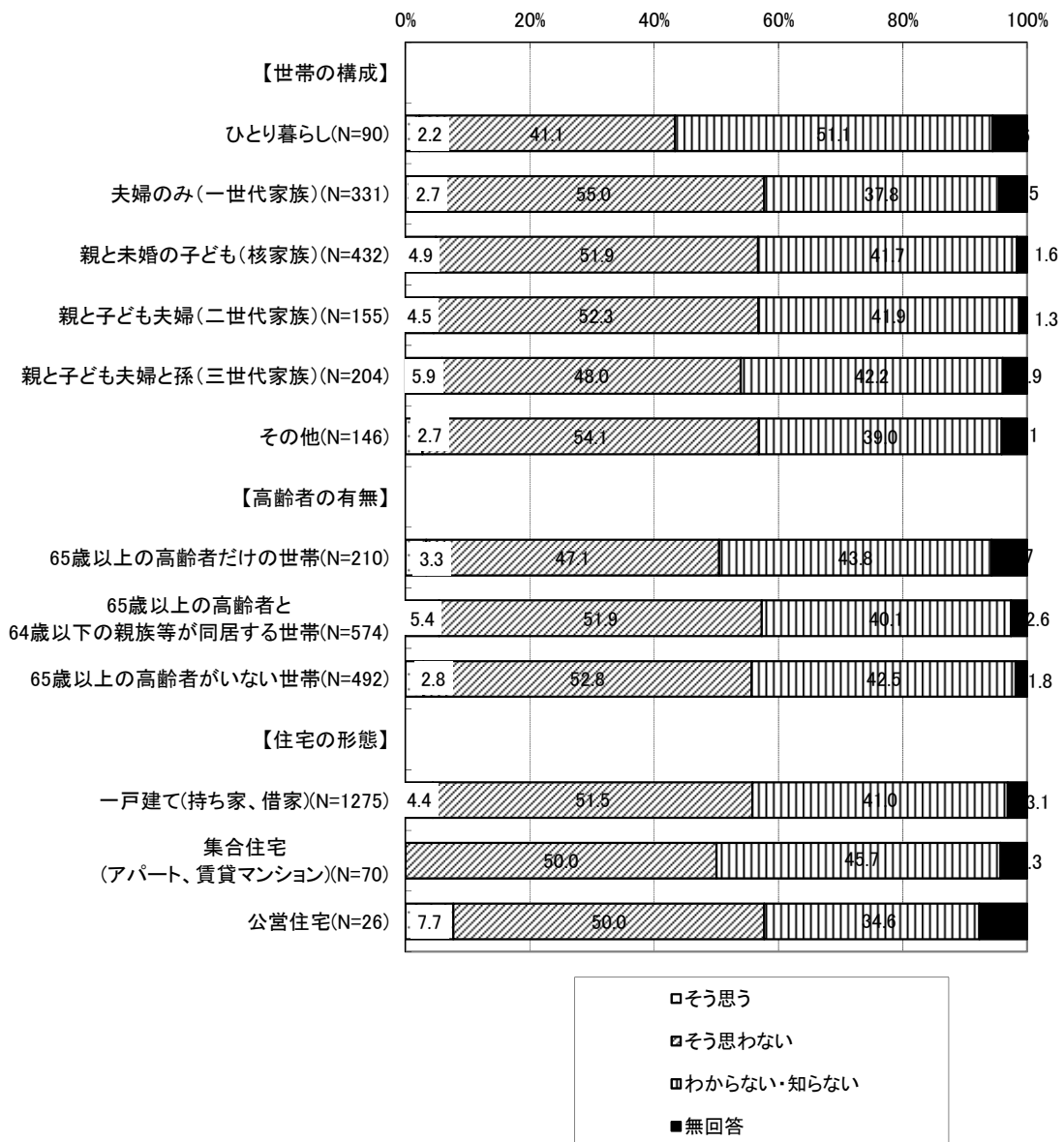
問 3-1-④：あなたは、銚子市の地域の防災力についてどのように思いますか。／企業、NPO、ボランティアなどの防災活動が充実していると思う（SA）



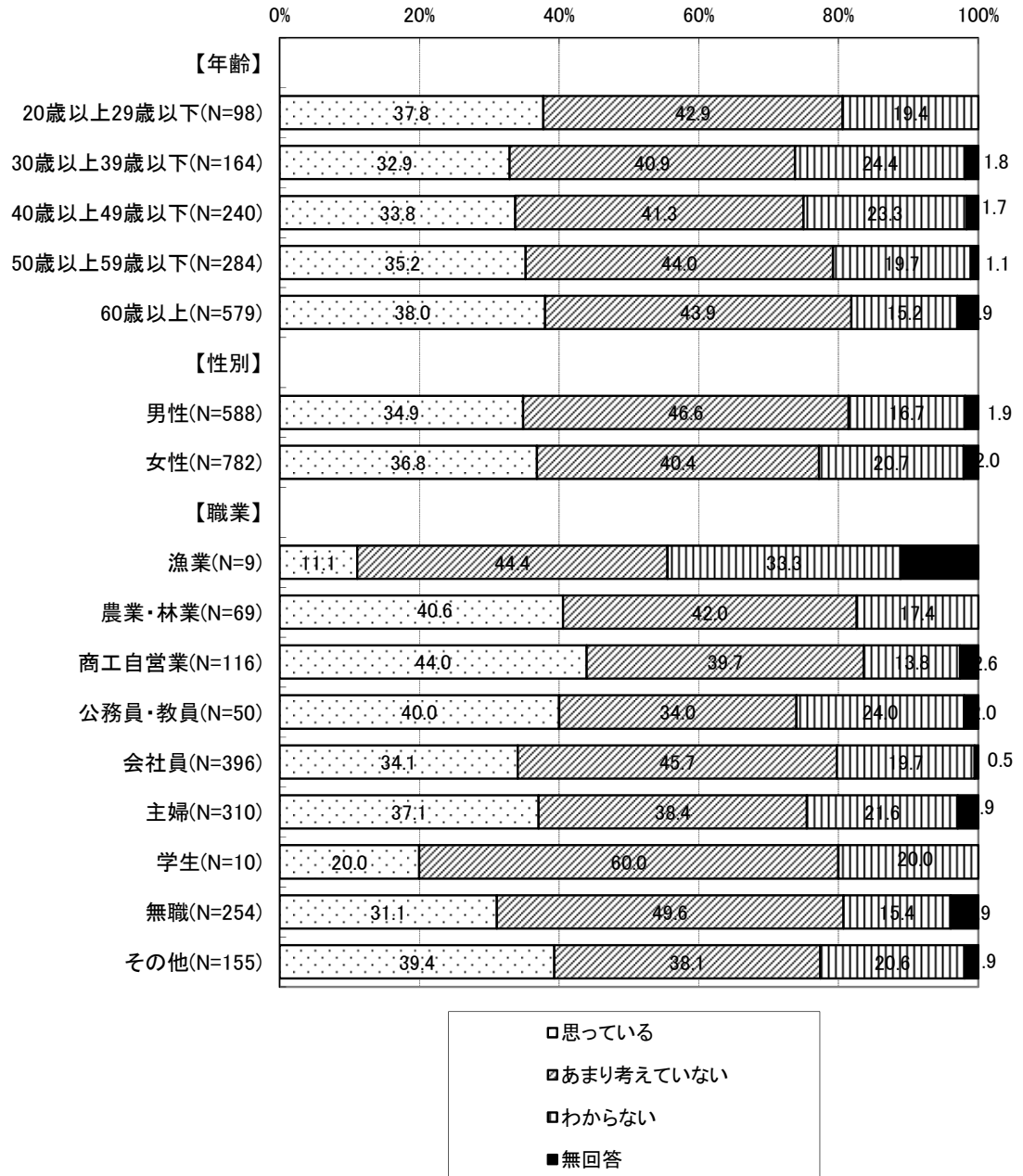


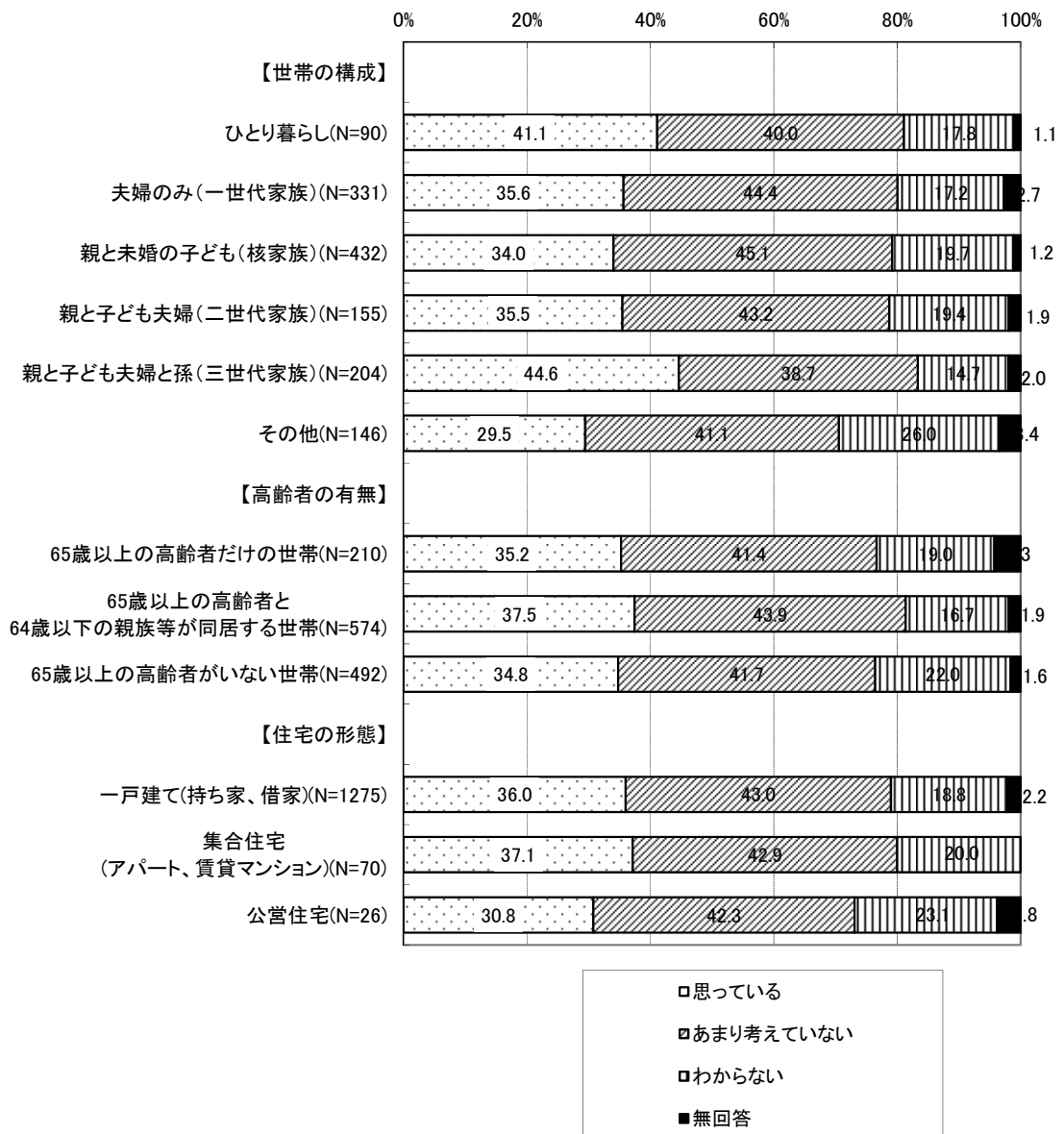
問 3-1-⑤：あなたは、銚子市の地域の防災力についてどのように思いますか。／行政の防災の取り組みが充実していると思う（SA）



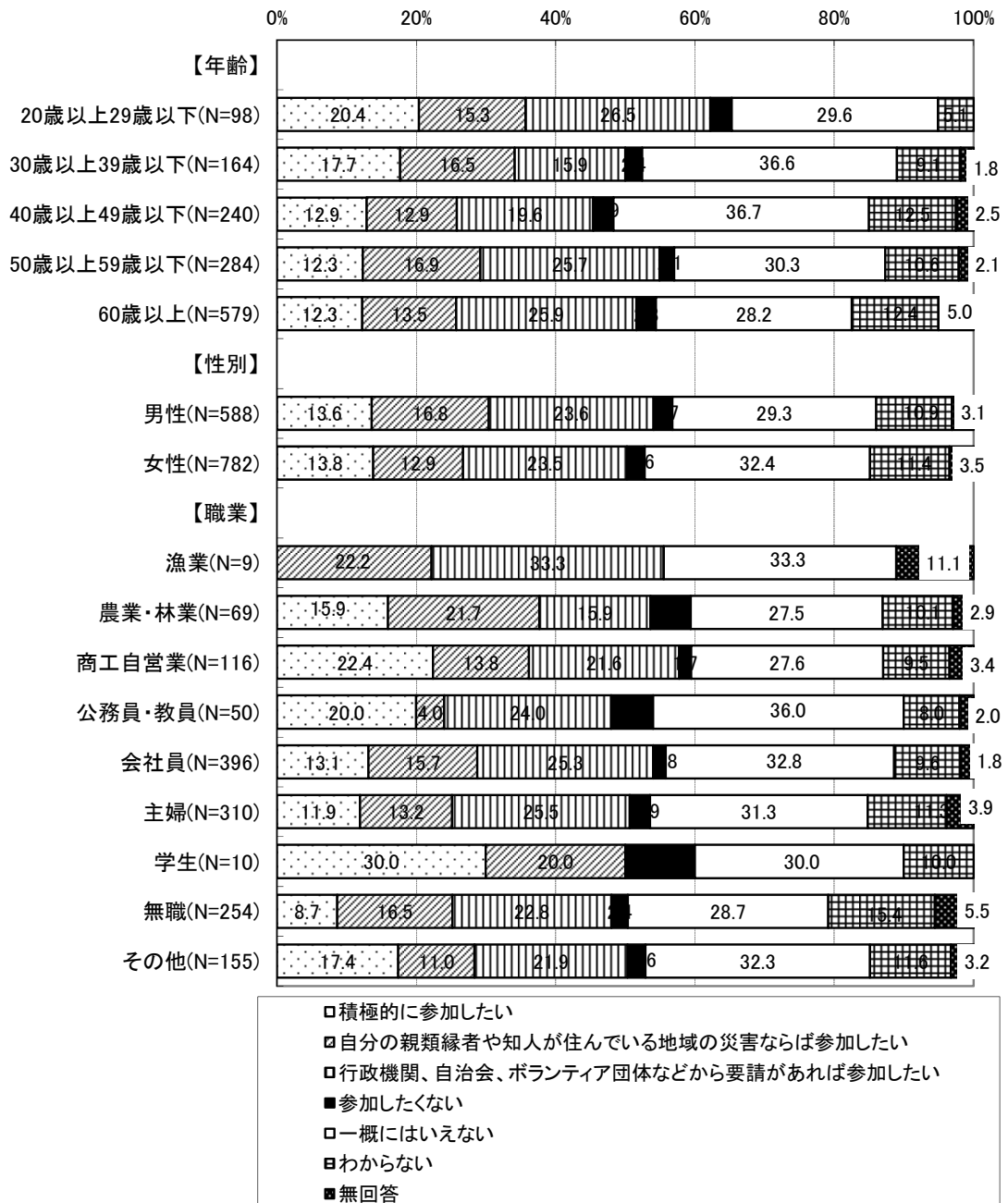


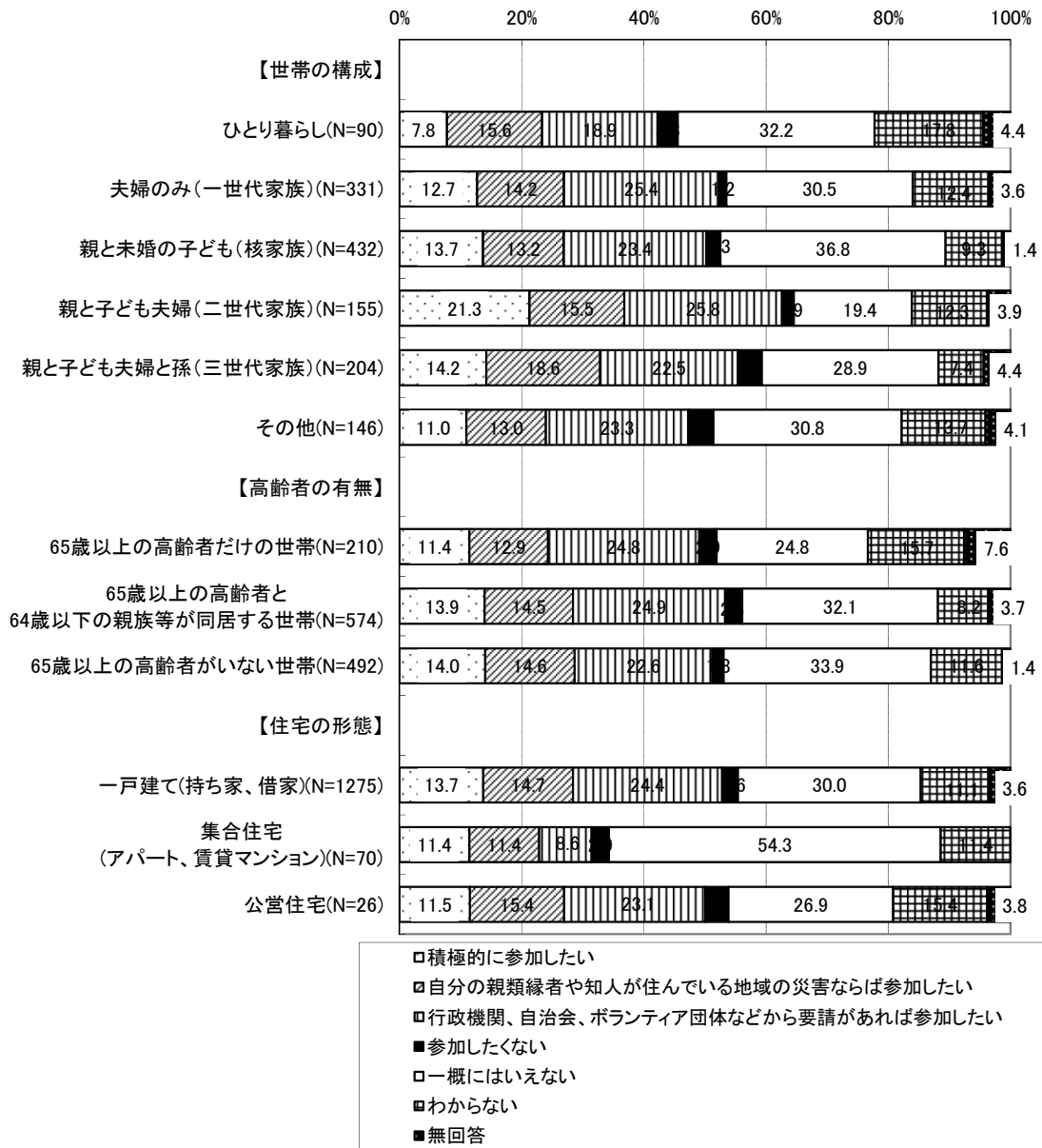
問 3-2：あなたは、日頃、社会の一員として、自主防災活動や災害援助活動のために役立ちたいと思っていますか。それとも、あまりそのようなことは考えていませんか。(SA)



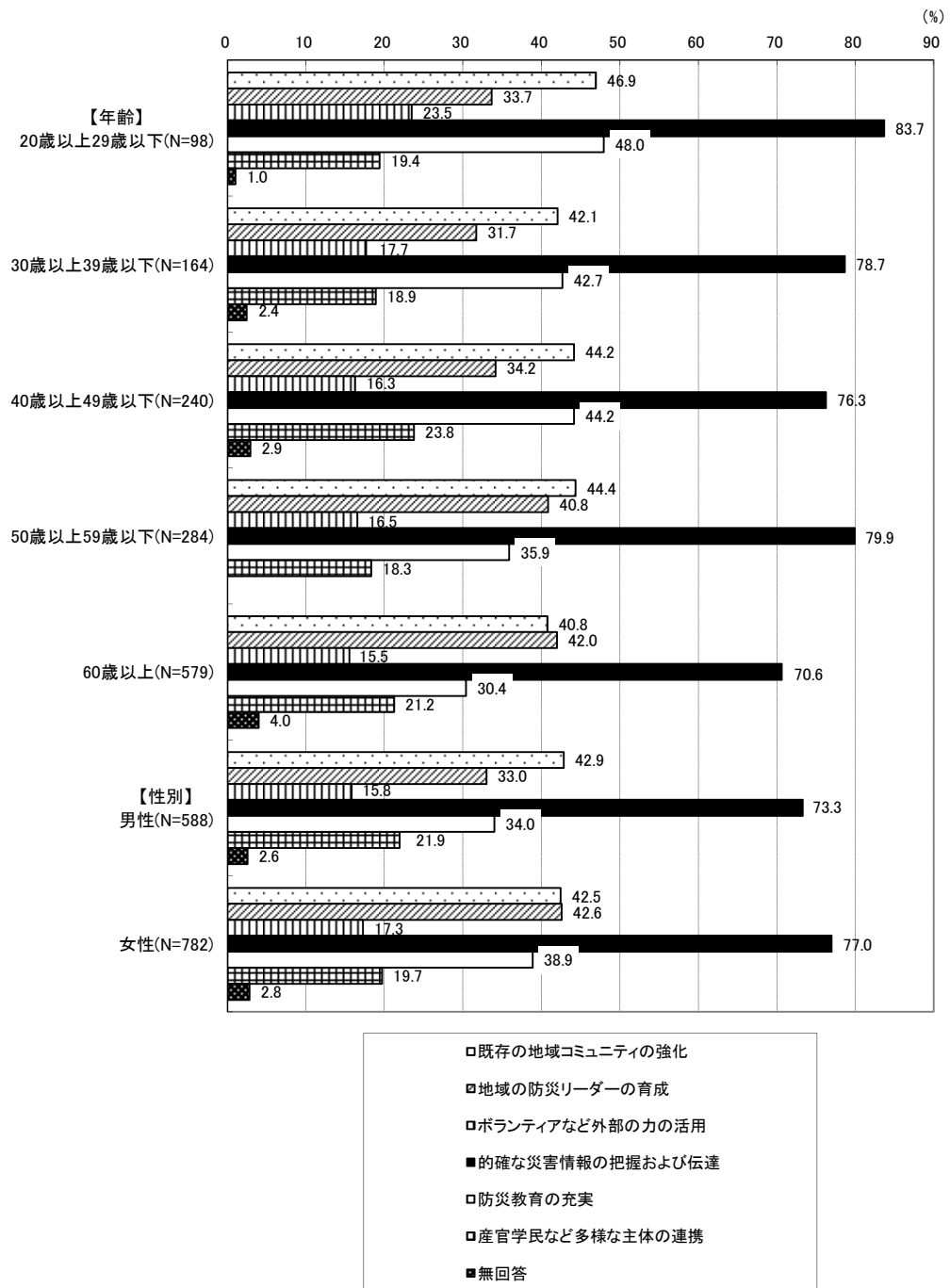


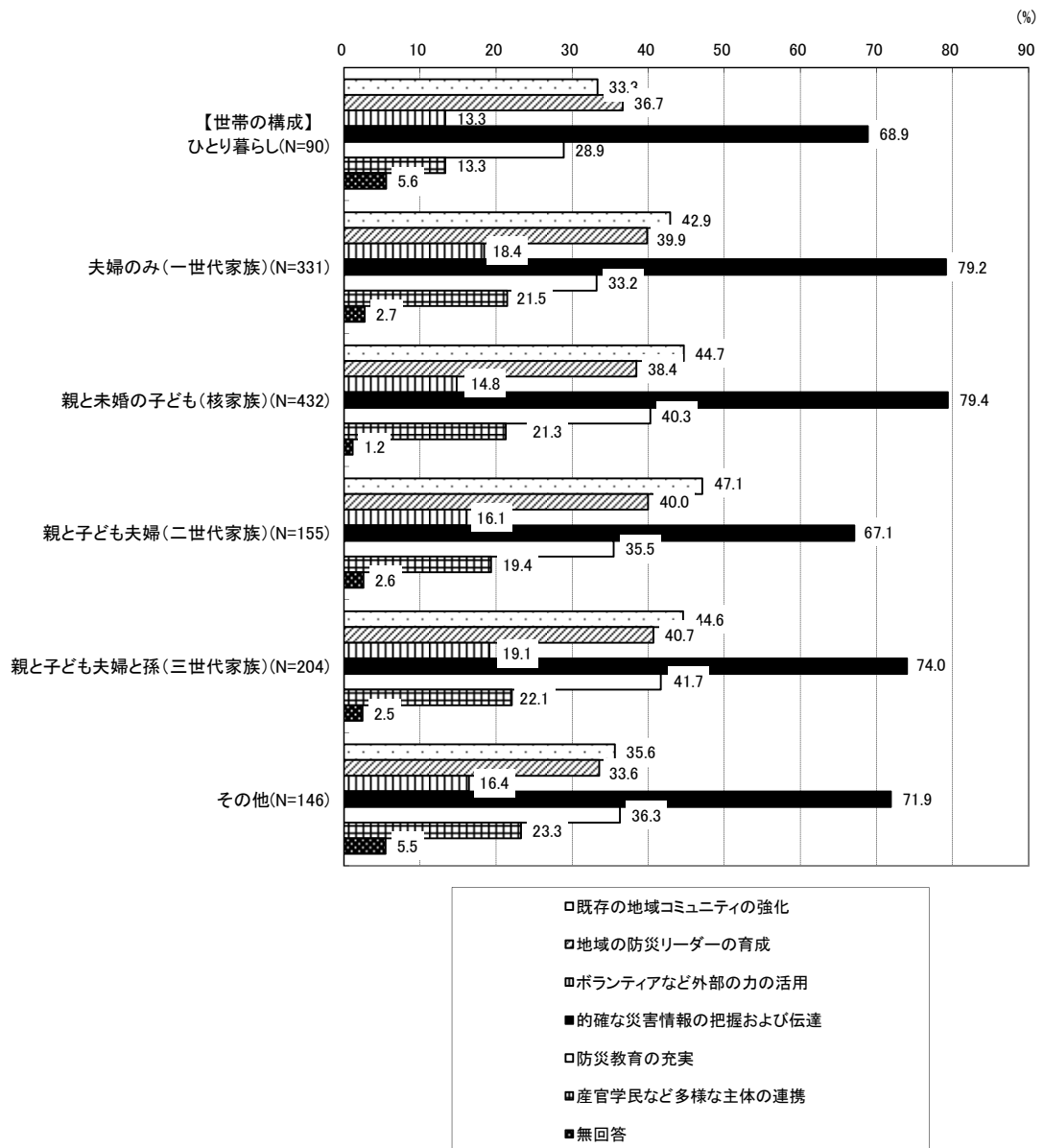
問 3-3: 災害が発生すると、救援・医療活動や復旧活動、物資の搬送や情報伝達といった様々な活動が必要となってきます。あなたは、災害が発生したとき、このような活動にボランティアとして参加したいと思いますか。(SA)

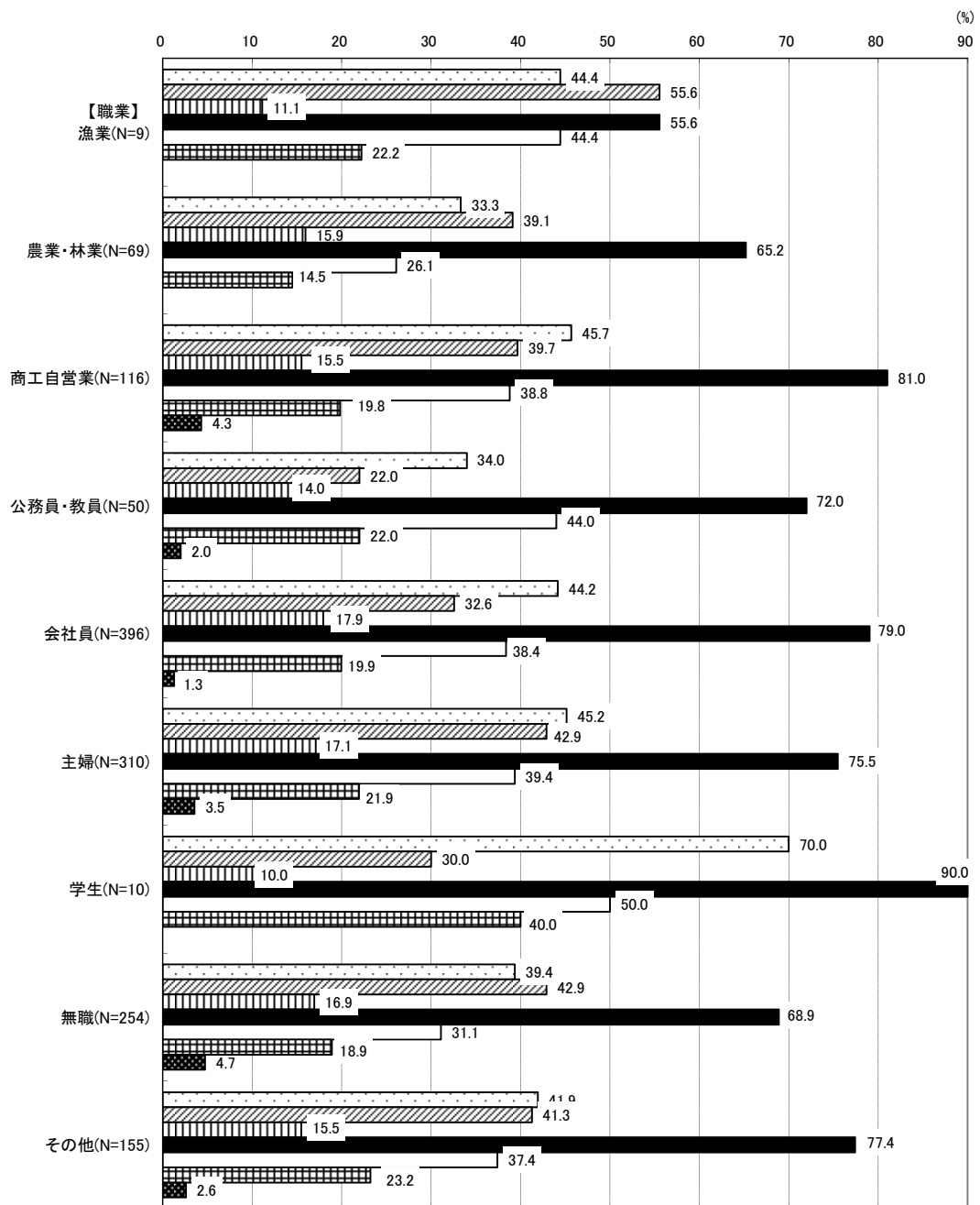




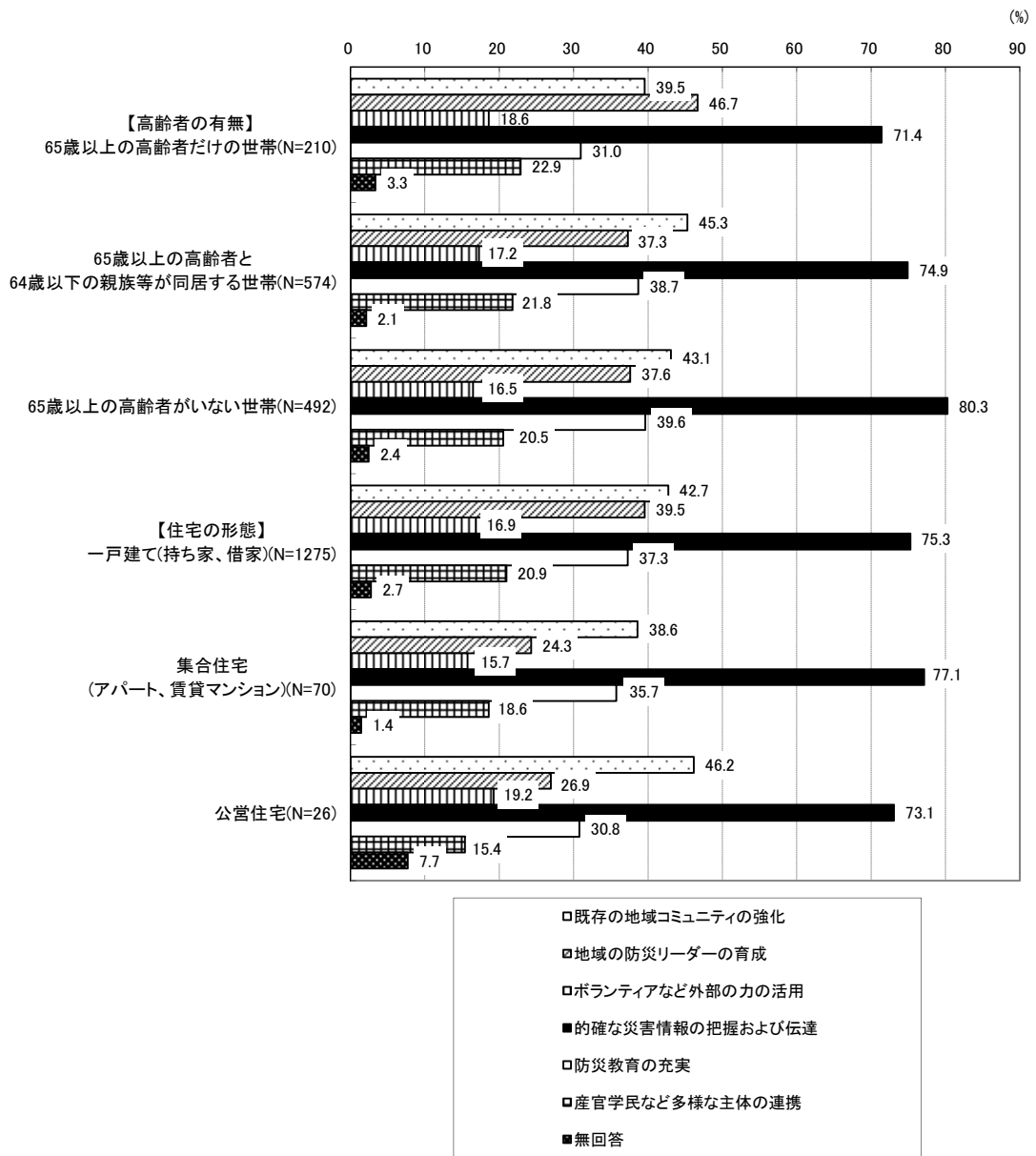
問 3-4：銚子市の地域防災力を高めるために必要な視点は何だと思いますか。(MA)



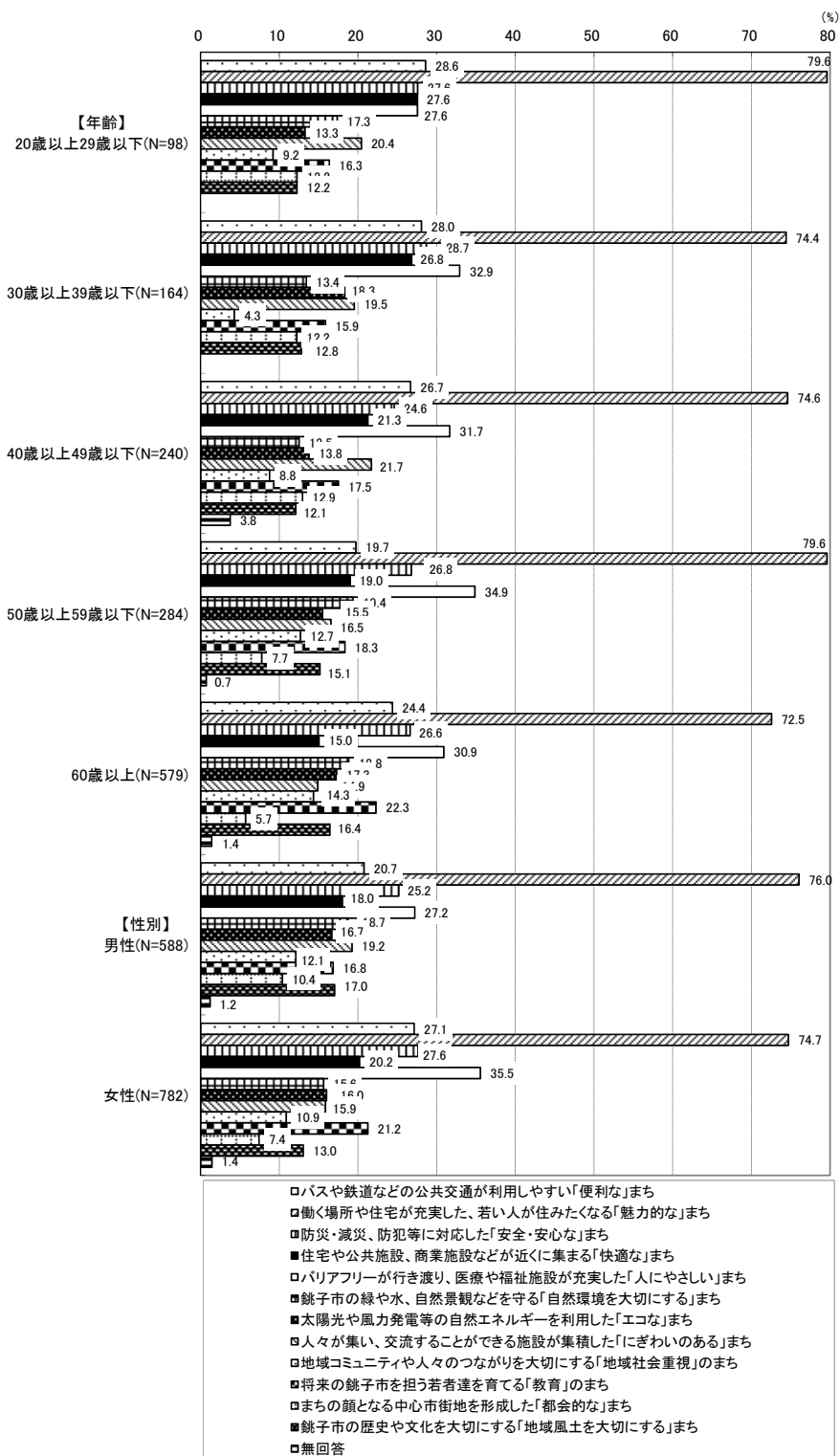


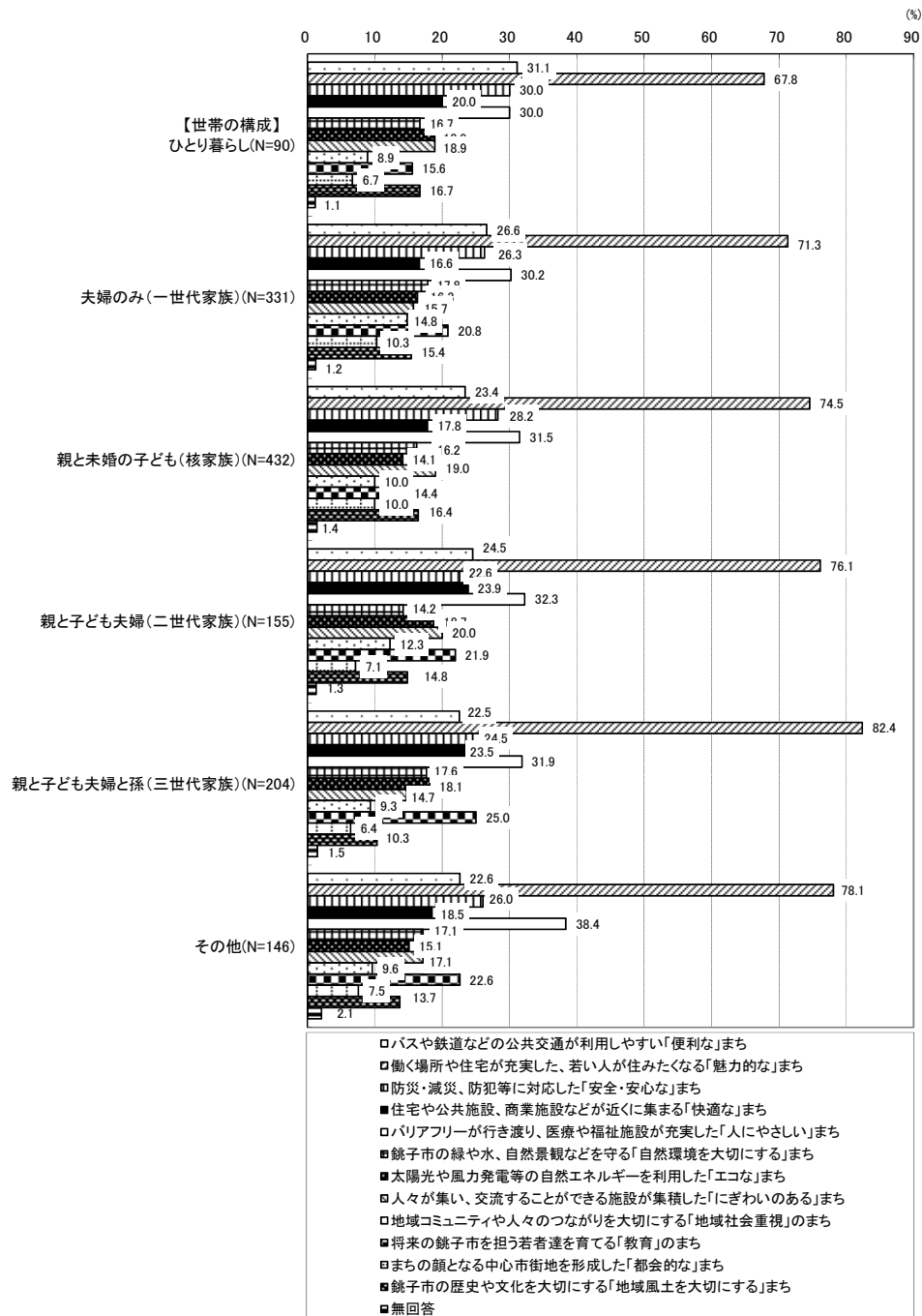


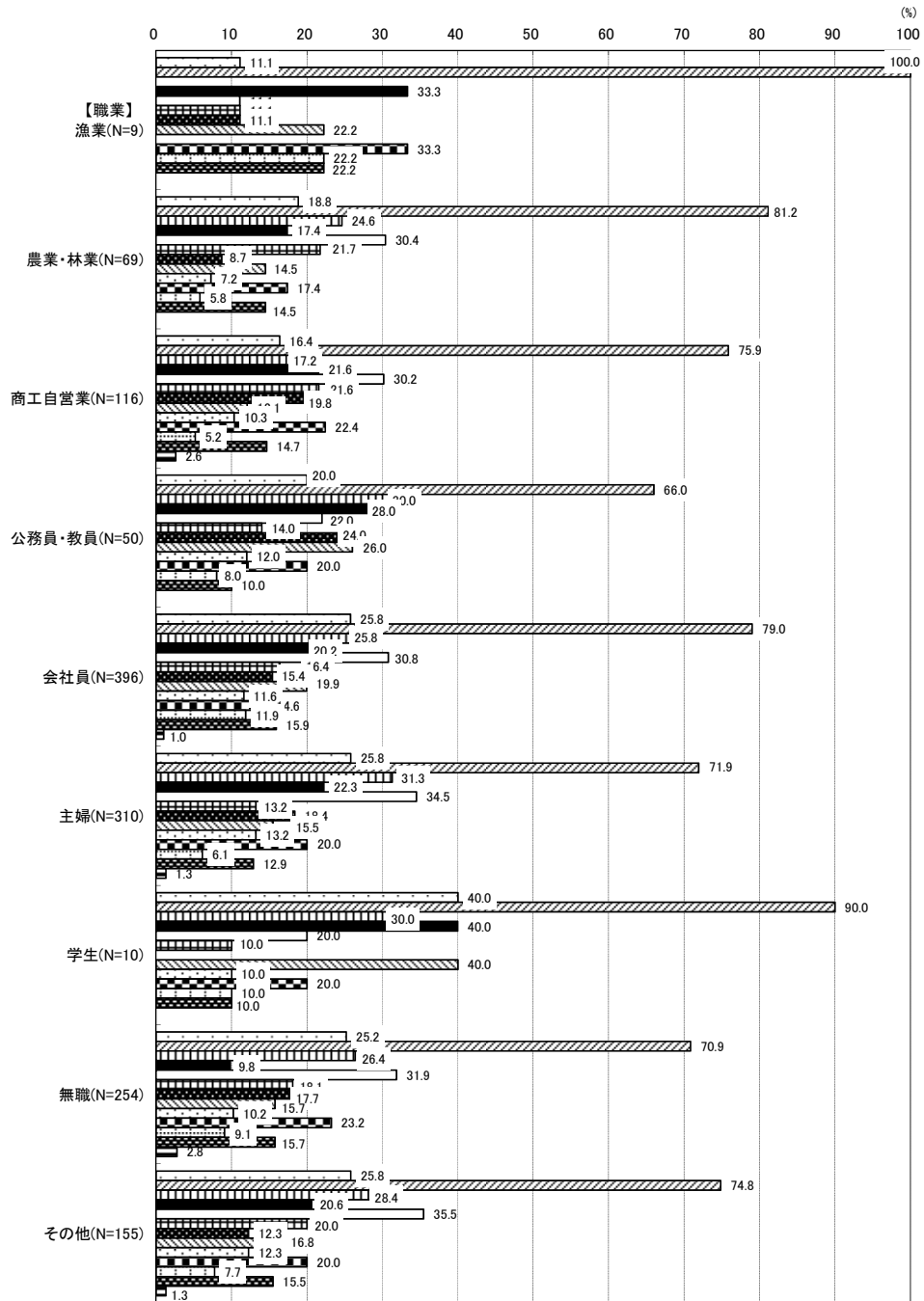
- 既存の地域コミュニティの強化
- ▣ 地域の防災リーダーの育成
- ▤ ボランティアなど外部の力の活用
- 的確な災害情報の把握および伝達
- 防災教育の充実
- ▣ 産官学民など多様な主体の連携
- 無回答



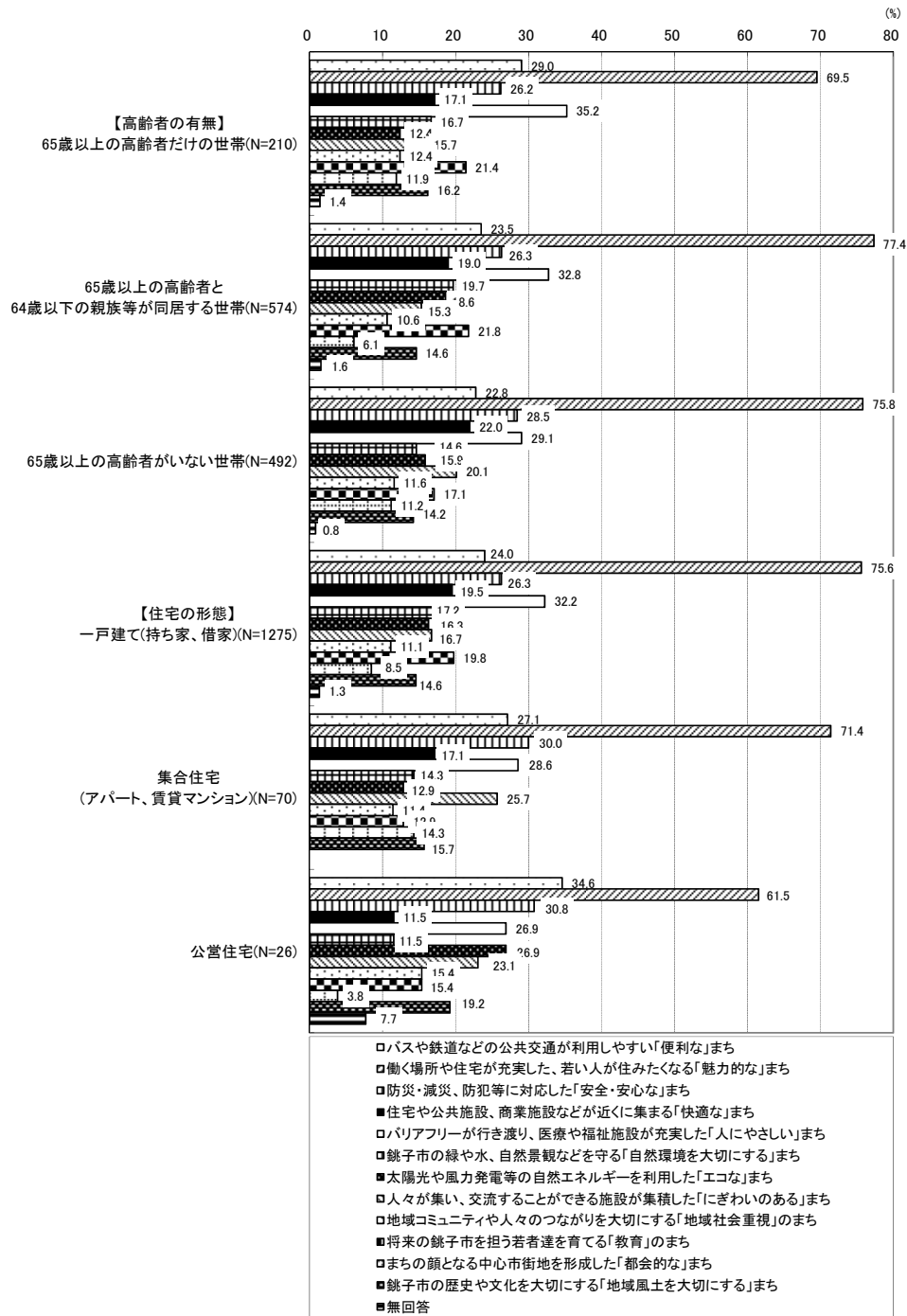
問 4-1：今後の人口減少・少子高齢化時代を見すえて、将来の銚子市のまちづくりとして、どのような「まち」が望ましいと思いますか。(MA)







- バスや鉄道などの公共交通が利用しやすい「便利な」まち
- 働く場所や住宅が充実した、若い人が住みたくなる「魅力的な」まち
- 防災・減災、防犯等に対応した「安全・安心な」まち
- 住宅や公共施設、商業施設などが近くに集まる「快適な」まち
- バリアフリーが行き渡り、医療や福祉施設が充実した「人にやさしい」まち
- 銚子市の緑や水、自然景観などを守る「自然環境を大切にする」まち
- 太陽光や風力発電等の自然エネルギーを利用した「エコな」まち
- 人々が集い、交流することができる施設が集積した「にぎわいのある」まち
- 地域コミュニティや人々のつながりを大切にする「地域社会重視」のまち
- 将来の銚子市を担う若者達を育てる「教育」のまち
- まちの顔となる中心市街地を形成した「都会的な」まち
- 銚子市の歴史や文化を大切にする「地域風土を大切にする」まち
- 無回答



付録 1 調査票

防災対策に関する住民意識調査へのご協力をお願い

2011年3月11日に東北地方太平洋沖で発生した地震・津波は、千葉県銚子市を含む東日本地域に甚大な被害をもたらしました。銚子市は、過去、1677年延宝地震、1703年元禄地震、1960年チリ地震などの津波により被害を受けています。また、近い将来、首都直下地震の発生も懸念されています。今後、銚子市に被害を及ぼすような地震・津波などの災害が発生した場合に備えて、どのような対策をすべきかについて考えておく必要があります。

銚子市では、今後、住民の皆さんとともに、防災対策のあり方について考え、大地震・大津波などが発生した場合の被害をできるかぎり小さくするための対策を推進していきたいと考えております。

この度のアンケート調査は、銚子市にお住まいの住民の皆様が、災害や防災に対してどのような考えをもたれているか、また、ご家庭でどのような防災対策をされているか等について把握したく、危機管理学部を有する千葉科学大学との共同研究により実施する次第です。

災害に強いまちづくり、安心して暮らせるまちづくりのため、ぜひご協力をお願いいたします。

銚子市

-
- ・本アンケートは、銚子市にお住まいの皆様方(満20歳以上満75歳未満の無作為抽出された2,500人)にご依頼しております。
 - ・本アンケートは、自然災害(主に地震・津波など)への防災対策についてお尋ねするものであり、人為災害(工場火災、原子力災害など)は対象としておりません。
 - ・アンケートご記入前に、以下の「アンケートご記入にあたってのお願い」を必ずお読み下さい。
 - ・ご回答頂いた内容につきましては、本調査以外の目的に使用することはございませんし、すべて統計的に処理致しますので個別データの開示はなく、皆様にご迷惑をおかけする事は一切ございません。
 - ・本調査の内容等に関するお問い合わせは、下記の調査実施機関までお願い申し上げます。

【調査実施機関】

銚子市役所危機管理室（電話24-8793）

千葉科学大学危機管理学部（電話30-4500）

◆◆◆アンケートご記入にあたってのお願い◆◆◆

【アンケートのご記入について】

□記入方法は、各質問の指示に従って下さい。

□特に指示のない場合は、該当する番号に○印を付けて下さい。

問1 あなたの災害・防災に対する考えについてお聞きします。

(1) あなたは、銚子市の付近で、今後10年くらいの間に大地震が起こると思いますか。(1つに○印)

1. かならず起こると思う 2. 起こる可能性は高いと思う
3. 起こる可能性は低いと思う 4. 絶対に起こらないと思う 5. わからない

※ 1,2と答えた方は、(2)にお答え下さい。3,4,5と答えた方は、(4)へお進み下さい。

(2) そのような大地震が発生した場合、あなたの自宅はどの程度の強さの揺れに襲われるかもしれないと思いますか。(1つに○印)

1. 震度7 2. 震度6強 3. 震度6弱
4. 震度5強 5. 震度5弱以下 6. わからない

(3) 将来、地震で自宅が全壊した場合、自宅をどこに再建すると思いますか。(1つに○印)

1. これまでとまったく同じ場所 2. これまでと同じ町内
3. 銚子市内の他の町内 4. 銚子市外

(4) あなたは、銚子市の付近で、今後10年くらいの間に大津波が起こると思いますか。(1つに○印)

1. かならず起こると思う 2. 起こる可能性は高いと思う
3. 起こる可能性は低いと思う 4. 絶対に起こらないと思う 5. わからない

※ 1,2と答えた方は、(5)へお進み下さい。3,4,5と答えた方は、(7)へお進み下さい。

(5) そのような大津波が発生した場合、あなたの自宅はどの程度の高さの津波に襲われるかもしれないと思いますか。(1つに○印)

1. 高さ1m程度未満 2. 高さ1~3m程度 3. 高さ3~5m程度
4. 高さ5~10m程度 5. 高さ10m超 6. わからない

(6) 将来、津波で自宅が流出(全壊)した場合、自宅をどこに再建すると思いますか。(1つに○印)

1. これまでとまったく同じ場所 2. これまでと同じ町内
3. 銚子市内の他の町内 4. 銚子市外

(7) 銚子市が作成した地震のハザードマップ(地震災害の予測・防災地図)を見たことがありますか。(1つに○印)

1. 見たことがある 2. 見たことはない 3. 覚えていない・わからない

(8) 銚子市が作成した津波・洪水のハザードマップ(津波・洪水災害の予測・防災地図)を見たことがありますか。(1つに○印)

1. 見たことがある 2. 見たことはない 3. 覚えていない・わからない

(9) あなたは、津波に関する次のことについてどのようにお考えですか。(①～⑥の各項目について、1～3のうち1つに○印)

	1. そう 思う	2. そう 思わない	3. わからない・ 知らない
①津波が来る前には海の水が引く	1	2	3
②実際に海を見て海の異常を確認した後でも、津波から逃げることは可能である	1	2	3
③地震の揺れが大きくなければ津波は来ない	1	2	3
④津波が来るときには津波警報が発表される	1	2	3
⑤津波警報の発表を確認した後でも、津波から逃げることは可能である	1	2	3
⑥津波の第1波は小さく、だんだんと高くなっていく	1	2	3

問2 あなたのご家庭での防災対策についてお聞きします。

(1) あなたの家では、地震や津波が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。(①～⑭の各項目について、1～4のうち1つに○印)

	1. 東日本大震災 の前からしていた	2. 東日本大震災 の後でした	3. していない	4. わからない
①自分の家の耐震性を高めている	1	2	3	4
②耐震診断を行い、自分の家の危険度を把握している	1	2	3	4
③家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している	1	2	3	4
④消火器(や水をはったバケツ)を準備している	1	2	3	4
⑤いつも風呂の水をためおきしている	1	2	3	4
⑥ブロック塀を点検し、倒壊を防止している	1	2	3	4
⑦家族との連絡方法などを決めている	1	2	3	4
⑧家族で避難する場所を決めている	1	2	3	4
⑨食料や飲料水を準備している	1	2	3	4
⑩携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している	1	2	3	4
⑪非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している	1	2	3	4
⑫貴重品などをすぐに持ち出せるように準備している	1	2	3	4
⑬防災訓練に積極的に参加している	1	2	3	4
⑭地震保険に加入している	1	2	3	4

(2) 「①自分の家の耐震性を高くしている」で“3. していない”を選んだ方にお聞きします。耐震性が低い(危険な)住宅については、耐震補強工事を行って安全にする方法が考えられます。耐震補強工事を実施していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

1. どうやって着手・施工したらよいかわからないから
2. 見た目が悪くなるから
3. 面倒くさいから
4. お金がかかるから
5. 必要性を実感できないから
6. 効果があるか不明だから
7. 集合住宅や借家などに住んでおり、自分だけでは判断できないから
8. その他 ()
9. 特にない
10. わからない

(3) 「③家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している」で“3. していない”を選んだ方にお聞きします。家具等の固定・転倒防止策を実施していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

1. どうやって固定したらよいかわからないから
2. 固定する方法はわかっても、自分ではできないと思うから
3. 部屋の見た目が悪くなるから
4. 家具等や壁に傷をつけるから
5. 面倒くさいから
6. お金がかかるから
7. 地震が起きても転倒しないと思うから
8. 転倒しても危険ではないと思うから
9. 固定しても大地震の時には効果がないと思うから
10. その他 ()
11. 特にない
12. わからない

(4) あなたのご家庭において、防災対策に関して何か問題点(困っていること、不安なこと)がありましたら、ご自由にお書き下さい。

問3 銚子市の地域防災についてお聞きします。

(1) あなたは、銚子市の地域の防災力についてどのように思いますか。(①～⑤の各項目について、1～3のうち1つに○印)

	1. そう思う	2. そう思わない	3. わからない・知らない
①消防団や自主防災組織等の活動が充実していると思う	1	2	3
②普段から近所づきあいがあり、地域に連帯感があると思う	1	2	3
③地域に若者が増加しており、災害発生時に頼りになると思う	1	2	3
④企業、NPO、ボランティアなどの防災活動が充実していると思う	1	2	3
⑤行政の防災の取り組みが充実していると思う	1	2	3

(2) あなたは、日頃、社会の一員として、自主防災活動や災害援助活動のために役立ちたいと思っていますか。それとも、あまりそのようなことは考えていませんか。(1つに○印)

1. 思っている
2. あまり考えていない
3. わからない

(3) 災害が発生すると、救援・医療活動や復旧活動、物資の搬送や情報伝達といった様々な活動が必要となってきます。あなたは、災害が発生したとき、このような活動にボランティアとして参加したいと思いませんか。(1つに○印)

1. 積極的に参加したい
2. 自分の親類縁者や知人が住んでいる地域の災害ならば参加したい
3. 行政機関、自治会、ボランティア団体などから要請があれば参加したい
4. 参加したくない
5. 一概にはいえない
6. わからない

(4) 銚子市の地域防災力を高めるために必要な視点は何だと思いませんか。(あてはまるものすべてに○印)

1. 既存の地域コミュニティの強化
2. 地域の防災リーダーの育成
3. ボランティアなど外部の力の活用
4. 的確な災害情報の把握および伝達
5. 防災教育の充実
6. 産官学民など多様な主体の連携

問4 銚子市の将来像についてお聞きします。

(1) 今後の人口減少・少子高齢化時代を見すえて、将来の銚子市のまちづくりとして、どのような「まち」が望ましいと思いますか。(○印は3つまで)

1. バスや鉄道などの公共交通が利用しやすい「便利な」まち
2. 働く場所や住宅が充実した、若い人が住みたくなる「魅力的な」まち
3. 防災・減災、防犯等に対応した「安全・安心な」まち
4. 住宅や公共施設、商業施設などが近くに集まる「快適な」まち
5. バリアフリーが行き渡り、医療や福祉施設が充実した「人にやさしい」まち
6. 銚子市の緑や水、自然景観などを守る「自然環境を大切にする」まち
7. 太陽光や風力発電等の自然エネルギーを利用した「エコな」まち
8. 人々が集い、交流することができる施設が集積した「にぎわいのある」まち
9. 地域コミュニティや人々のつながりを大切にする「地域社会重視」のまち
10. 将来の銚子市を担う若者達を育てる「教育」のまち
11. まちの顔となる中心市街地を形成した「都会的な」まち
12. 銚子市の歴史や文化を大切にする「地域風土を大切にする」まち

問5 東日本大震災についてお聞きします。

(1) あなたのご自宅は、東日本大震災で被災しましたか。(1つに○印)

1. 全壊
2. 大規模半壊
3. 半壊
4. 一部損壊
5. 特に被害なし

※ 1,2,3,4と答えた方は、(2)へお進み下さい。5と答えた方は、(3)へお進み下さい。

(2) ご自宅が被害を受けた主な要因は何ですか。(1つに○印)

1. 地震(揺れ)被害
2. 津波被害
3. 液状化被害

(3) あなたは、東日本大震災に関して何か支援活動をしましたか。(あてはまるものすべてに○印)

1. 被災地(岩手・宮城・福島県)でのボランティア活動
2. 被災地(千葉県)でのボランティア活動
3. 被災地(上記の1、2以外の地域)でのボランティア活動
4. 被災者の受け入れ
5. 物資支援
6. 義援金・支援金を募金した
7. 義援金・支援金の募金を集めてまわった
8. その他 ()
9. 特にしていない

最後に、あなたの年齢・性別、職業、お住まいなどについてお聞きします。

(1) あなたの年齢と性別をそれぞれお答え下さい。

年齢：() 歳 性別：(1. 男 2. 女)

(2) あなたのご職業をお答え下さい。(1つに○印)

- | | | |
|----------|-----------|---------------------------------|
| 1. 漁業 | 4. 公務員・教員 | 7. 学生 |
| 2. 農業・林業 | 5. 会社員 | 8. 無職 |
| 3. 商工自営業 | 6. 主婦 | 9. その他 () |

(3) あなたの世帯の構成をお答え下さい。(1つに○印)

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1. ひとり暮らし | 4. 親と子ども夫婦 (二世世代家族) |
| 2. 夫婦のみ (一世世代家族) | 5. 親と子ども夫婦と孫 (三世世代家族) |
| 3. 親と未婚の子ども (核家族) | 6. その他 () |

(4) お住まいに高齢者の方はおられますか。(1つに○印)

1. 65 歳以上の高齢者だけの世帯
2. 65 歳以上の高齢者と 64 歳以下の親族等が同居する世帯
3. 65 歳以上の高齢者がいない世帯

(5) あなたのお住まいは戸建てですか。集合住宅ですか。(1つに○印)

- | | | |
|----------------|-----------------------|---------|
| 1. 戸建て(持ち家、借家) | 2. 集合住宅(アパート、賃貸マンション) | 3. 公営住宅 |
|----------------|-----------------------|---------|

(6) あなたのお住まいの住所はどちらですか。町名のみお書きください。

銚子市 _____ 町

以上で、質問は終了です。その他に何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

何かとお忙しい中、アンケートにご協力頂きありがとうございました。お手数ですが、ご記入もれがないかもう一度ご確認ください。また、誠に恐縮ですが、この用紙を同封の返信用封筒に入れて、平成24年8月27日(月)までに郵便ポストへご投函ください。

付録2 中間報告会

中間報告会の概要

■日 時：2012年10月27日（土）13:30～15:30

■場 所：銚子商工会議所5階 大会議室

■参加者：銚子市商工会議所：12名、千葉科学大学：11名、銚子市役所：10名

■スケジュール：

◇開会の挨拶・趣旨説明

（司会：仲田博史・銚子商工会議所産学官連携研究特別委員会委員長）

◇銚子市「防災対策に関する住民意識調査」中間報告

（報告：藤本一雄・千葉科学大学危機管理学部准教授）

◇防災ワークショップ（司会：藤本一雄）

◇休憩

◇成果発表

（Aグループ：狩野 勉：千葉科学大学環境危機管理学科長、Bグループ：室井房治：

千葉科学大学危機管理システム学科フェロー、Cグループ：坂本尚史・千葉科学大

学危機管理学部長、Dグループ：仲田博史、E：細川正清・千葉科学大学薬学部長）

◇講評・閉会の挨拶

（赤木靖春・千葉科学大学学長）

防災ワークショップの概要

中間報告会の参加者が、A～Eの5グループ(1グループ6～7名)に分かれて、防災に関するテーマについて、ブレインストーミング(BS)により自由にアイデアを出し合った。そのテーマは、「大地震による家族の人的被害(死者、負傷者)をゼロにするにはどうすればよいか？」である。なお、BSの4つの規則は、1. 批判厳禁、2. 自由奔放、3. 質より量、4. 結合改善であり、その進め方は、カードBS法(図A2-1)に基づいて行った。また、アイデアを発想するための参考資料(図A2-2)も配布した。ワークショップの様子を写真A2-1～A2-6に示す。

ブレインストーミング（カードBS法）について

配布物：

個人：A4用紙×1枚、ポストイット（黄色：7.5cm×7.5cm）×1束
 グループ：模造紙（A1）×1枚、ポストイット（ピンク：7.5cm×7.5cm）×7枚

テーマ：

「大地震による家族の人的被害（死者、負傷者）をゼロにするにはどうすればよいか？」

進め方：

A 個人発想タイム（5分間）

各自がテーマについて5分間、沈黙したまま個人発想をして、思いついたアイデア（例えば、〇〇〇するために△△△を□□□する、など）をポストイット（黄色）1枚に1つつ書いて、手元のA4用紙に貼る。

ルール：

- 〔1〕 批判厳禁（出されたアイデアについて良し悪しの批判をしない）
- 〔2〕 自由奔放（アイデアは自由奔放であるほどよい）
- 〔3〕 質より量（できるだけ多くのアイデアを出す）
- 〔4〕 結合改善（他人のアイデアを改良したり、二つのアイデアを組み合わせてもよい）

B 順番発表タイム

自分のA4用紙からポストイット（黄色）を1枚取り出して読み上げ、そのポストイット（黄色）を机上の模造紙（A1）に貼る。その際、読み上げたアイデアが「自助-共助-公助」×「事前対策-直後対応-事後対応」のうち、どれに最も当てはまるかについて、グループのメンバーと相談しながら、該当するスペースに貼る。どれにも該当しない場合は「その他」に貼る。

次の人も、ポストイット（黄色）を1枚取り出して読み上げ、貼る。さらに次の人も……。他のメンバーに自分と同じアイデアを先に発表されたら、同じ内容のポストイット（黄色）は捨てる。メンバー2～3人がアイデア発表をパスするようになったら、Aに戻る（以降、A→B→A→B→A→…を時間まで繰り返す）。

自助-共助-公助

- ・自助：自分や家族にできることは？
- ・共助：地域（隣近所）の協力が必要なことは？
- ・公助：市役所、消防・警察、企業、学校等の協力が必要なことは？

事前対策-直後対応-事後対応

- ・事前対策：災害が起こる前にしておくべきことは？
- ・直後対応：災害が起こった直後（地震発生～10時間）にするべきことは？
- ・事後対応：災害がある程度収まった後（10時間～100時間）にするべきことは？



図 A2-1 配付資料(カードBS法について)

参考資料

以下を参考にして、アイデアを考えて下さい。

ヒト (Liveware)

- ・高齢者（独居・夫婦のみ、身体が不自由、日中は高齢者のみ）
- ・障害者（人工呼吸器による在宅医療）
- ・子ども（登下校中、引き渡し）
- ・転入者（地元の防災について不案内）
- ・家族（日中バラバラ、通信手段・方法、薬の確保）
- ・自分（防災意識の低下）

ハード (Hardware)

- ・住宅耐震化（老朽化、後継者なし、資金不足、業者がわからない）
- ・借家・集合住宅（勝手に防災対策ができない、情報が入ってこない、耐震性が不明）
- ・家具固定・転倒防止
- ・瓦屋根
- ・ブロック塀

ソフト (Software)

- ・災害・防災情報（自宅：防災行政無線が聞こえない、外出時：防災ラジオを持ち歩かない）
- ・備蓄（食料・飲料水など）
- ・家族との連絡（家族全員が日中バラバラ）
- ・防災訓練（参加したい）
- ・ハザードマップ（知らない、見たことがない）

環境 (Environment)

- ・停電（情報途絶、断水 [トイレの水、電動ポンプの自家用井戸]）
- ・燃料不足
- ・避難所（自宅から遠い、場所を知らない、備蓄品の不足、建物の安全性、観光客の収容、ペットの扱い、車で一夜、駐車場の整理、市職員の派遣）
- ・大雨・満潮による床下浸水・道路冠水（避難が困難）
- ・路上駐車（避難が困難）
- ・橋の通行止め（銚子大橋、かもめ大橋）
- ・がけ崩れ
- ・液状化（マンホール）
- ・近所（近所からの出火の不安、住宅が密集、近所の防災対策に口を出しにくい）
- ・空き家（倒壊の危険性、出火の発見遅れ）
- ・企業（水産業社のコンテナの落下等、勤務先の耐震性に不安、ガス会社）
- ・地域差（市東部と西部での災害・防災情報の格差）

大地震による人的被害の原因：

建物被害、地震火災、がけ崩れ、屋内収容物（家具など）の落下・転倒、屋外落下物、ブロック塀等の転倒、震災関連死（災害の直接的な被害による死ではなく、避難生活の疲労や環境の悪化などによって、病気にかかったり、持病が悪化したりするなどして死亡すること。）

図 A2-2 配付資料(アイデアを考える際の参考資料)



写真 A2-1 全体



写真 A2-2 Aグループ



写真 A2-3 Bグループ



写真 A2-4 Cグループ



写真 A2-5 Dグループ



写真 A2-6 Eグループ